滋賀県内主要産業動向調査
（2021年度上半期）

【目次】

1.繊維…P.3
2.化学…P.8
3.食料品…P.13
4.金属製品…P.18
5.一般機械…P.23
6.電気機械…P.28
7.建設…P.33
8.小売…P.40
9.運輸・通信…P.50
10.サービス…P.57
【参考データ】…P.63

2021年8月

㈱しがぎん経済文化センター
（産業・市場調査部）

総合評価

天気マークによる評価（業況判断DI）

業種名	現状 （21/4-6）	見通し （7-9）
繊維	☂	☂
化学	☁	☁
食料品	☂	☂
金属製品	☁	☁
一般機械	☁	🌦
電気機械	☁	☁
建設	☁	🌦
小売	🌦	🌦
運輸・通信	🌦	🌦
サービス	🌦	🌦

【参考】天気マークの概要

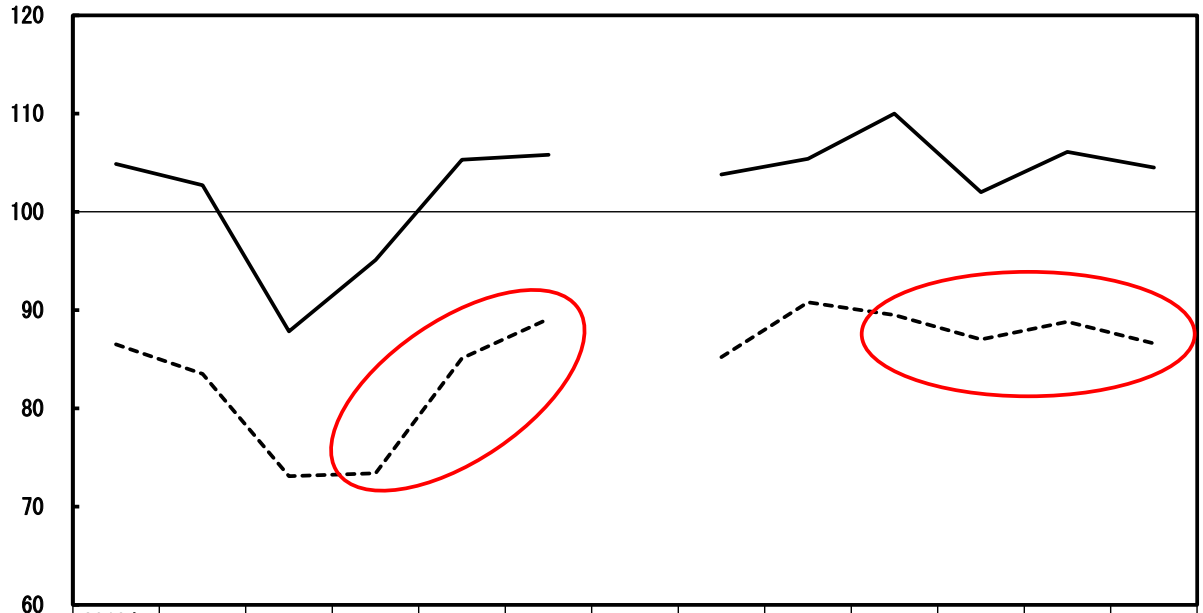
		参考ＤＩ指数
晴れ	☀	61～100
薄日	🌤	21～60
曇り	☁	▲20～20
小雨	🌦	▲21～▲60
雨	☂	▲61～▲100

1.繊維

現状分析：横ばいないし低下傾向で、伸び悩み

・滋賀県統計課が毎月集計、公表している「滋賀県鉱工業指数」（2021年5月速報）の「繊維工業」の生産指数を四半期ごとにみると、新型コロナウイルス感染拡大の緩和に伴い、20年7－9月期を底に（73.4）、回復傾向がみられる（21年1－3月期：89.1）。しかし、月次で最近の動きをみると、**低水準のなか、今年1月ピークに（90.8）、横ばいないし低下傾向がみられ、伸び悩んでいる。**

業種別の鉱工業生産指数の推移【繊維】（季調済指数、2015年＝100）

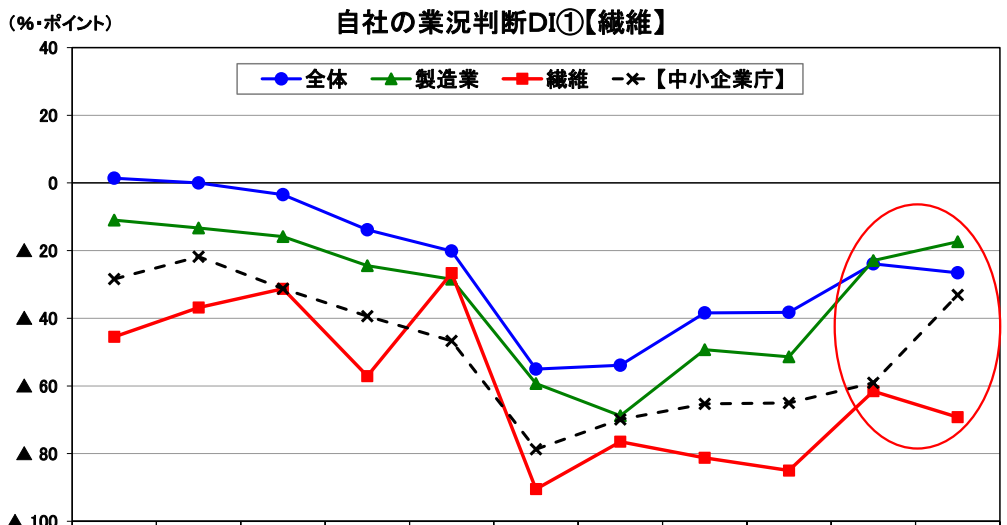


	2019年10-12月期	2020年1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	2021年1-3月期		2020年12月	2021年1月	2月	3月	4月	5月
━━ 鉱工業総合	104.9	102.7	87.8	95.1	105.3	105.8		103.8	105.4	110.0	102.0	106.1	104.5
┅┅ 繊維	86.5	83.5	73.1	73.4	85.1	89.1		85.2	90.8	89.5	87.0	88.8	86.6

1.繊維

アンケート調査分析①：自社の業況判断DI

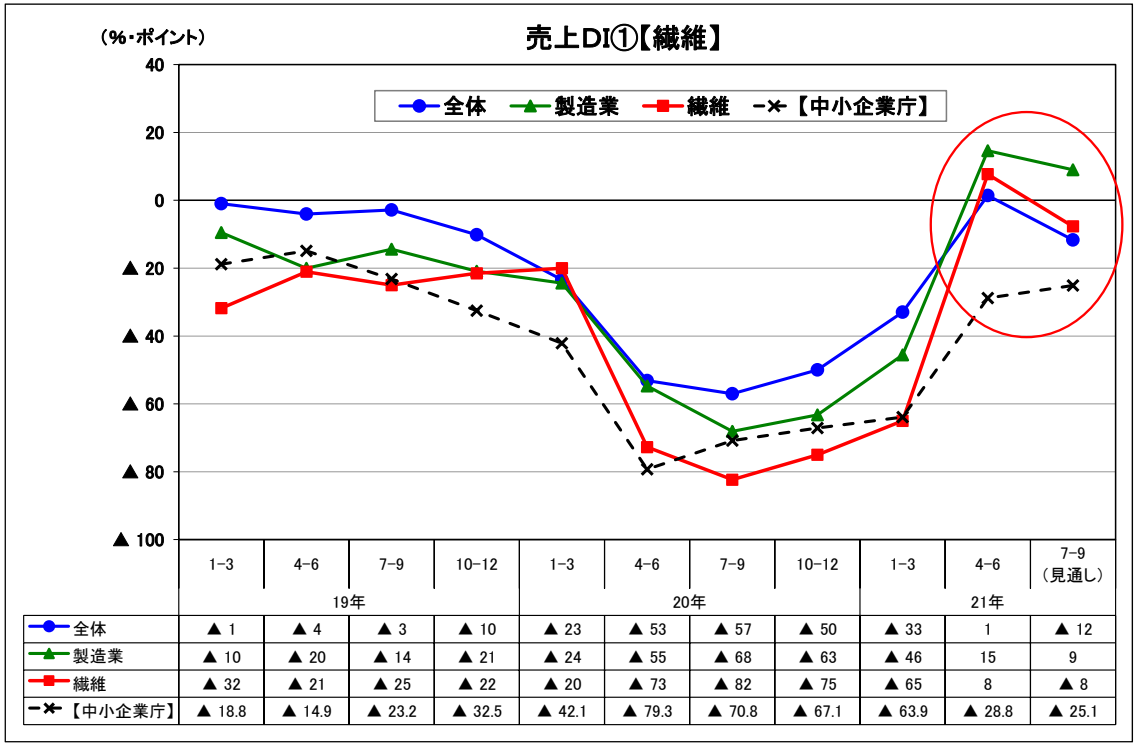
- 今期（21年4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」の中の「繊維」（n=13）は**▲62となり、前期（1－3月期、▲85）より上昇したものの、低水準が続いている。**
- 一方、中小企業庁の「中小企業景況調査」の中の「繊維」（n=409）は▲59.1となり、前期（▲65.0）に比べ上昇したものの低水準で推移。なお、水準は県内企業のほうが低い。
- 来期（7－9月期）の見通しをみると、**県内企業は再び悪化（▲69）**、一方、中小企業景況調査では大幅上昇する見込み（▲33.1）。



	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9（見通し）
全体	1	0	▲ 3	▲ 14	▲ 20	▲ 55	▲ 54	▲ 38	▲ 38	▲ 24	▲ 27
製造業	▲ 11	▲ 13	▲ 16	▲ 24	▲ 28	▲ 59	▲ 69	▲ 49	▲ 51	▲ 23	▲ 17
繊維	▲ 46	▲ 37	▲ 31	▲ 57	▲ 27	▲ 90	▲ 76	▲ 81	▲ 85	▲ 62	▲ 69
【中小企業庁】	▲ 28.4	▲ 21.8	▲ 31.3	▲ 39.4	▲ 46.7	▲ 78.7	▲ 69.9	▲ 65.3	▲ 65.0	▲ 59.1	▲ 33.1

アンケート調査分析②：売上DI

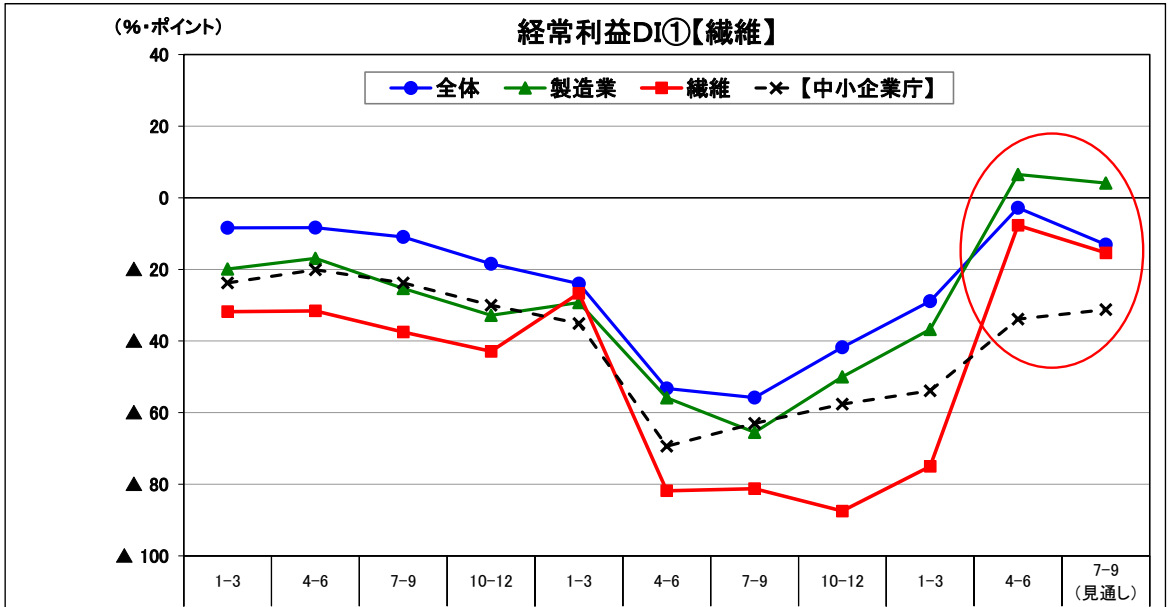
- 今期（4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**8となり、前期（1－3月期、▲65）に比べ大幅上昇し、プラス水準となった。**
- 中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲28.8となり、これも前期（▲63.9）に比べ大幅上昇したが、依然マイナス水準にある。
- 来期（7－9月期）の見通しをみると、**県内企業は再び低下しマイナス水準に戻り（▲8）、**中小企業景況調査ではやや上昇するも横ばいの見込み（▲25.1）。



	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9（見通し）
全体	▲ 1	▲ 4	▲ 3	▲ 10	▲ 23	▲ 53	▲ 57	▲ 50	▲ 33	1	▲ 12
製造業	▲ 10	▲ 20	▲ 14	▲ 21	▲ 24	▲ 55	▲ 68	▲ 63	▲ 46	15	9
繊維	▲ 32	▲ 21	▲ 25	▲ 22	▲ 20	▲ 73	▲ 82	▲ 75	▲ 65	8	▲ 8
【中小企業庁】	▲ 18.8	▲ 14.9	▲ 23.2	▲ 32.5	▲ 42.1	▲ 79.3	▲ 70.8	▲ 67.1	▲ 63.9	▲ 28.8	▲ 25.1

アンケート調査分析③：経常利益DI

- 今期（4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**▲8となり、前期（1－3月期、▲75）に比べ大幅上昇した。**
- 中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲33.9となり、これも前期（▲53.9）に比べ大幅上昇したが、水準は低く、県内企業のほうが高い。
- 来期（7－9月期）の見通しをみると、**県内企業は再び低下し（▲15）、**中小企業況調査では横ばいの見込み（▲31.2）。

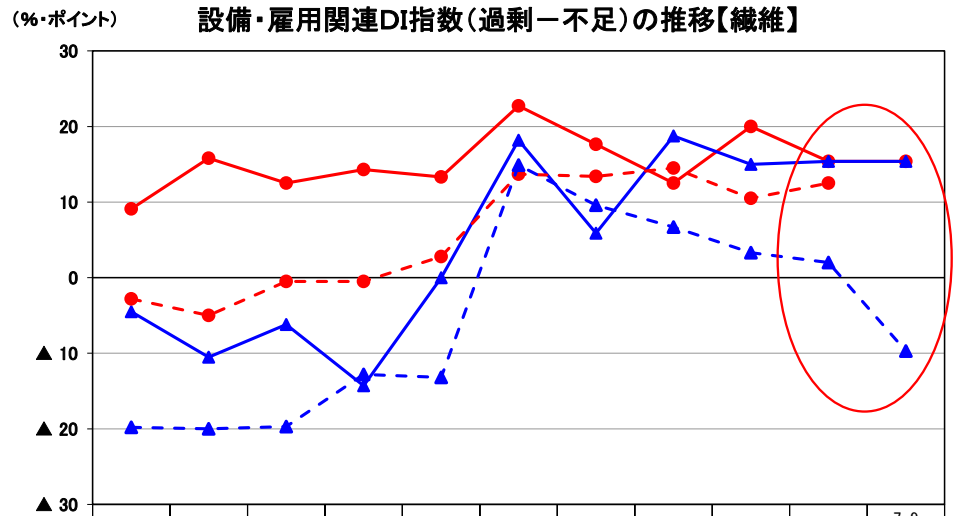


	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9（見通し）
全体	▲ 8	▲ 8	▲ 11	▲ 18	▲ 24	▲ 53	▲ 56	▲ 42	▲ 29	▲ 3	▲ 13
製造業	▲ 20	▲ 17	▲ 25	▲ 33	▲ 29	▲ 56	▲ 66	▲ 50	▲ 37	7	4
繊維	▲ 32	▲ 32	▲ 38	▲ 43	▲ 27	▲ 82	▲ 81	▲ 88	▲ 75	▲ 8	▲ 15
【中小企業庁】	▲ 23.8	▲ 20.1	▲ 23.8	▲ 30.0	▲ 35.1	▲ 69.4	▲ 63.0	▲ 57.6	▲ 53.9	▲ 33.9	▲ 31.2

アンケート調査分析④：設備・雇用関連DI

・**「生産・営業用設備DI」**の今期（4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**15となり、過剰感は20年4－6月期をピークに（23）和らいでいるが、依然過剰感は強い。**中小企業庁の「中小企業景況調査」では12.5となり、過剰感の強い状態が続いている。来期（7－9月期）の見通しをみると、県内企業の過剰感は横ばいの見込み（15）。

・**「雇用人員DI」**の今期（4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**15となり、横ばいで推移しているが、依然過剰感は強い。**中小企業庁の「中小企業景況調査」では2.0となり、過剰感は弱まった。
来期（7－9月期）の見通しをみると、**県内企業の過剰感は横ばいだが（15）、**中小企業景況調査では6四半期ぶりに不足感がみられる（▲9.7）。



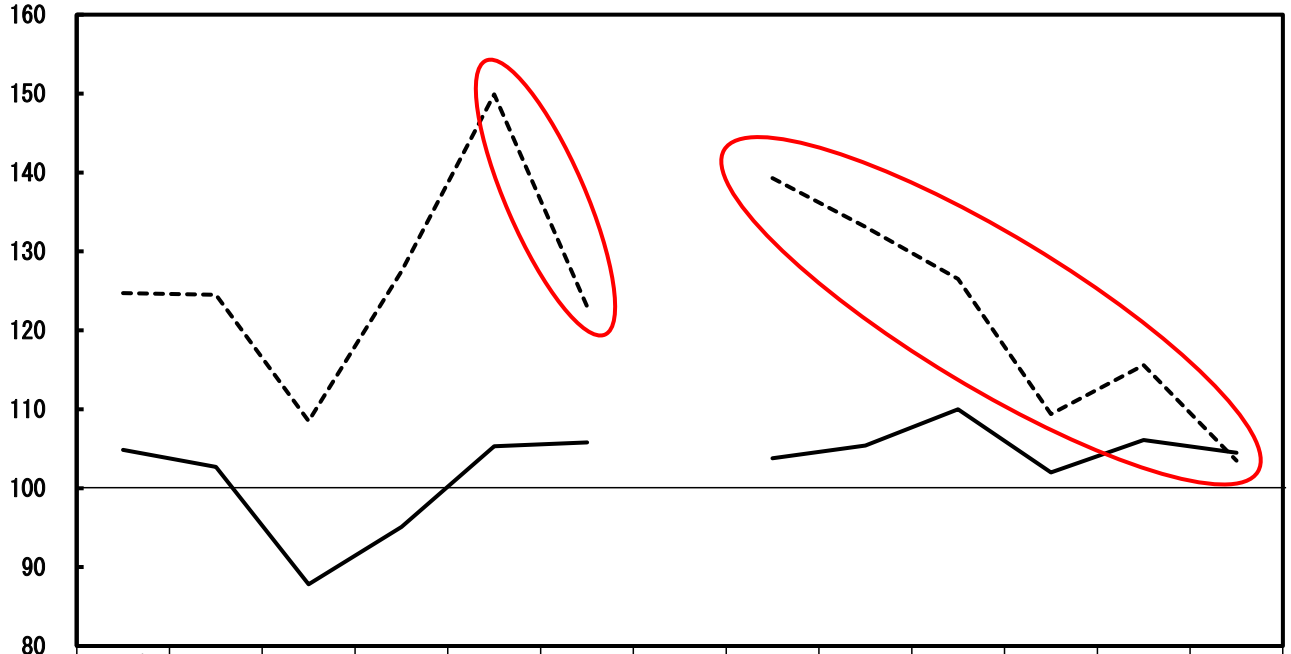
	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	7-9（見通し）
生産・営業用設備DI	9	16	13	14	13	23	18	13	20	15	15
雇用人員DI	▲ 5	▲ 11	▲ 6	▲ 14	0	18	6	19	15	15	15
【中小企業庁】生産設備DI	▲ 2.8	▲ 5.0	▲ 0.5	▲ 0.5	2.8	13.7	13.4	14.5	10.5	12.5	
【中小企業庁】従業員数DI	▲ 19.8	▲ 20.0	▲ 19.7	▲ 12.8	▲ 13.2	14.9	9.6	6.7	3.3	2.0	▲ 9.7

2.化学

現状分析：月を追うごとに悪化し、水準も100の基準近くまで低下

・「化学工業」の生産指数を四半期ごとにみると、20年10－12月期をピークに(149.9)、大きく低下した(21年1－3月期：123.0)。月次で最近の動きをみると、**月を追うごとに悪化し、水準も100の基準近くまで低下している(5月：103.5)。**

業種別の鉱工業生産指数の推移【化学】（季調済指数、2015年＝100）

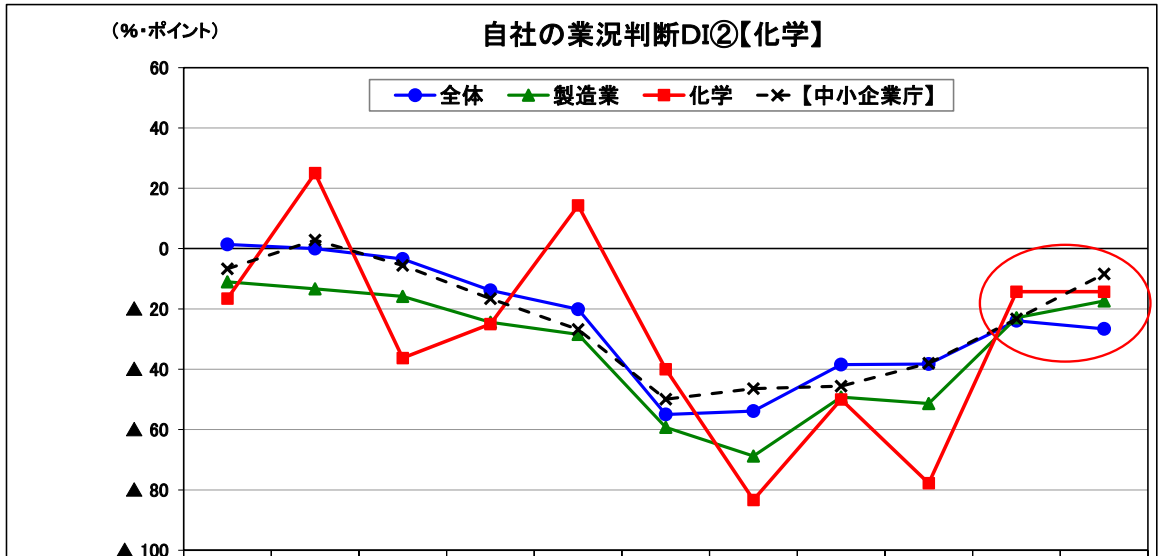


	2019年10-12月期	2020年1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	2021年1-3月期		2020年12月	2021年1月	2月	3月	4月	5月
━━鉱工業総合	104.9	102.7	87.8	95.1	105.3	105.8		103.8	105.4	110.0	102.0	106.1	104.5
----化学	124.7	124.5	108.5	127.5	149.9	123.0		139.3	133.1	126.5	109.4	115.6	103.5

2.化学

アンケート調査分析①：自社の業況判断DI

- 今期(21年4－6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」の中の「化学」(n=7)は**▲14となり、前期(1－3月期、▲78)に比べ大幅上昇した。**
- 中小企業庁の「中小企業景況調査」の中の「化学」(n=73)は▲23.3となり、前期 (▲38.0)に比べ上昇している。なお、水準は県内企業のほうが高い。
- 来期(7－9月期)の見通しをみると、**県内企業は横ばい(▲14)**、中小企業景況調査では引き続き上昇の見込み(▲8.4)。

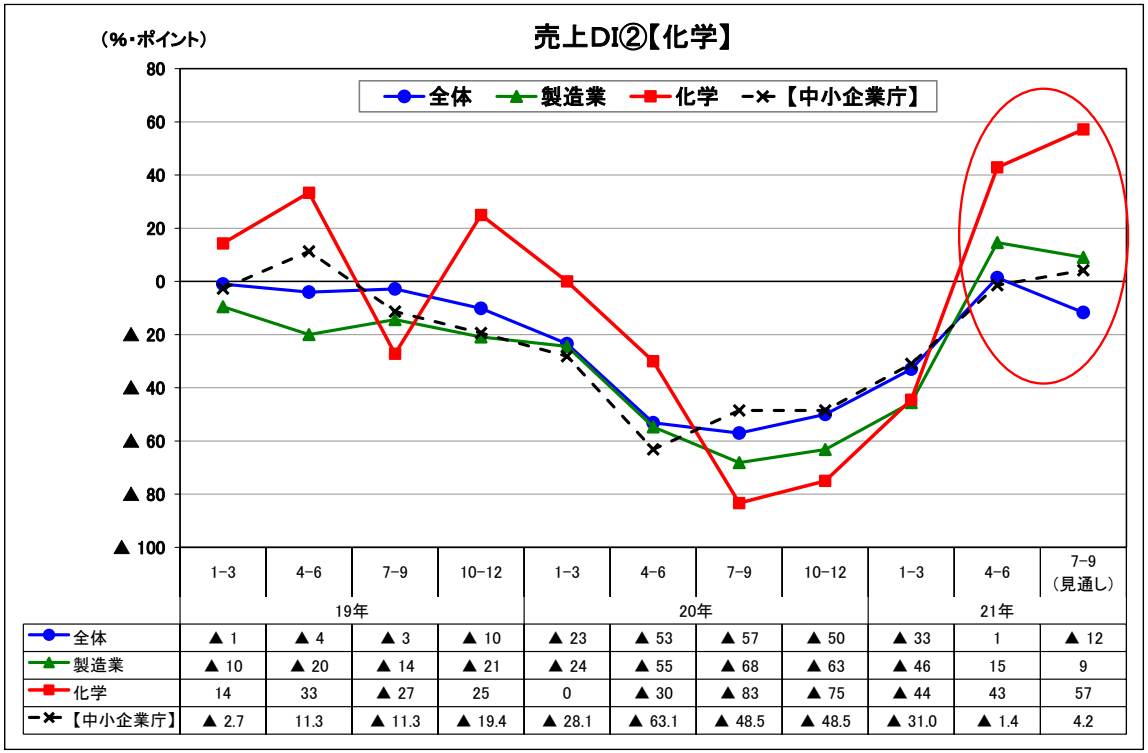


	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9 (見通し)
全体	1	0	▲ 3	▲ 14	▲ 20	▲ 55	▲ 54	▲ 38	▲ 38	▲ 24	▲ 27
製造業	▲ 11	▲ 13	▲ 16	▲ 24	▲ 28	▲ 59	▲ 69	▲ 49	▲ 51	▲ 23	▲ 17
化学	▲ 17	25	▲ 36	▲ 25	14	▲ 40	▲ 83	▲ 50	▲ 78	▲ 14	▲ 14
【中小企業庁】	▲ 6.7	2.8	▲ 5.6	▲ 16.6	▲ 26.8	▲ 49.9	▲ 46.4	▲ 45.6	▲ 38.0	▲ 23.3	▲ 8.4

2.化学

アンケート調査分析②：売上DI

- 今期（4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**43となり、前期（1－3月期、▲44）に比べ大幅上昇し、6四半期ぶりのプラスとなった。**
- 中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲1.4となり、これも前期（▲31.0）に比べ大幅上昇した。なお、水準は県内企業のほうが高い。
- 来期（7－9月期）の見通しをみると、**県内企業は引き続き上昇し（57）、**中小企業景況調査では9四半期ぶりにプラスとなる見込み（4.2）。

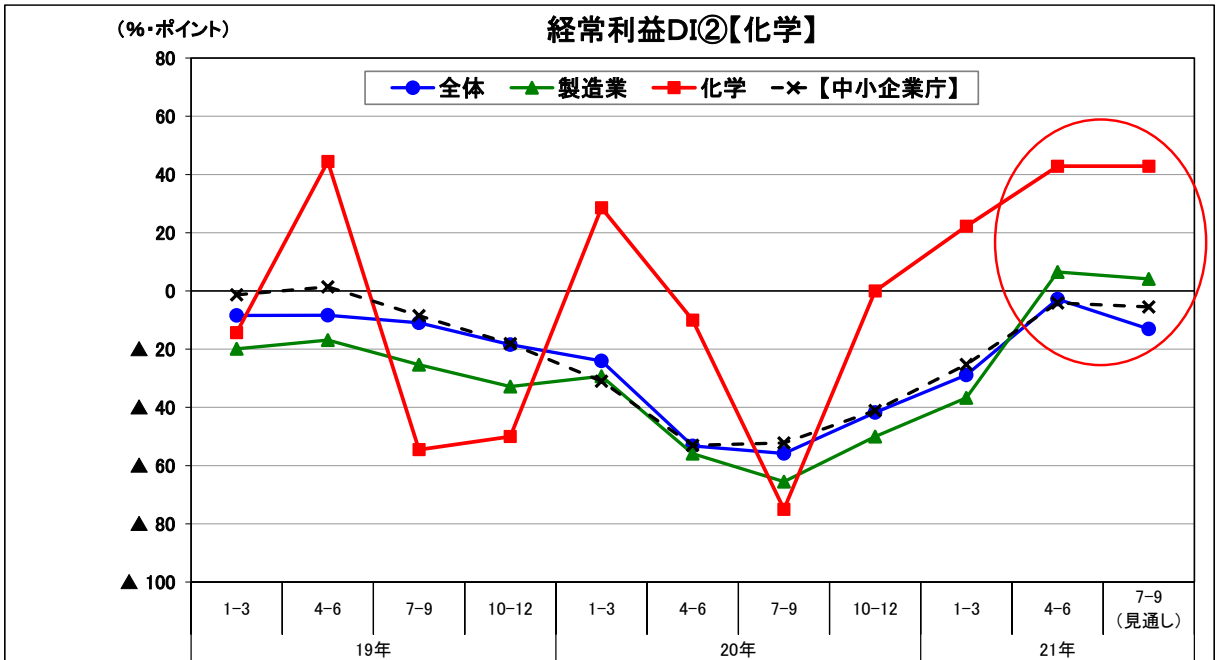


	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9（見通し）
全体	▲ 1	▲ 4	▲ 3	▲ 10	▲ 23	▲ 53	▲ 57	▲ 50	▲ 33	1	▲ 12
製造業	▲ 10	▲ 20	▲ 14	▲ 21	▲ 24	▲ 55	▲ 68	▲ 63	▲ 46	15	9
化学	14	33	▲ 27	25	0	▲ 30	▲ 83	▲ 75	▲ 44	43	57
【中小企業庁】	▲ 2.7	11.3	▲ 11.3	▲ 19.4	▲ 28.1	▲ 63.1	▲ 48.5	▲ 48.5	▲ 31.0	▲ 1.4	4.2

2.化学

アンケート調査分析③:経常利益DI

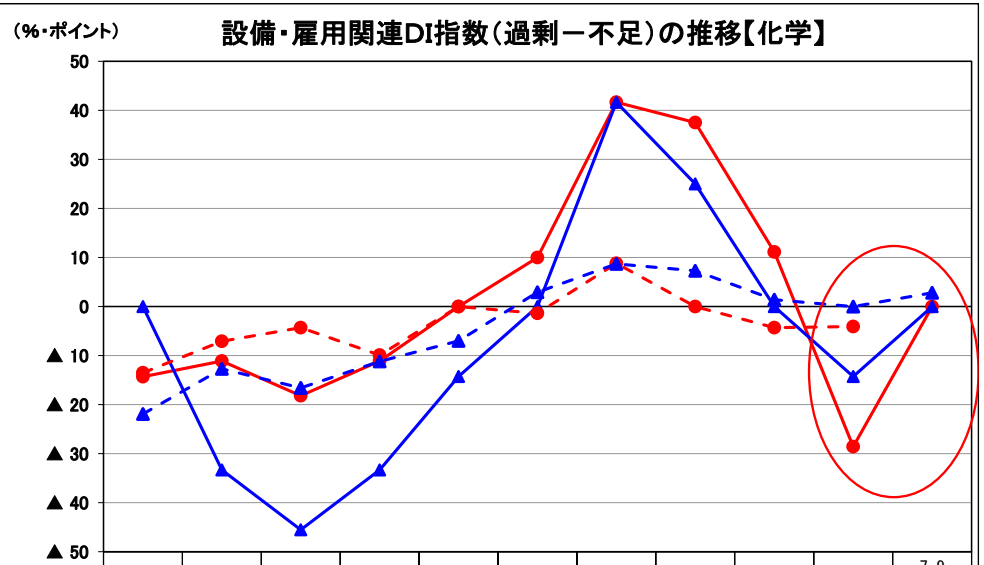
・今期(4－6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**43となり、前期(22)から大幅上昇した。**
・中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲4.1となり、これも前期(▲25.3)に比べ大幅上昇したものの、水準は依然マイナス。
・来期(7－9月期)の見通しをみると、**県内企業は横ばい(43)**で推移し、中小企業景況調査でも横ばいの見込み(▲5.5)。



	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9 (見通し)
全体	▲ 8	▲ 8	▲ 11	▲ 18	▲ 24	▲ 53	▲ 56	▲ 42	▲ 29	▲ 3	▲ 13
製造業	▲ 20	▲ 17	▲ 25	▲ 33	▲ 29	▲ 56	▲ 66	▲ 50	▲ 37	7	4
化学	▲ 14	44	▲ 55	▲ 50	29	▲ 10	▲ 75	0	22	43	43
【中小企業庁】	▲ 1.3	1.4	▲ 8.5	▲ 18.1	▲ 31.0	▲ 53.0	▲ 52.2	▲ 41.1	▲ 25.3	▲ 4.1	▲ 5.5

アンケート調査分析④：設備・雇用関連DI

- **「生産・営業用設備DI」**の今期（4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**▲29となり、前期（11）の過剰から一転、不足となった。**中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲4.1となり、横ばいで推移。来期（7－9月期）の見通しをみると、県内企業は6四半期ぶりに過不足感がなくなる見込み（0）。
- **「雇用人員DI」**の今期（4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**▲14となり、5四半期ぶりに不足となった。**中小企業庁の「中小企業景況調査」では0.0となり、過不足感がない。
来期（7－9月期）の見通しをみると、**県内企業は再び過不足感がなくなり（0）、**中小企業景況調査ではやや過剰となる見込み（2.8）。



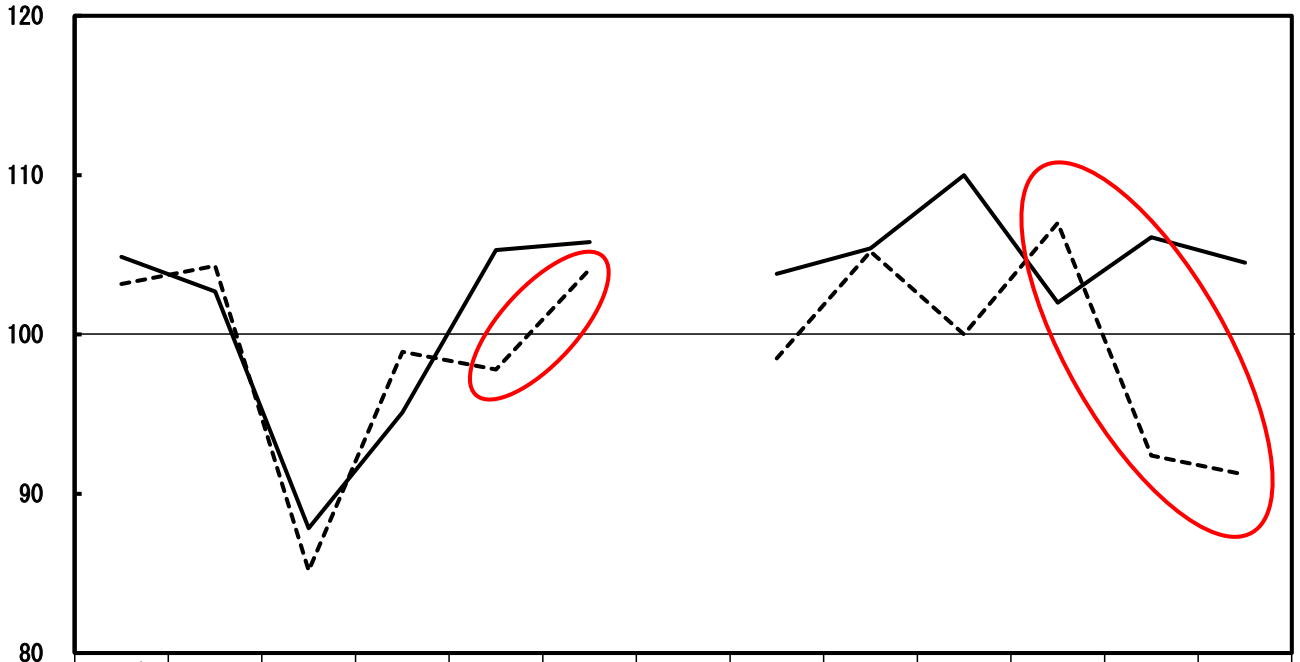
	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9（見通し）
生産・営業用設備DI	▲ 14	▲ 11	▲ 18	▲ 11	0	10	42	38	11	▲ 29	0
雇用人員DI	0	▲ 33	▲ 46	▲ 33	▲ 14	0	42	25	0	▲ 14	0
【中小企業庁】生産設備DI	▲ 13.5	▲ 7.1	▲ 4.3	▲ 9.9	0.0	▲ 1.4	8.8	0.0	▲ 4.3	▲ 4.1	
【中小企業庁】従業員数DI	▲ 21.9	▲ 12.7	▲ 16.6	▲ 11.2	▲ 7.0	2.9	8.7	7.3	1.4	0.0	2.8

3.食料品

現状分析：今年3月をピークに大きく低下し、低水準で推移

・「食料品工業」の生産指数を四半期ごとにみると、21年1－3月期は再び上昇し、100の基準を超えた（104.1）。しかし、月次で最近の動きをみると、**今年3月をピークに（107.0）、大きく低下し、低水準で推移している（5月：91.2）。**

業種別の鉱工業生産指数の推移【食料品】（季調済指数、2015年＝100）

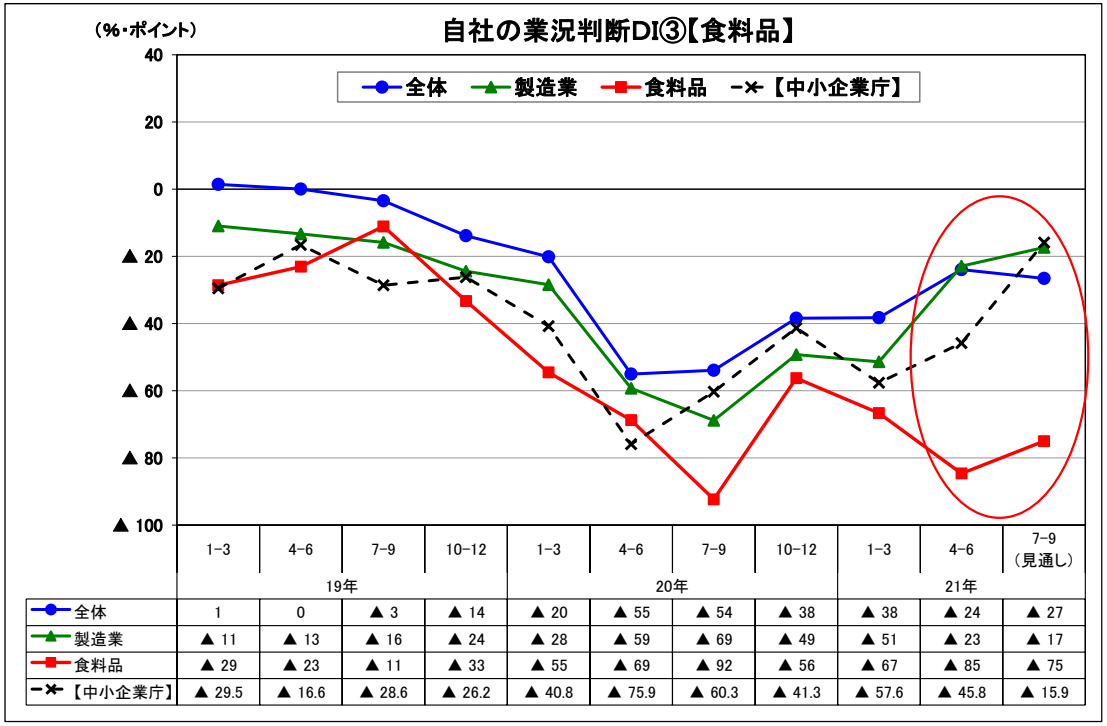


	2019年10-12月期	2020年1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	2021年1-3月期		2020年12月	2021年1月	2月	3月	4月	5月
━━ 鉱工業総合	104.9	102.7	87.8	95.1	105.3	105.8		103.8	105.4	110.0	102.0	106.1	104.5
┅┅ 食料品	103.2	104.3	85.2	98.9	97.8	104.1		98.5	105.2	100.0	107.0	92.4	91.2

3.食料品

アンケート調査分析①：自社の業況判断DI

- 今期(21年4－6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」の中の「食料品」(n=13)は**▲85となり、前期(1－3月期、▲67)に比べ大幅低下し、水準も低い。**
- 一方、中小企業庁の「中小企業景況調査」の中の「食料品」(n=939)は▲45.8となり、前期(▲57.6)に比べ上昇したものの、水準は依然低い。なお、水準は県内企業のほうが低い。
- 来期(7－9月期)の見通しをみると、**県内企業はやや上昇するも引き続き低水準(▲75)。**中小企業景況調査では大幅上昇する見込み(▲15.9)。

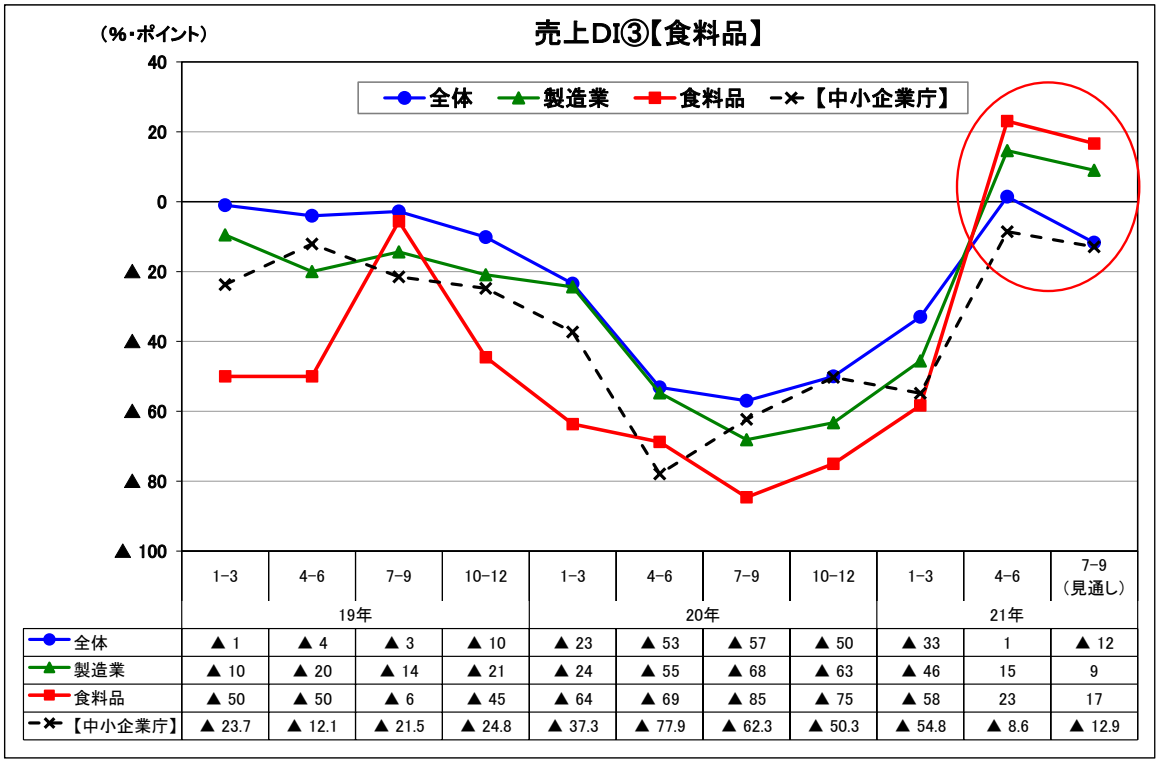


	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9 (見通し)
全体	1	0	▲ 3	▲ 14	▲ 20	▲ 55	▲ 54	▲ 38	▲ 38	▲ 24	▲ 27
製造業	▲ 11	▲ 13	▲ 16	▲ 24	▲ 28	▲ 59	▲ 69	▲ 49	▲ 51	▲ 23	▲ 17
食料品	▲ 29	▲ 23	▲ 11	▲ 33	▲ 55	▲ 69	▲ 92	▲ 56	▲ 67	▲ 85	▲ 75
【中小企業庁】	▲ 29.5	▲ 16.6	▲ 28.6	▲ 26.2	▲ 40.8	▲ 75.9	▲ 60.3	▲ 41.3	▲ 57.6	▲ 45.8	▲ 15.9

3.食料品

アンケート調査分析②：売上DI

- 今期（4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**23となり、前期（1－3月期、▲58）に比べ大幅上昇し、プラスとなった。**
- 中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲8.6となり、これも前期（▲54.8）に比べ大幅上昇したものの、依然マイナス水準。なお、水準は県内企業のほうが高い。
- 来期（7－9月期）の見通しをみると、**県内企業、中小企業景況調査ともに低下する見込み（順に17、▲12.9）。**

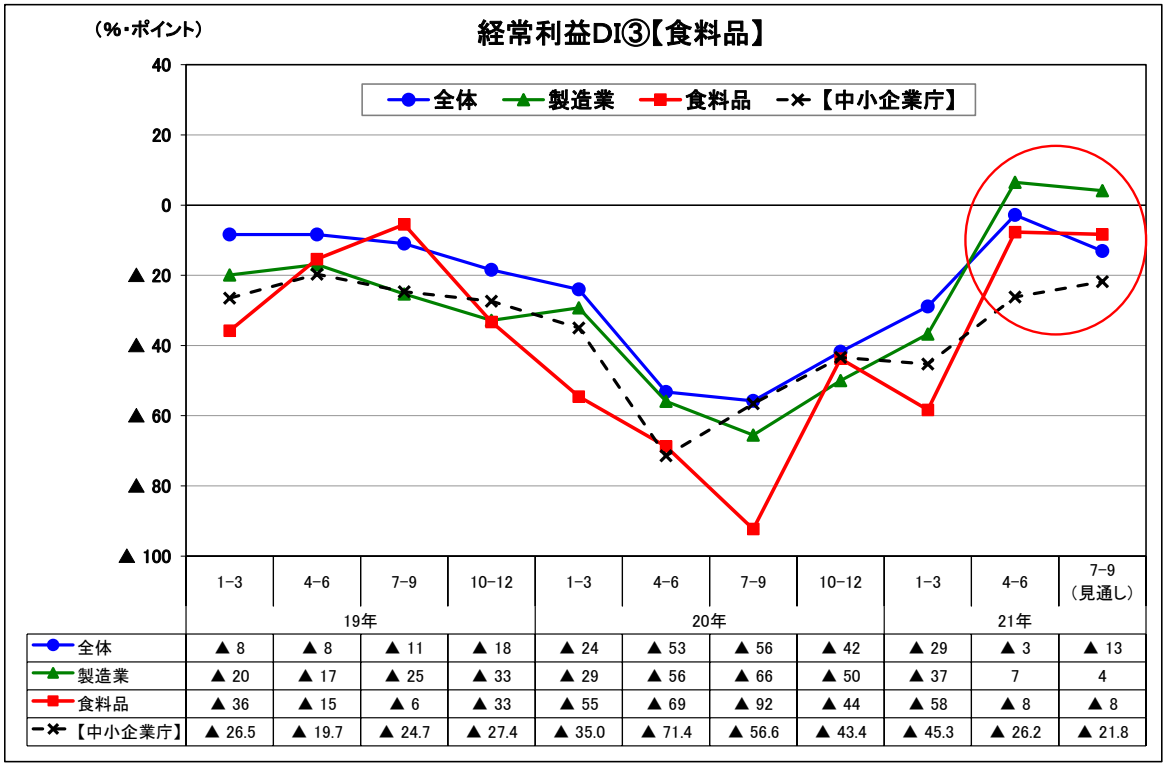


	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9（見通し）
全体	▲ 1	▲ 4	▲ 3	▲ 10	▲ 23	▲ 53	▲ 57	▲ 50	▲ 33	1	▲ 12
製造業	▲ 10	▲ 20	▲ 14	▲ 21	▲ 24	▲ 55	▲ 68	▲ 63	▲ 46	15	9
食料品	▲ 50	▲ 50	▲ 6	▲ 45	▲ 64	▲ 69	▲ 85	▲ 75	▲ 58	23	17
【中小企業庁】	▲ 23.7	▲ 12.1	▲ 21.5	▲ 24.8	▲ 37.3	▲ 77.9	▲ 62.3	▲ 50.3	▲ 54.8	▲ 8.6	▲ 12.9

3.食料品

アンケート調査分析③:経常利益DI

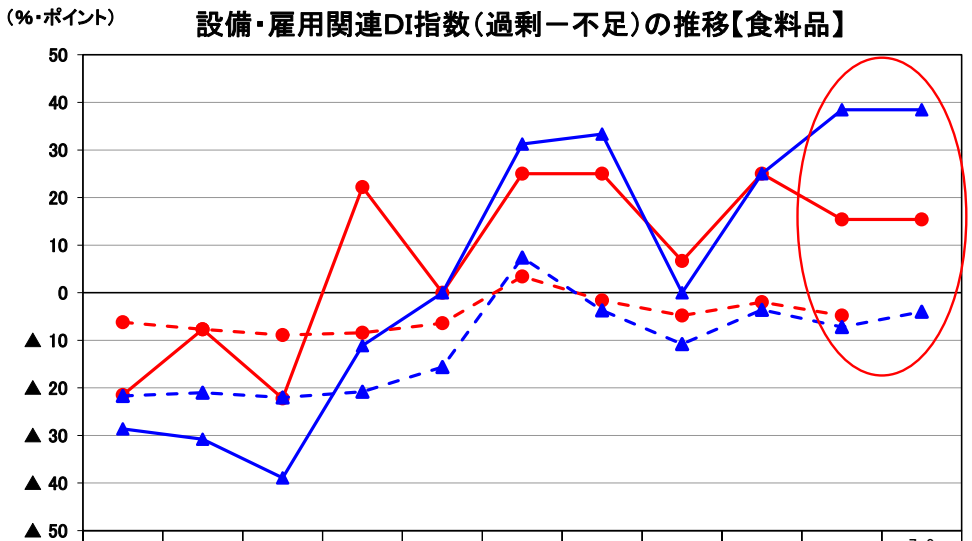
・今期(4－6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**▲8となり、前期(▲58)から大幅上昇。**
・中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲26.2となり、これも前期(▲45.3)に比べ大幅上昇したものの、依然低水準。水準は県内企業のほうが高い。
・来期(7－9月期)の見通しをみると、**県内企業は横ばい(▲8)**、中小企業景況調査ではやや上昇する見込み(▲21.8)。



	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9 (見通し)
全体	▲ 8	▲ 8	▲ 11	▲ 18	▲ 24	▲ 53	▲ 56	▲ 42	▲ 29	▲ 3	▲ 13
製造業	▲ 20	▲ 17	▲ 25	▲ 33	▲ 29	▲ 56	▲ 66	▲ 50	▲ 37	7	4
食料品	▲ 36	▲ 15	▲ 6	▲ 33	▲ 55	▲ 69	▲ 92	▲ 44	▲ 58	▲ 8	▲ 8
【中小企業庁】	▲ 26.5	▲ 19.7	▲ 24.7	▲ 27.4	▲ 35.0	▲ 71.4	▲ 56.6	▲ 43.4	▲ 45.3	▲ 26.2	▲ 21.8

アンケート調査分析④：設備・雇用関連DI

- **「生産・営業用設備DI」**の今期（4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**15となり、過剰感は前期（25）に比べやや弱まった。**中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲4.8となり、不足感がやや強まった。来期（7－9月期）の見通しをみると、県内企業の過剰感は横ばいの見込み（15）。
- **「雇用人員DI」**の今期（4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**38となり、前期（25）に比べると過剰感はやや強まった。**中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲7.2となり、不足感はさらに強まった。来期（7－9月期）の見通しをみると、**県内企業は横ばい（38）、**中小企業景況調査では不足感はやや弱まる見込み（▲4.0）。



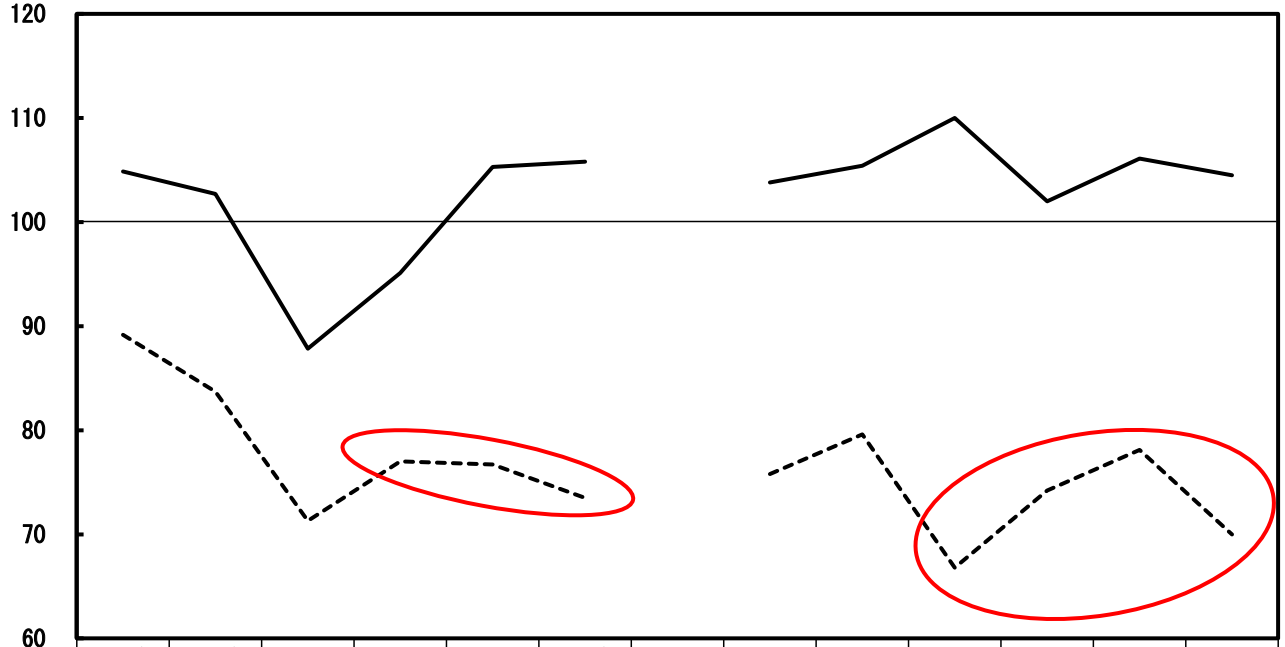
	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9（見通し）
生産・営業用設備DI	▲ 22	▲ 8	▲ 22	22	0	25	25	7	25	15	15
雇用人員DI	▲ 29	▲ 31	▲ 39	▲ 11	0	31	33	0	25	38	38
【中小企業庁】生産設備DI	▲ 6.2	▲ 7.7	▲ 8.9	▲ 8.4	▲ 6.4	3.4	▲ 1.6	▲ 4.8	▲ 2.0	▲ 4.8	
【中小企業庁】従業員数DI	▲ 21.7	▲ 21.0	▲ 22.0	▲ 20.8	▲ 15.6	7.4	▲ 3.7	▲ 10.8	▲ 3.6	▲ 7.2	▲ 4.0

4.金属製品

現状分析：依然として低水準が続く

・「金属製品工業」の生産指数を四半期ごとにみると、20年4－6月期(71.3)以降、横ばいで推移し、低水準が続いている。月次で最近の動きをみると、**依然として低水準が続いている。**

業種別の鉱工業生産指数の推移【金属製品】（季調済指数、2015年＝100）



	2019年10-12月期	2020年1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	2021年1-3月期		2020年12月	2021年1月	2月	3月	4月	5月
━━鉱工業総合	104.9	102.7	87.8	95.1	105.3	105.8		103.8	105.4	110.0	102.0	106.1	104.5
----金属製品	89.2	83.7	71.3	77.0	76.7	73.5		75.8	79.6	66.8	74.2	78.1	70.0

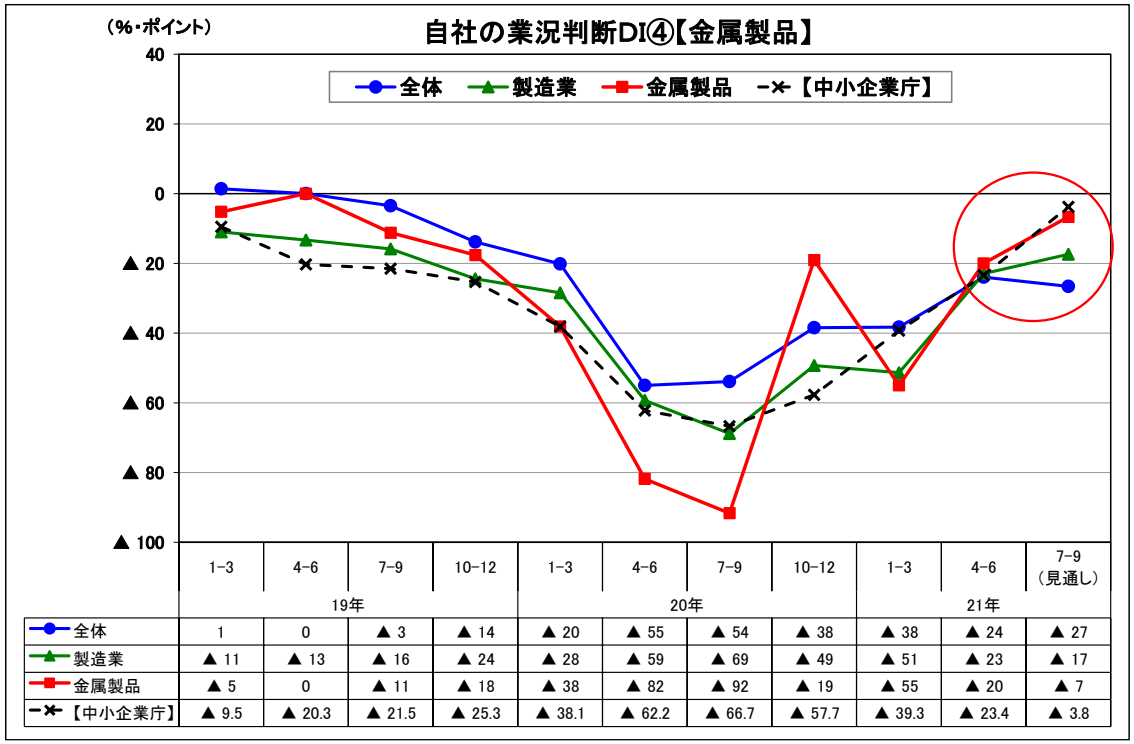
4.金属製品

アンケート調査分析①：自社の業況判断DI

・今期（21年4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」の中の「金属製品」（n=15）は**▲20となり、前期（1－3月期、▲55）から大幅に上昇した。**

・中小企業庁の「中小企業景況調査」の中の「金属製品」（n=474）は▲23.4となり、20年7－9月期を底に（▲66.7）、緩やかに上昇。なお、水準は県内企業のほうがやや高い。

・来期（7－9月期）の見通しをみると、**県内企業は大きく上昇（▲7）、**中小企業景況調査でも大幅上昇する見込み（▲3.8）。

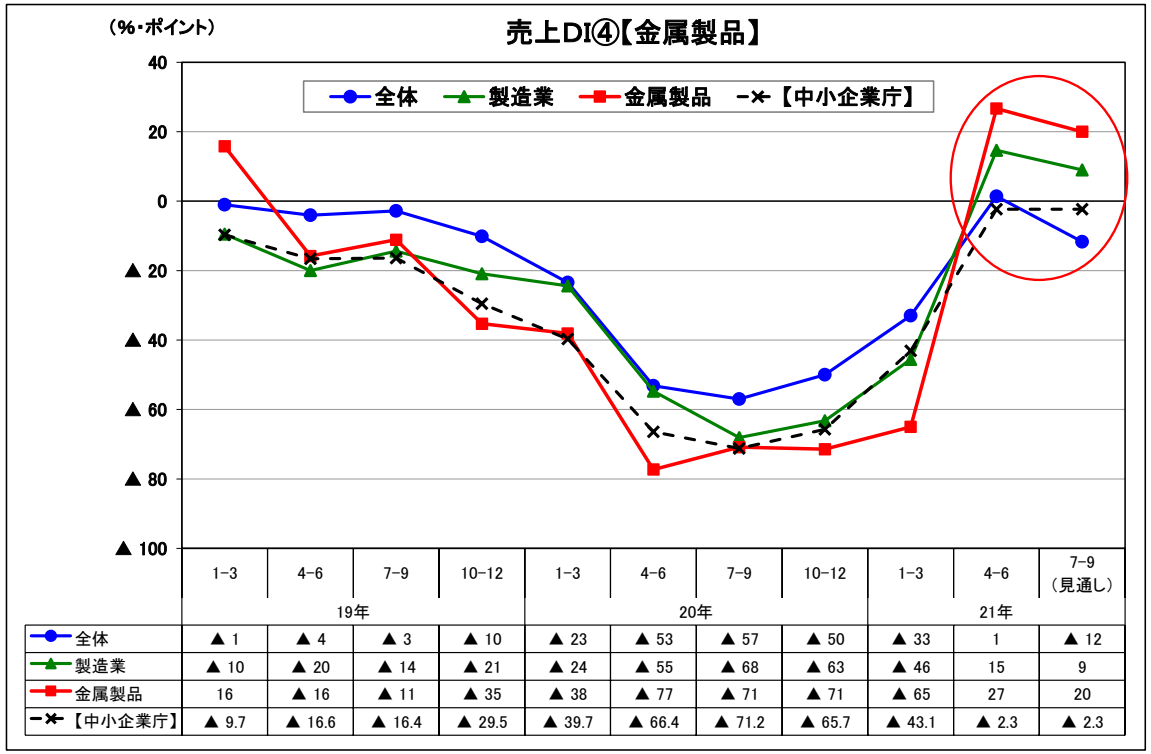


	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9（見通し）
全体	1	0	▲ 3	▲ 14	▲ 20	▲ 55	▲ 54	▲ 38	▲ 38	▲ 24	▲ 27
製造業	▲ 11	▲ 13	▲ 16	▲ 24	▲ 28	▲ 59	▲ 69	▲ 49	▲ 51	▲ 23	▲ 17
金属製品	▲ 5	0	▲ 11	▲ 18	▲ 38	▲ 82	▲ 92	▲ 19	▲ 55	▲ 20	▲ 7
【中小企業庁】	▲ 9.5	▲ 20.3	▲ 21.5	▲ 25.3	▲ 38.1	▲ 62.2	▲ 66.7	▲ 57.7	▲ 39.3	▲ 23.4	▲ 3.8

4.金属製品

アンケート調査分析②：売上DI

- 今期（4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」では27となり、前期（1－3月期、▲65）から大幅上昇し、一転、プラスとなった。
- 中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲2.3となり、これも大きく上昇。なお、水準は県内企業のほうが高い。
- 来期（7－9月期）の見通しをみると、県内企業はやや低下するも（20）、引き続きプラス水準、中小企業景況調査では横ばいで推移する見込み（▲2.3）。

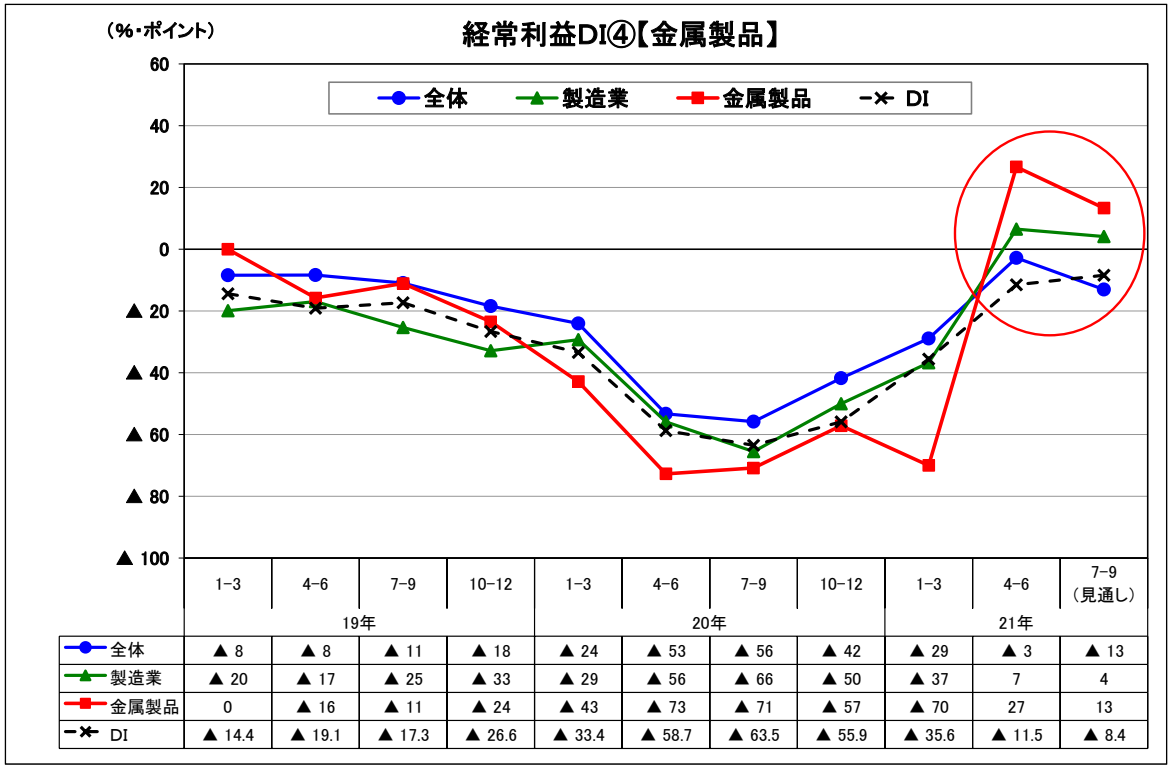


	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9（見通し）
全体	▲ 1	▲ 4	▲ 3	▲ 10	▲ 23	▲ 53	▲ 57	▲ 50	▲ 33	1	▲ 12
製造業	▲ 10	▲ 20	▲ 14	▲ 21	▲ 24	▲ 55	▲ 68	▲ 63	▲ 46	15	9
金属製品	16	▲ 16	▲ 11	▲ 35	▲ 38	▲ 77	▲ 71	▲ 71	▲ 65	27	20
【中小企業庁】	▲ 9.7	▲ 16.6	▲ 16.4	▲ 29.5	▲ 39.7	▲ 66.4	▲ 71.2	▲ 65.7	▲ 43.1	▲ 2.3	▲ 2.3

4.金属製品

アンケート調査分析③:経常利益DI

- 今期(4－6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では27となり、前期(1－3月期、▲70)から大幅上昇し、一転、プラスとなった。
- 中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲11.5となり、これも大きく上昇。水準は県内企業のほうが高い。
- 来期(7－9月期)の見通しをみると、県内企業はやや低下(13)するも、引き続きプラス水準、中小企業景況調査では上昇するも依然、マイナス水準の見込み(▲8.4)。

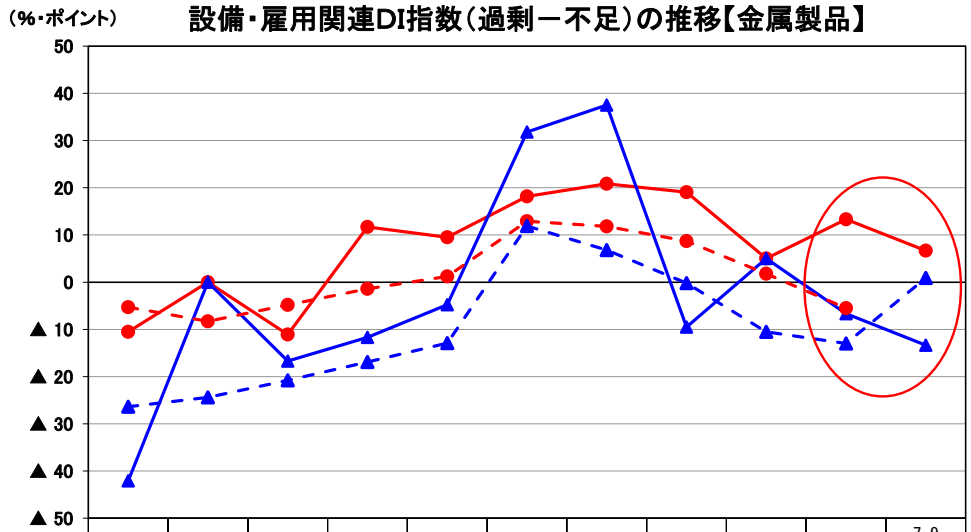


	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9 (見通し)
全体	▲ 8	▲ 8	▲ 11	▲ 18	▲ 24	▲ 53	▲ 56	▲ 42	▲ 29	▲ 3	▲ 13
製造業	▲ 20	▲ 17	▲ 25	▲ 33	▲ 29	▲ 56	▲ 66	▲ 50	▲ 37	7	4
金属製品	0	▲ 16	▲ 11	▲ 24	▲ 43	▲ 73	▲ 71	▲ 57	▲ 70	27	13
DI	▲ 14.4	▲ 19.1	▲ 17.3	▲ 26.6	▲ 33.4	▲ 58.7	▲ 63.5	▲ 55.9	▲ 35.6	▲ 11.5	▲ 8.4

4.金属製品

アンケート調査分析④：設備・雇用関連DI

- **「生産・営業用設備DI」**の今期（4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**13となり、過剰感は前期（5）に比べ強まった。**一方、中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲5.5となり、一転、不足となった。来期（7－9月期）の見通しをみると、**県内企業の過剰感はやや弱まる（7）。**
- **「雇用人員DI」**の今期（4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**▲7となり、再び不足感がみられる。**中小企業庁の「中小企業景況調査」でも▲13.0となり、不足感が強まった。来期（7－9月期）の見通しをみると、**県内企業の不足感はさらに強まるが（▲13）、**中小企業景況調査では一転、過剰感がみられる（0.9）。



	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	7-9（見通し）
生産・営業用設備DI	▲ 11	0	▲ 11	12	10	18	21	19	5	13	7
雇用人員DI	▲ 42	0	▲ 17	▲ 12	▲ 5	32	38	▲ 10	5	▲ 7	▲ 13
【中小企業庁】生産設備DI	▲ 5.3	▲ 8.3	▲ 4.8	▲ 1.4	1.2	12.9	11.8	8.7	1.8	▲ 5.5	
【中小企業庁】従業員数DI	▲ 26.4	▲ 24.4	▲ 20.8	▲ 16.9	▲ 12.9	11.9	6.8	▲ 0.2	▲ 10.5	▲ 13.0	0.9

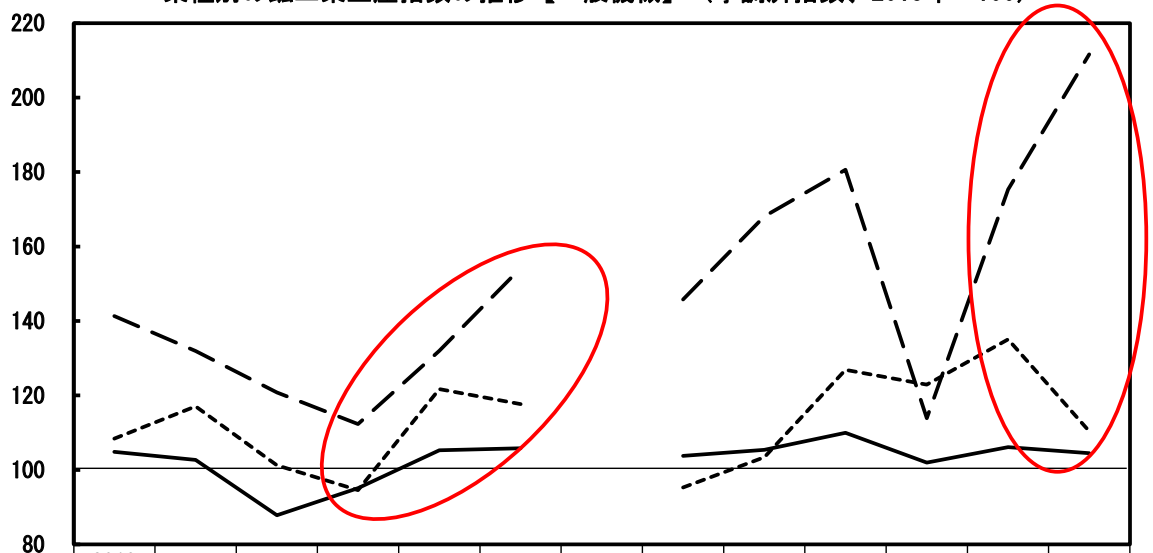
5.一般機械

現状分析:「生産用機械」は高水準で推移

・一般機械関連の**「生産用機械工業」**の生産指数を四半期ごとにみると、20年7－9月期を底にして(112.3)、大きく上昇している(21年1－3月期:154.2)。月次で最近の動きをみると、今年3月を底に(113.9)、**再び上昇し、高水準で推移している(5月:211.6)。**

・**「汎用・業務用機械工業」**の生産指数も四半期ごとでは20年7－9月期を底にして(94.6)、上昇したものの、月次で最近の動きをみると、**一進一退の中、やや低下している(5月:110.4)。**

業種別の鉱工業生産指数の推移【一般機械】（季調済指数、2015年＝100）

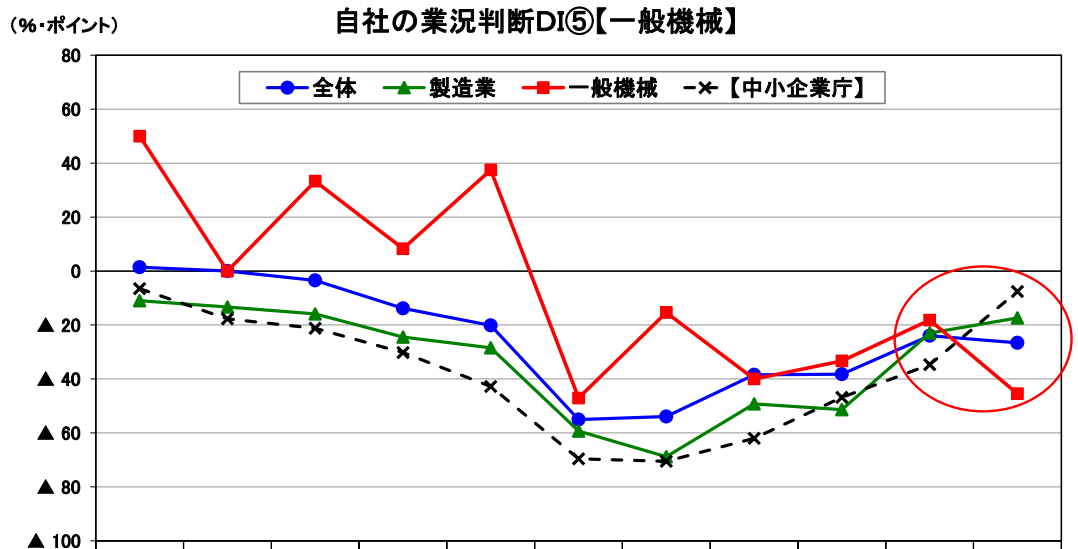


	2019年10-12月期	2020年1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	2021年1-3月期		2020年12月	2021年1月	2月	3月	4月	5月
━━鉱工業総合	104.9	102.7	87.8	95.1	105.3	105.8		103.8	105.4	110.0	102.0	106.1	104.5
━ ━生産用機械	141.3	131.9	120.8	112.3	132.0	154.2		145.8	168.1	180.6	113.9	175.3	211.6
┅┅汎用・業務用機械	108.4	117.1	101.2	94.6	121.7	117.7		95.3	103.4	126.9	122.9	135.1	110.4

5.一般機械

アンケート調査分析①：自社の業況判断DI

- 今期（21年4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」の中の「一般機械」（n=11）は**▲18となり、前期（1－3月期、▲33）に比べ大きく上昇した。**
- 中小企業庁の「中小企業景況調査」の中の「機械器具」（n=564）は▲34.7となり、緩やかに上昇している。なお、水準は県内企業のほうが高い。
- 来期（7－9月期）の見通しをみると、**県内企業は再び悪化（▲45）**、一方、中小企業景況調査では上昇する見込み（▲7.6）。

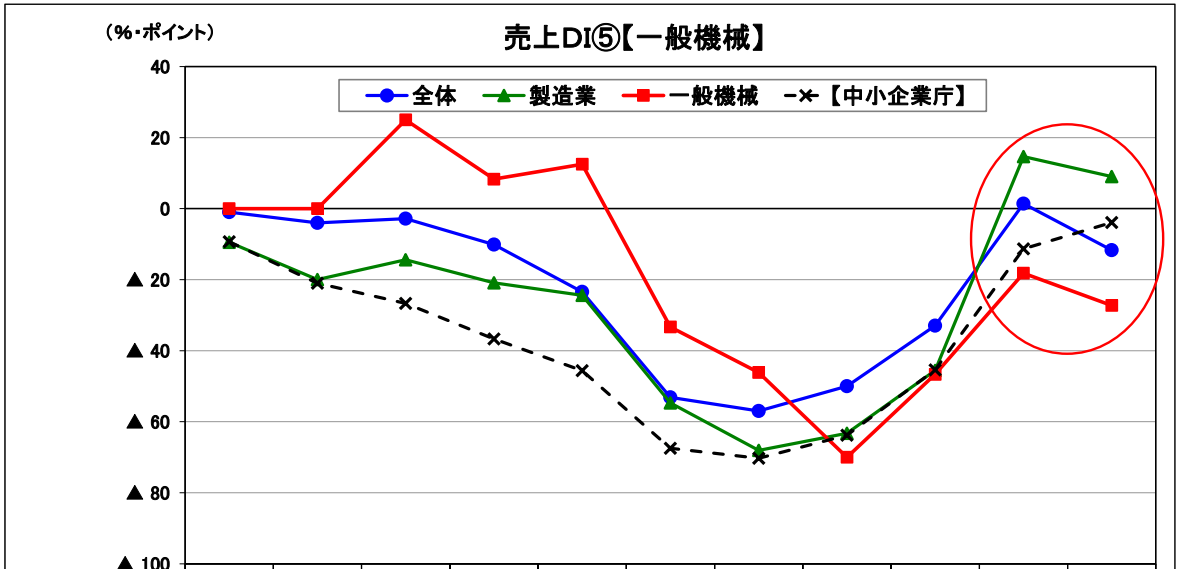


	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9（見通し）
全体	1	0	▲ 3	▲ 14	▲ 20	▲ 55	▲ 54	▲ 38	▲ 38	▲ 24	▲ 27
製造業	▲ 11	▲ 13	▲ 16	▲ 24	▲ 28	▲ 59	▲ 69	▲ 49	▲ 51	▲ 23	▲ 17
一般機械	50	0	33	8	38	▲ 47	▲ 15	▲ 40	▲ 33	▲ 18	▲ 45
【中小企業庁】	▲ 6.5	▲ 17.7	▲ 21.2	▲ 30.2	▲ 42.8	▲ 69.6	▲ 70.5	▲ 62.0	▲ 46.8	▲ 34.7	▲ 7.6

5.一般機械

アンケート調査分析②：売上DI

- 今期（4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**▲18となり、20年10－12月期を底に（▲70）、大幅に上昇している。**
- 中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲11.3となり、20年7－9月期を底に（▲70.3）、大きく上昇。なお、水準は県内企業のほうが低い。
- 来期（7－9月期）の見通しをみると、**県内企業は再び悪化するも（▲27）、**中小企業景況調査では引き続き上昇する見込み（▲3.9）。

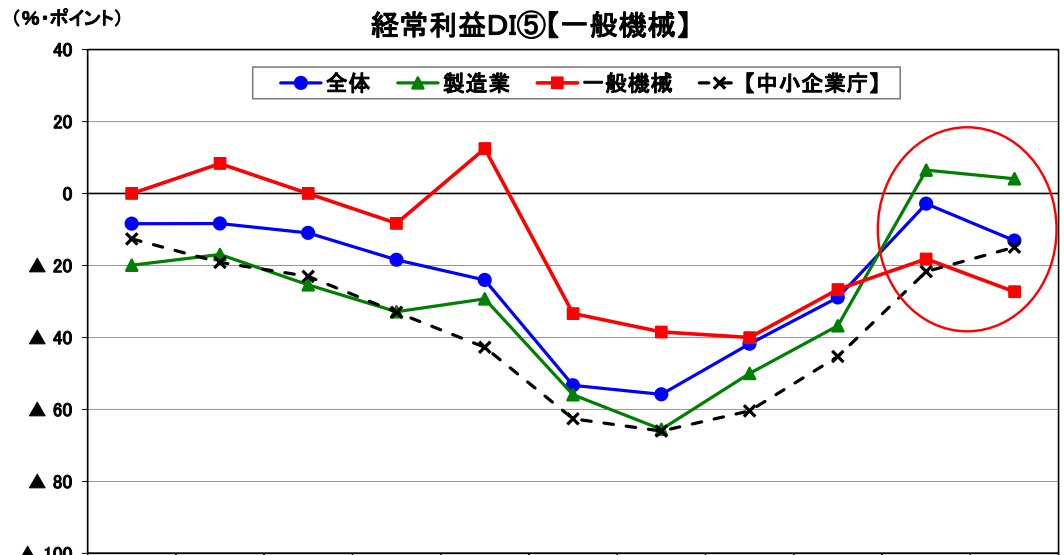


	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9（見通し）
全体	▲ 1	▲ 4	▲ 3	▲ 10	▲ 23	▲ 53	▲ 57	▲ 50	▲ 33	1	▲ 12
製造業	▲ 10	▲ 20	▲ 14	▲ 21	▲ 24	▲ 55	▲ 68	▲ 63	▲ 46	15	9
一般機械	0	0	25	8	13	▲ 33	▲ 46	▲ 70	▲ 47	▲ 18	▲ 27
【中小企業庁】	▲ 9.3	▲ 21.0	▲ 26.7	▲ 36.7	▲ 45.6	▲ 67.5	▲ 70.3	▲ 63.8	▲ 45.4	▲ 11.3	▲ 3.9

5.一般機械

アンケート調査分析③:経常利益DI

- 今期(4－6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**▲18となり、前期(▲27)に比べやや上昇。**
- 中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲21.7となり、大きく上昇。水準は県内企業のほうが高い。
- 来期(7－9月期)の見通しをみると、**県内企業は再び悪化するも(▲27)、**中小企業景況調査では引き続き上昇する見込み(▲14.9)。

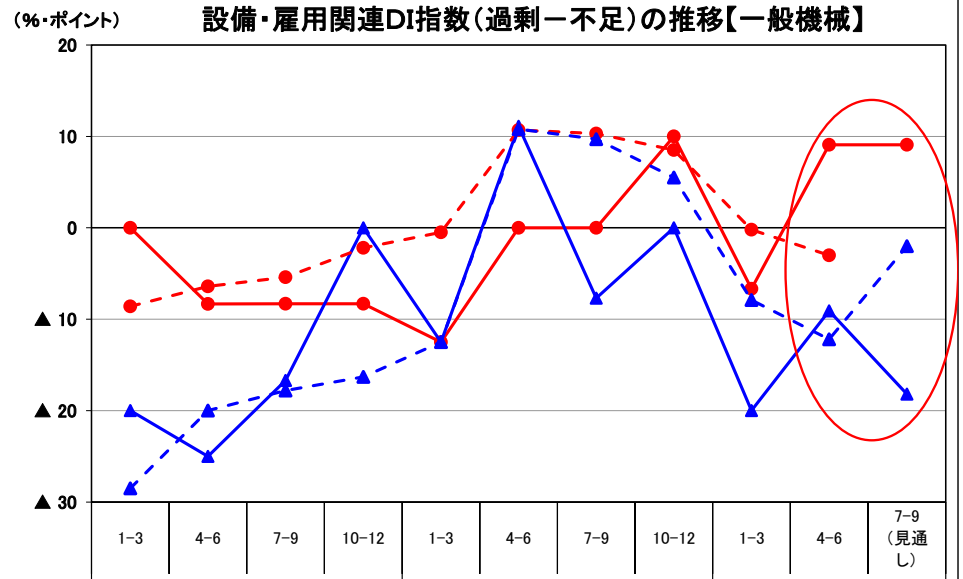


	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9 (見通し)
全体	▲ 8	▲ 8	▲ 11	▲ 18	▲ 24	▲ 53	▲ 56	▲ 42	▲ 29	▲ 3	▲ 13
製造業	▲ 20	▲ 17	▲ 25	▲ 33	▲ 29	▲ 56	▲ 66	▲ 50	▲ 37	7	4
一般機械	0	8	0	▲ 8	13	▲ 33	▲ 38	▲ 40	▲ 27	▲ 18	▲ 27
【中小企業庁】	▲ 12.6	▲ 19.1	▲ 23.0	▲ 33.0	▲ 42.7	▲ 62.6	▲ 66.0	▲ 60.4	▲ 45.3	▲ 21.7	▲ 14.9

5.一般機械

アンケート調査分析④：設備・雇用関連DI

- **「生産・営業用設備DI」**の今期（4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**9となり、再び、過剰感か出てきた。**中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲3.0となり、不足感がやや強まった。来期（7－9月期）の見通しをみると、県内企業の過剰感は横ばいの見込み（9）。
- **「雇用人員DI」**の今期（4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**▲9となり、不足感がやや弱まった。**一方、中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲12.2となり、不足感はやや強まった。来期（7－9月期）の見通しをみると、**県内企業では不足感が強まるが（▲18）、**中小企業景況調査では不足感は弱まる見込み（▲2.0）。



	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9（見通し）
生産・営業用設備DI	0	▲ 8	▲ 8	▲ 8	▲ 13	0	0	10	▲ 7	9	9
雇用人員DI	▲ 20	▲ 25	▲ 17	0	▲ 13	11	▲ 8	0	▲ 20	▲ 9	▲ 18
【中小企業庁】生産設備DI	▲ 8.6	▲ 6.4	▲ 5.4	▲ 2.2	▲ 0.5	10.7	10.3	8.5	▲ 0.2	▲ 3.0	
【中小企業庁】従業員数DI	▲ 28.5	▲ 20.0	▲ 17.8	▲ 16.3	▲ 12.5	10.8	9.7	5.5	▲ 7.9	▲ 12.2	▲ 2.0

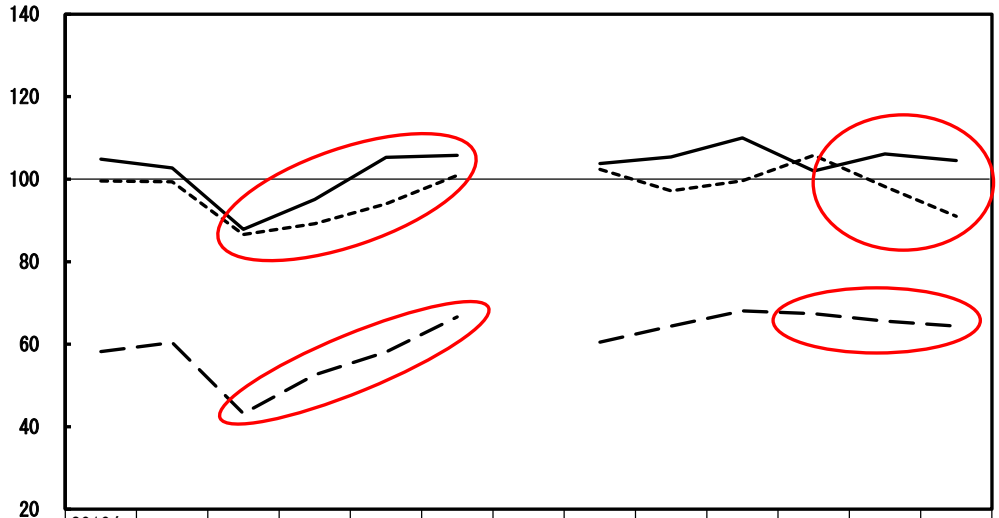
6.電気機械

現状分析:「電気・情報通信機械」は再び100の基準を割り、低下傾向

・電気機械関連の**「電子部品・デバイス工業」**の生産指数を四半期ごとにみると、20年4－6月期を底にして(43.2)、緩やかに上昇しているものの依然、水準は低い(21年1－3月期:66.6)。月次で最近の動きをみると、**低水準で横ばいとなっている。**

・**「電気・情報通信機械工業」**の生産指数は四半期ごとでは緩やかに上昇し、100の基準を上回った(21年1－3月期:100.9)。しかし、月次で最近の動きをみると、**今年3月をピークに(105.8)、再び100の基準を割り、低下傾向がみられる(5月:91.0)。**

業種別の鉱工業生産指数の推移【電気機械】（季調済指数、2015年＝100）

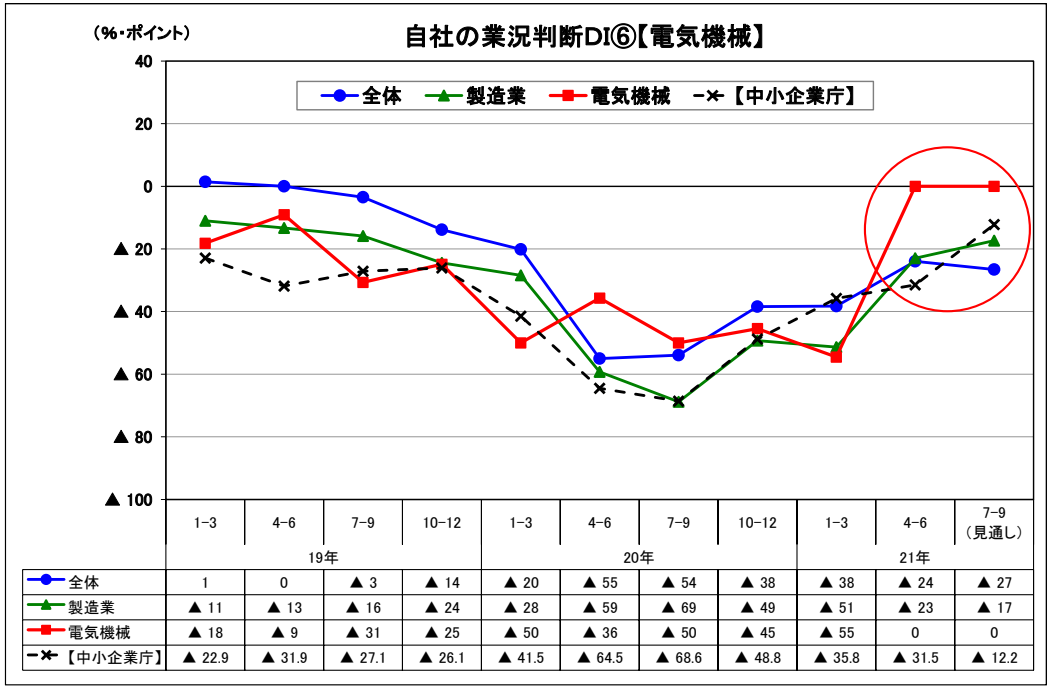


	2019年10-12月期	2020年1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	2021年1-3月期		2020年12月	2021年1月	2月	3月	4月	5月
━━鉱工業総合	104.9	102.7	87.8	95.1	105.3	105.8		103.8	105.4	110.0	102.0	106.1	104.5
━ ━電子部品・デバイス	58.2	60.4	43.2	52.6	58.1	66.6		60.5	64.4	68.1	67.4	65.6	64.4
----電気・情報通信機械	99.6	99.4	86.6	89.2	94.0	100.9		102.4	97.2	99.6	105.8	98.2	91.0

6.電気機械

アンケート調査分析①：自社の業況判断DI

- 今期（21年4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」の中の「電気機械」（n=10）は**0（ゼロ）で、前期（1－3月期、▲55）から大幅上昇し、もちあいとなった。**
- 中小企業庁の「中小企業景況調査」の中の「電気・情報通信機械器具・電子部品」（n=181）は▲31.5となり、20年7－9月期を底に（▲68.6）緩やかに上昇している。なお、水準は県内企業のほうが高い。
- 来期（7－9月期）の見通しをみると、**県内企業はもちあいで横ばい（0）**、中小企業景況調査ではマイナ水準だが上昇する見込み（▲12.2）。

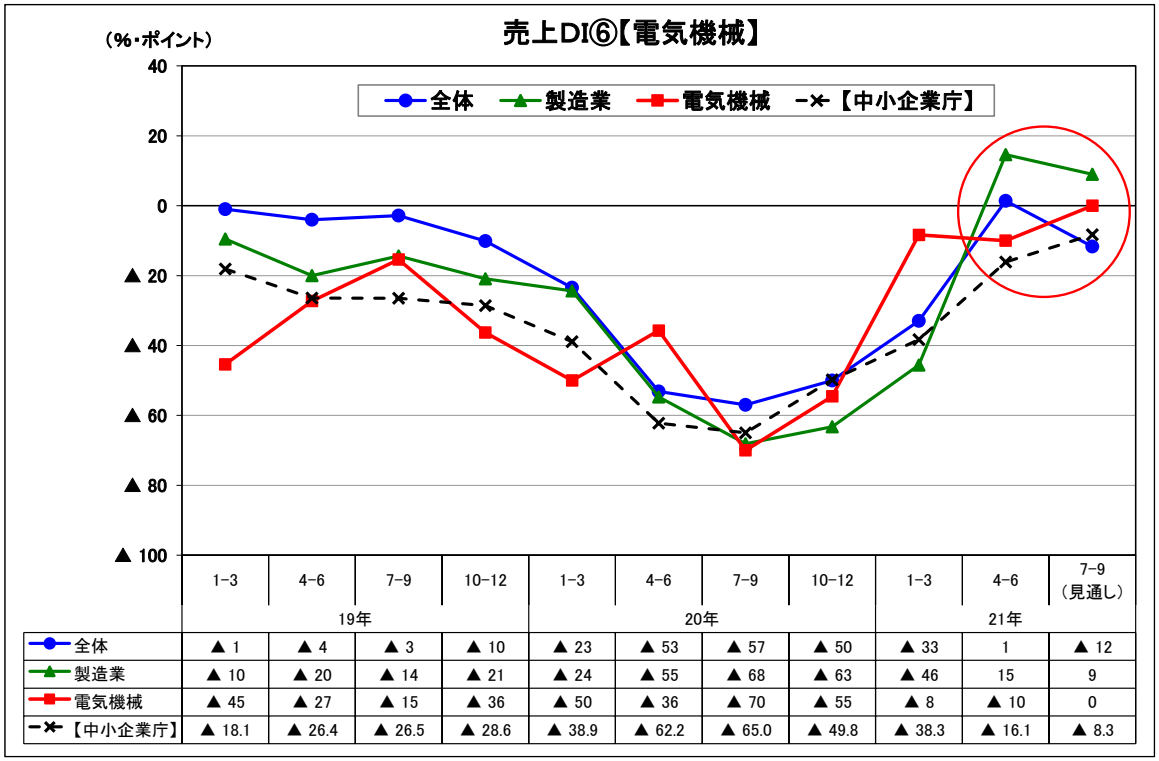


	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9（見通し）
全体	1	0	▲ 3	▲ 14	▲ 20	▲ 55	▲ 54	▲ 38	▲ 38	▲ 24	▲ 27
製造業	▲ 11	▲ 13	▲ 16	▲ 24	▲ 28	▲ 59	▲ 69	▲ 49	▲ 51	▲ 23	▲ 17
電気機械	▲ 18	▲ 9	▲ 31	▲ 25	▲ 50	▲ 36	▲ 50	▲ 45	▲ 55	0	0
【中小企業庁】	▲ 22.9	▲ 31.9	▲ 27.1	▲ 26.1	▲ 41.5	▲ 64.5	▲ 68.6	▲ 48.8	▲ 35.8	▲ 31.5	▲ 12.2

6.電気機械

アンケート調査分析②：売上DI

- 今期（4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**▲10となり、前期（1－3月期、▲8）に比べやや低下した。**
- 中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲16.1となり、20年7－9月期（▲65.0）を底にして上昇している。なお、水準は県内企業のほうが高い。
- 来期（7－9月期）の見通しをみると、**県内企業では0（ゼロ）となりもちあい、**中小企業景況調査ではマイナス水準だが上昇する見込み（▲8.3）。

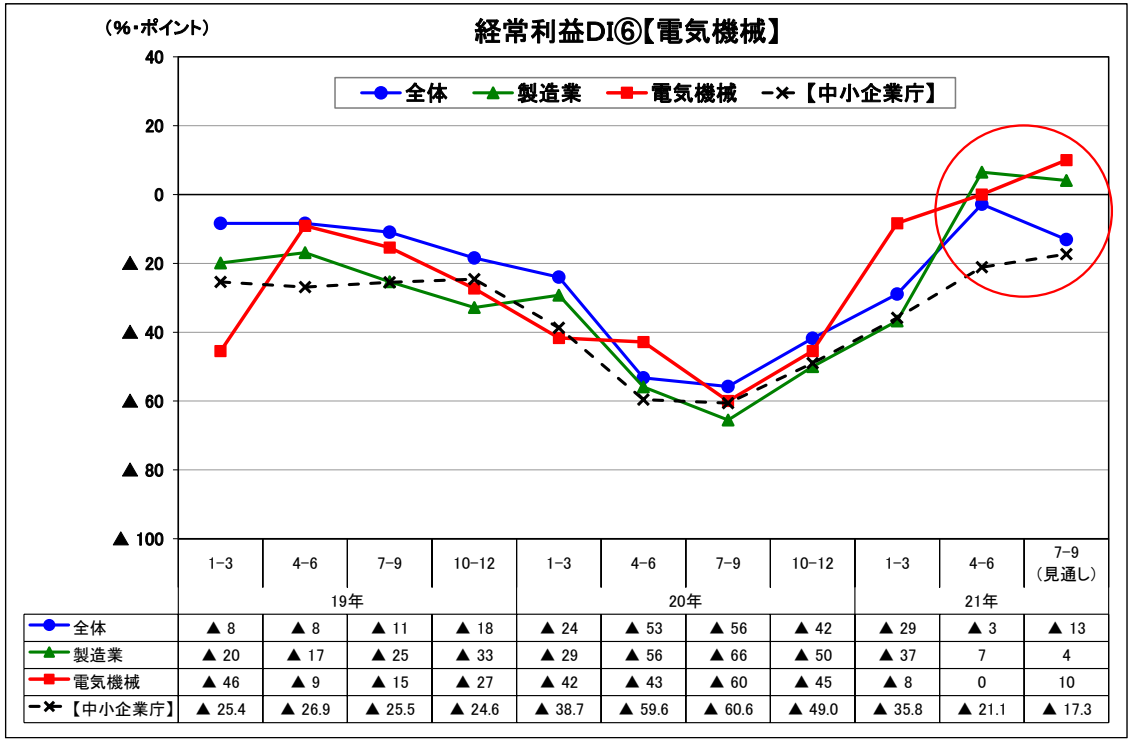


	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9（見通し）
全体	▲ 1	▲ 4	▲ 3	▲ 10	▲ 23	▲ 53	▲ 57	▲ 50	▲ 33	1	▲ 12
製造業	▲ 10	▲ 20	▲ 14	▲ 21	▲ 24	▲ 55	▲ 68	▲ 63	▲ 46	15	9
電気機械	▲ 45	▲ 27	▲ 15	▲ 36	▲ 50	▲ 36	▲ 70	▲ 55	▲ 8	▲ 10	0
【中小企業庁】	▲ 18.1	▲ 26.4	▲ 26.5	▲ 28.6	▲ 38.9	▲ 62.2	▲ 65.0	▲ 49.8	▲ 38.3	▲ 16.1	▲ 8.3

6.電気機械

アンケート調査分析③:経常利益DI

- 今期(4－6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**0(ゼロ)で前期(▲8)から上昇し、もちあいとなった。**
- 中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲21.1となり、緩やかに上昇している。水準は県内企業のほうが高い。
- 来期(7－9月期)の見通しをみると、**県内企業はさらに上昇し(10)、プラス水準を維持**、中小企業景況調査では上昇するも依然、マイナス水準の見込み(▲17.3)。

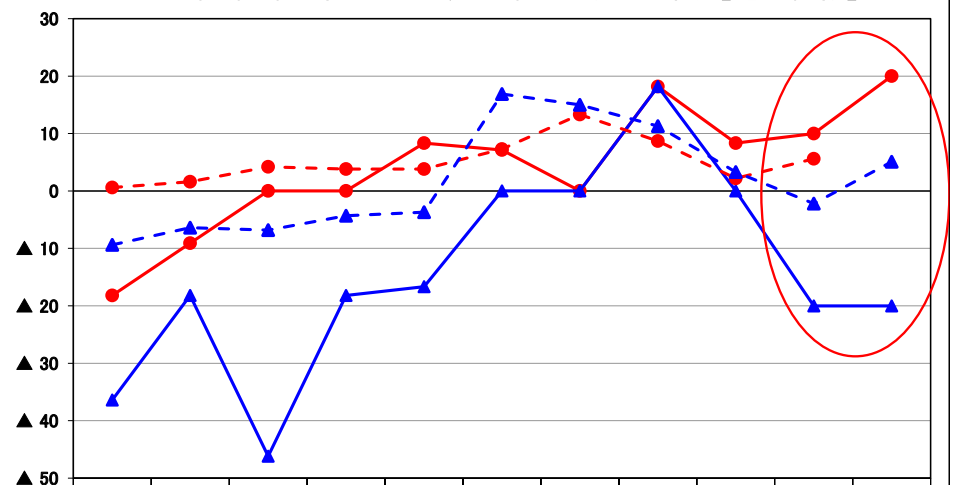


	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9 (見通し)
全体	▲ 8	▲ 8	▲ 11	▲ 18	▲ 24	▲ 53	▲ 56	▲ 42	▲ 29	▲ 3	▲ 13
製造業	▲ 20	▲ 17	▲ 25	▲ 33	▲ 29	▲ 56	▲ 66	▲ 50	▲ 37	7	4
電気機械	▲ 46	▲ 9	▲ 15	▲ 27	▲ 42	▲ 43	▲ 60	▲ 45	▲ 8	0	10
【中小企業庁】	▲ 25.4	▲ 26.9	▲ 25.5	▲ 24.6	▲ 38.7	▲ 59.6	▲ 60.6	▲ 49.0	▲ 35.8	▲ 21.1	▲ 17.3

6.電気機械

アンケート調査分析④：設備・雇用関連DI

- **「生産・営業用設備DI」**の今期（4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**10となり、過剰感が再び強まった。**中小企業庁の「中小企業景況調査」でも5.6となり、前期（2.2）に比べ過剰感は強まった。来期（7－9月期）の見通しをみると、**県内企業は20となり、過剰感が一層、強まる見込み。**
- **「雇用人員DI」**の今期（4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**▲20となり、再び不足感がでてきた。**中小企業庁の「中小企業景況調査」でも▲2.2となり、不足感がみられる。来期（7－9月期）の見通しをみると、**県内企業の不足感は横ばい（▲20）、**中小企業景況調査では一転、過剰感がでてくる（5.1）。



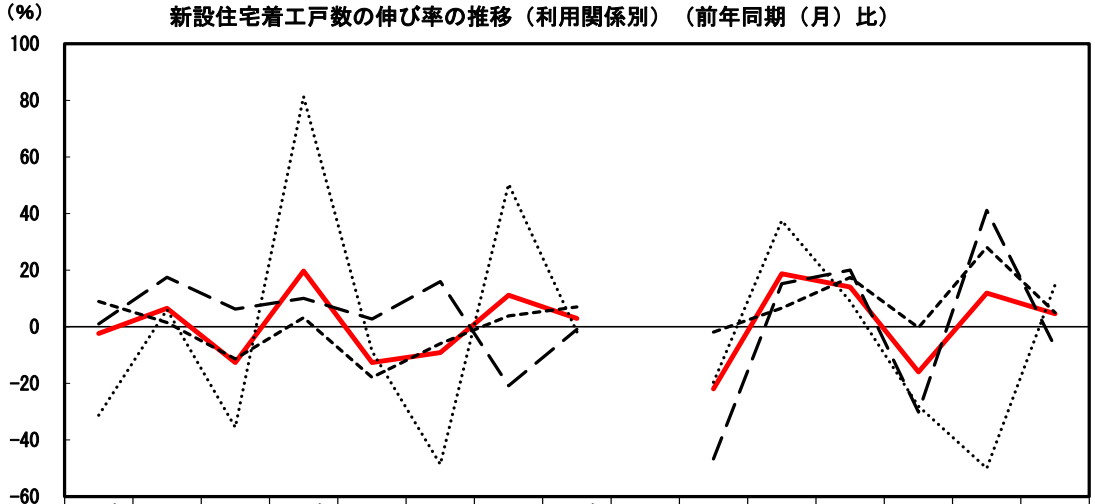
	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9（見通し）
生産・営業用設備DI	▲ 18	▲ 9	0	0	8	7	0	18	8	10	20
雇用人員DI	▲ 36	▲ 18	▲ 46	▲ 18	▲ 17	0	0	18	0	▲ 20	▲ 20
【中小企業庁】生産設備DI	0.6	1.6	4.2	3.8	3.8	7.3	13.3	8.7	2.2	5.6	
【中小企業庁】従業員数DI	▲ 9.4	▲ 6.4	▲ 6.8	▲ 4.3	▲ 3.7	16.9	15.0	11.3	3.3	▲ 2.2	5.1

7.建設

現状分析①:「新設住宅着工戸数」は2か月連続で増加

- 県内の**「新設住宅着工戸数」**(21年5月)は638戸、前年同月比＋4.6%となり、**2か月連続で増加している。**
- 利用関係別では、「貸家」は168戸、同－7.2%で、2か月ぶりに減少したが、「持家」は358戸、同＋5.0%となり2か月連続で増加した。「分譲住宅」は101戸、同＋14.8%で、3か月ぶりに大幅増加し、うち「分譲マンション」は2か月連続で申請がなかったが、「一戸建て」は101戸で、4か月ぶりに増加した(前年差＋13戸)、。「給与住宅」は11戸。

新設住宅着工戸数の伸び率の推移（利用関係別）（前年同期（月）比）



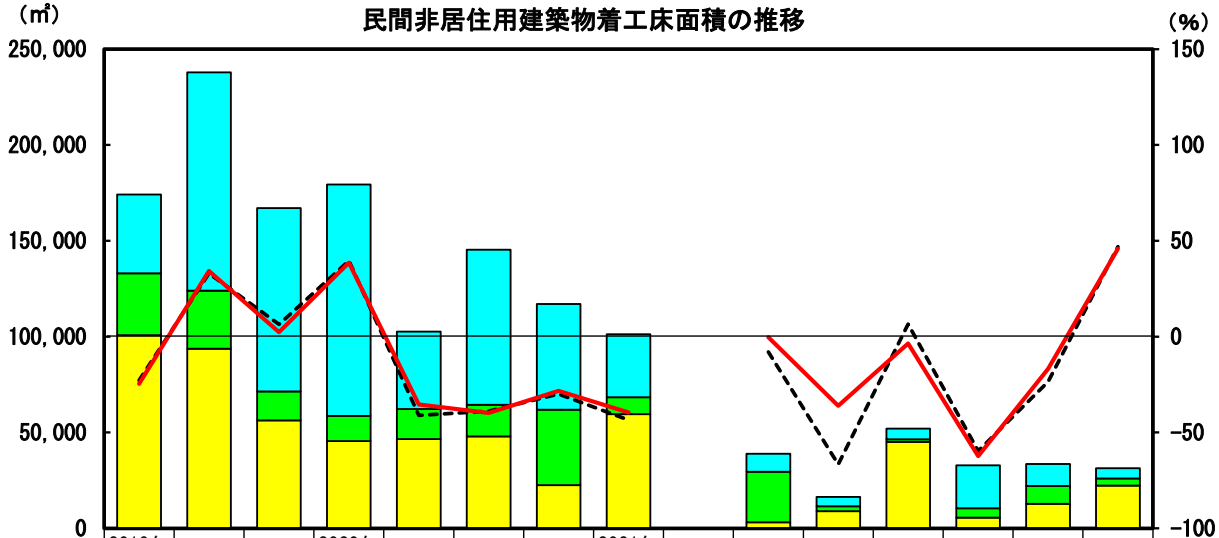
	2019年4-6月期	7-9月期	10-12月期	2020年1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	2021年1-3月期		2020年12月	2021年1月	2月	3月	4月	5月
総戸数	-2.4	6.5	-12.6	19.6	-12.7	-9.2	11.1	2.9		-22.0	18.7	14.0	-16.0	11.9	4.6
持家	8.9	1.5	-11.4	3.2	-17.9	-6.0	3.8	7.0		-1.9	6.6	17.4	-0.3	28.1	5.0
貸家	1.0	17.5	6.2	10.0	2.7	16.0	-20.8	-1.0		-46.7	15.2	20.0	-30.2	41.1	-7.2
分譲住宅	-31.3	6.0	-35.6	81.3	-8.7	-48.6	50.4	-1.9		-19.6	37.5	8.9	-28.1	-50.0	14.8

7.建設

現状分析②:「非居住用建築物着工床面積」は14か月ぶりに大幅増加

- 県内の**「民間非居住用建築物着工床面積」**(21年5月)は32,382㎡、前年同月比＋45.9%で、**14か月ぶりに大幅増加した。**
- 用途別にみると、「サービス業用」は9か月連続で大幅減少し(5,259㎡、同－18.7%)、「商業用」は2か月ぶりに大幅減少したものの(3,815㎡、同－24.2%)、「鉱工業用」が3か月ぶりに大幅増加したため(22,239㎡、同＋126.7%)、**この3業用計では3か月ぶりに大幅増加(31,313㎡、同＋46.9%)。**

民間非居住用建築物着工床面積の推移

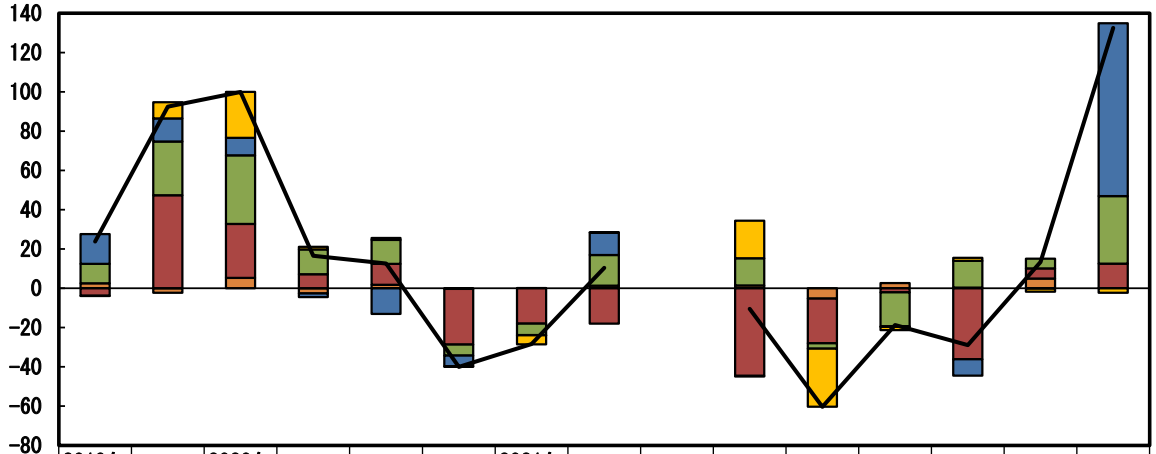


	2019年4-6月期	7-9月期	10-12月期	2020年1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	2021年1-3月期		2020年12月	2021年1月	2月	3月	4月	5月
サービス業用	41,111	113,812	95,616	120,747	40,395	80,925	55,153	32,832		9,399	4,879	5,521	22,432	11,571	5,259
商業用	32,302	30,368	15,125	13,216	15,685	16,530	39,412	8,895		26,273	2,602	1,496	4,797	9,241	3,815
鉱工業用	100,753	93,664	56,323	45,457	46,505	47,957	22,502	59,522		3,175	8,901	44,994	5,627	12,799	22,239
３業用計	-22.9	33.0	6.4	39.7	-41.1	-38.9	-29.9	-43.6		-8.0	-66.6	6.5	-59.7	-23.6	46.9
非居住用	-24.6	34.3	2.3	38.5	-35.4	-39.8	-28.3	-39.6		-0.4	-36.1	-3.5	-62.3	-16.8	45.9

現状分析③:「請負金額」は2か月連続で大幅増加

・西日本建設業保証㈱の保証による県内の公共工事の保証件数(21年6月)は206件、前年同月比＋30.4%で、4か月連続で大幅に増加している。**請負金額**は約228億円、同＋132.6%で、**2か月連続で大幅増加。**

公共工事請負額の発注者別寄与度の推移（前年同期（月）比）

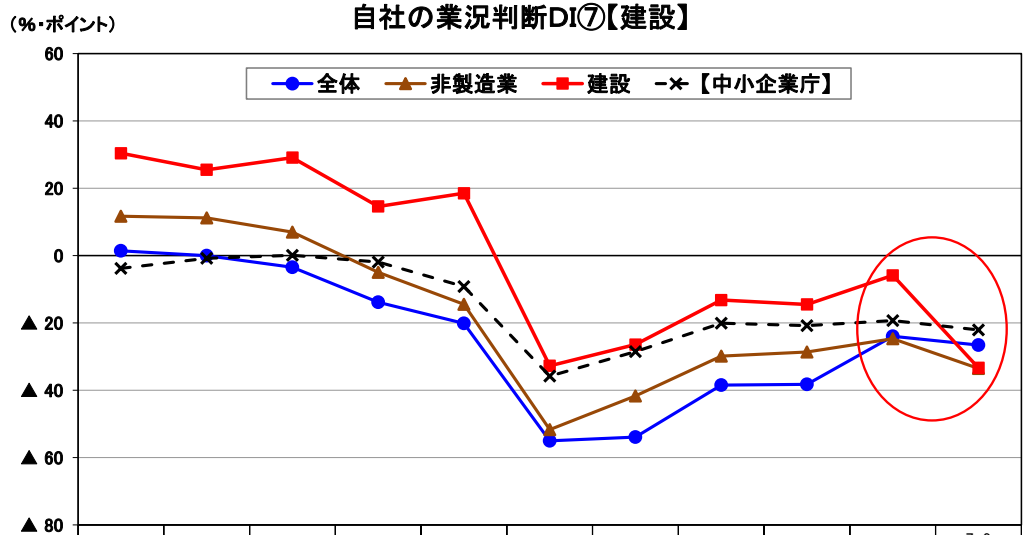


	2019年7-9月期	10-12月期	2020年1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	2021年1-3月期	4-6月期		2021年1月	2月	3月	4月	5月	6月
国	-0.0	8.2	23.3	1.3	0.9	-0.3	-4.5	0.1		19.1	-29.6	-1.6	1.5	-1.6	-2.4
独立行政法人	15.2	11.8	8.9	-1.9	-13.0	-5.5	-0.2	11.4		-0.3	0.0	-0.3	-8.3	-0.2	88.0
県	9.9	27.4	34.9	12.6	12.2	-5.6	-5.8	15.6		13.9	-2.8	-17.4	13.7	5.0	34.4
市町	-3.8	47.3	27.4	7.1	10.7	-28.3	-18.0	-18.0		-44.6	-22.7	-2.0	-36.2	5.2	12.5
その他	2.5	-2.3	5.3	-2.6	1.7	-0.4	0.1	1.3		1.4	-5.3	2.6	0.3	4.9	0.1
合計	23.8	92.4	99.9	16.5	12.5	-40.0	-28.4	10.4		-10.5	-60.4	-18.7	-29.0	13.3	132.6

7.建設

アンケート調査分析①：自社の業況判断DI

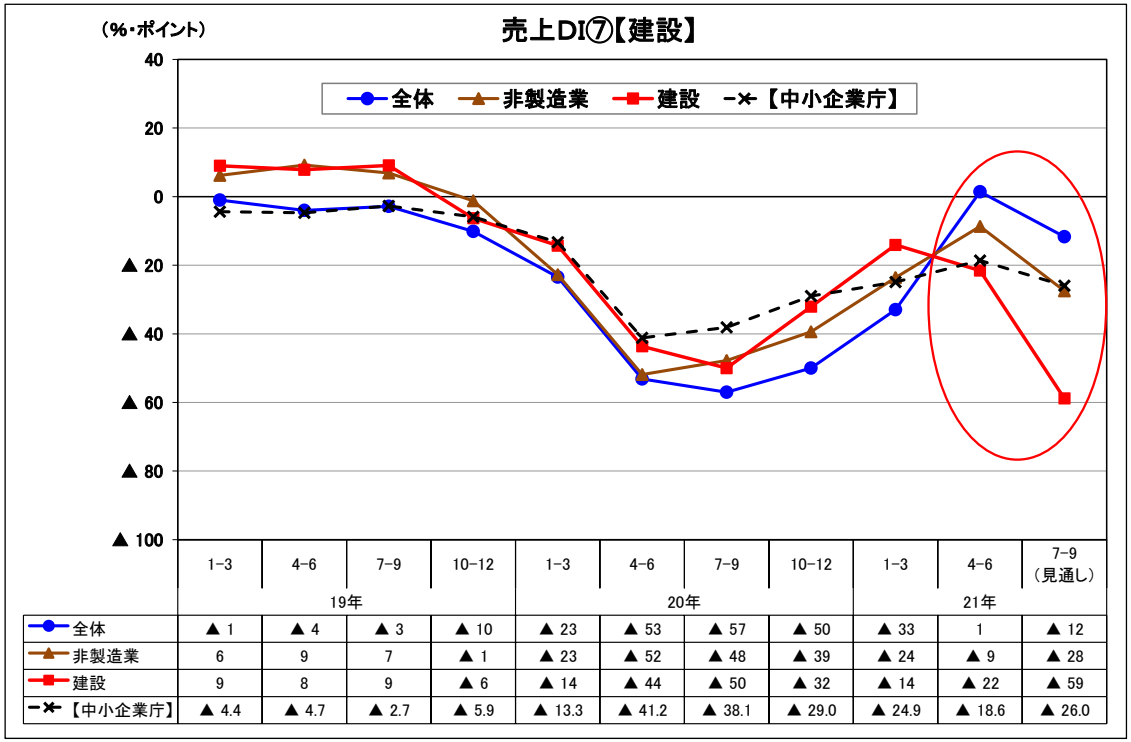
- 今期（21年4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」の中の「建設業」（n=51）は**▲6となり、20年4－6月期（▲33）を底にして、緩やかに上昇している。**
- 中小企業庁の「中小企業景況調査」の中の「建設業」（n=2,354）は▲19.3となり、20年10－12月期以降（▲20.1）、低水準の横ばいで推移している。なお、水準は県内企業のほうが高い。
- 来期（7－9月期）の見通しをみると、**県内企業は再び悪化（▲33）**、中小企業景況調査でもやや悪化（▲22.1）の見込み。



	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9（見通し）
全体	1	0	▲ 3	▲ 14	▲ 20	▲ 55	▲ 54	▲ 38	▲ 38	▲ 24	▲ 27
非製造業	12	11	7	▲ 5	▲ 14	▲ 52	▲ 42	▲ 30	▲ 29	▲ 25	▲ 34
建設	30	25	29	15	19	▲ 33	▲ 26	▲ 13	▲ 15	▲ 6	▲ 33
【中小企業庁】	▲ 3.8	▲ 0.8	0.1	▲ 1.9	▲ 9.2	▲ 35.8	▲ 28.5	▲ 20.1	▲ 20.8	▲ 19.3	▲ 22.1

アンケート調査分析②：売上DI

- 今期（4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**▲22となり、前期（1－3月期、▲14）に比べやや低下した。**
- 中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲18.6となり、20年4－6月期（▲41.2）を底にして上昇しているものの引き続き低水準。なお、水準は県内企業のほうが低い。
- 来期（7－9月期）の見通しをみると、**県内企業は再び大きく低下（▲59）、**中小企業景況調査でも低下（▲26.0）の見込み。

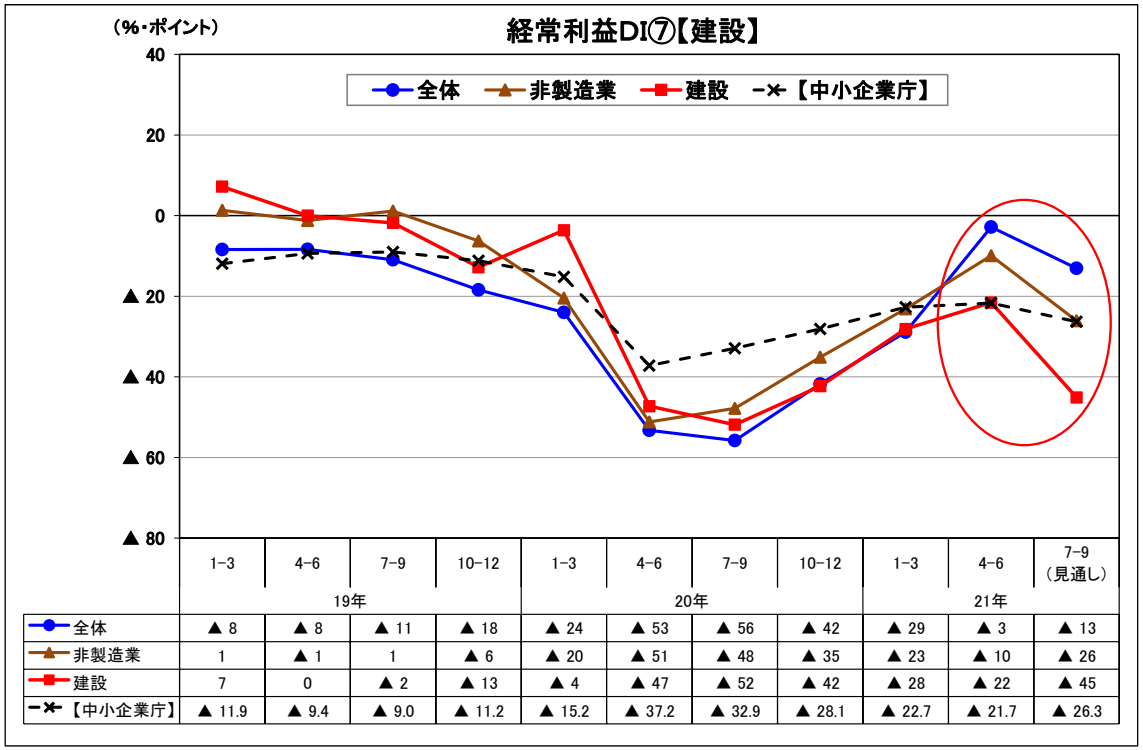


	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9（見通し）
全体	▲ 1	▲ 4	▲ 3	▲ 10	▲ 23	▲ 53	▲ 57	▲ 50	▲ 33	1	▲ 12
非製造業	6	9	7	▲ 1	▲ 23	▲ 52	▲ 48	▲ 39	▲ 24	▲ 9	▲ 28
建設	9	8	9	▲ 6	▲ 14	▲ 44	▲ 50	▲ 32	▲ 14	▲ 22	▲ 59
【中小企業庁】	▲ 4.4	▲ 4.7	▲ 2.7	▲ 5.9	▲ 13.3	▲ 41.2	▲ 38.1	▲ 29.0	▲ 24.9	▲ 18.6	▲ 26.0

7.建設

アンケート調査分析③:経常利益DI

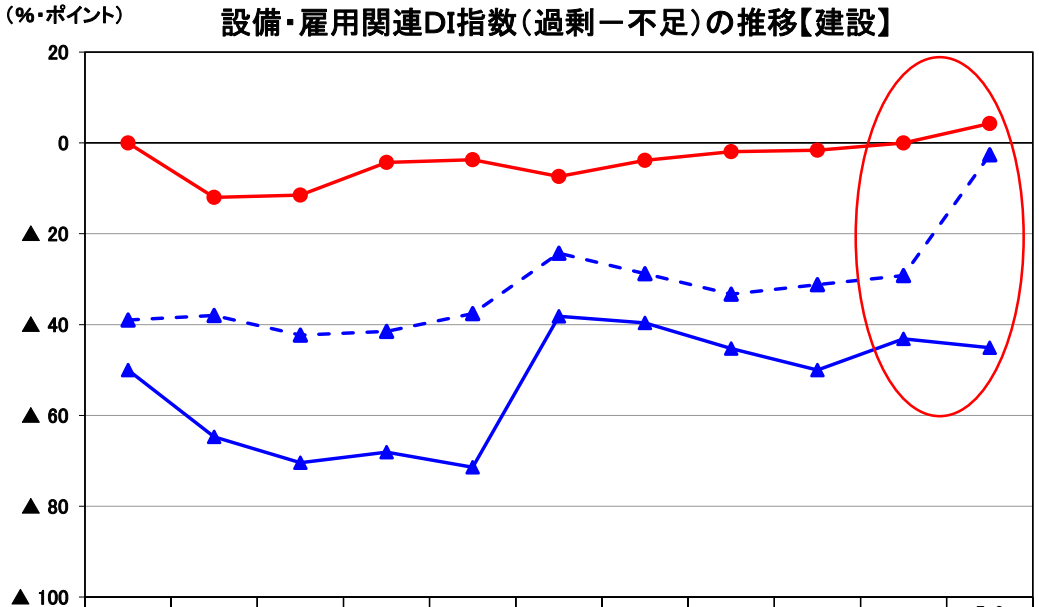
- 今期(4－6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**▲22となり、20年7－9月期(▲52)を底にして緩やかに上昇しているものの、依然低水準。**
- 中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲21.7となり、緩やかに上昇している。水準は県内企業と中小企業はほぼ同じ。
- 来期(7－9月期)の見通しをみると、**県内企業は再び大きく低下(▲45)**、中小企業景況調査でもやや低下(▲26.3)の見込み。



	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9 (見通し)
全体	▲ 8	▲ 8	▲ 11	▲ 18	▲ 24	▲ 53	▲ 56	▲ 42	▲ 29	▲ 3	▲ 13
非製造業	1	▲ 1	1	▲ 6	▲ 20	▲ 51	▲ 48	▲ 35	▲ 23	▲ 10	▲ 26
建設	7	0	▲ 2	▲ 13	▲ 4	▲ 47	▲ 52	▲ 42	▲ 28	▲ 22	▲ 45
【中小企業庁】	▲ 11.9	▲ 9.4	▲ 9.0	▲ 11.2	▲ 15.2	▲ 37.2	▲ 32.9	▲ 28.1	▲ 22.7	▲ 21.7	▲ 26.3

アンケート調査分析④：設備・雇用関連DI

- **「生産・営業用設備DI」**の今期（4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**0（ゼロ）となり、過不足感なく適正となった。**
- **「雇用人員DI」**の今期（4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**▲43となり、不足感は根強い。**中小企業庁の「中小企業景況調査」でも▲29.2となり、不足感は強い。来期（7－9月期）の見通しをみると、**県内企業の不足感は横ばい（▲45）、**一方、中小企業景況調査では不足感は大きく弱まる見込み（▲2.6）。



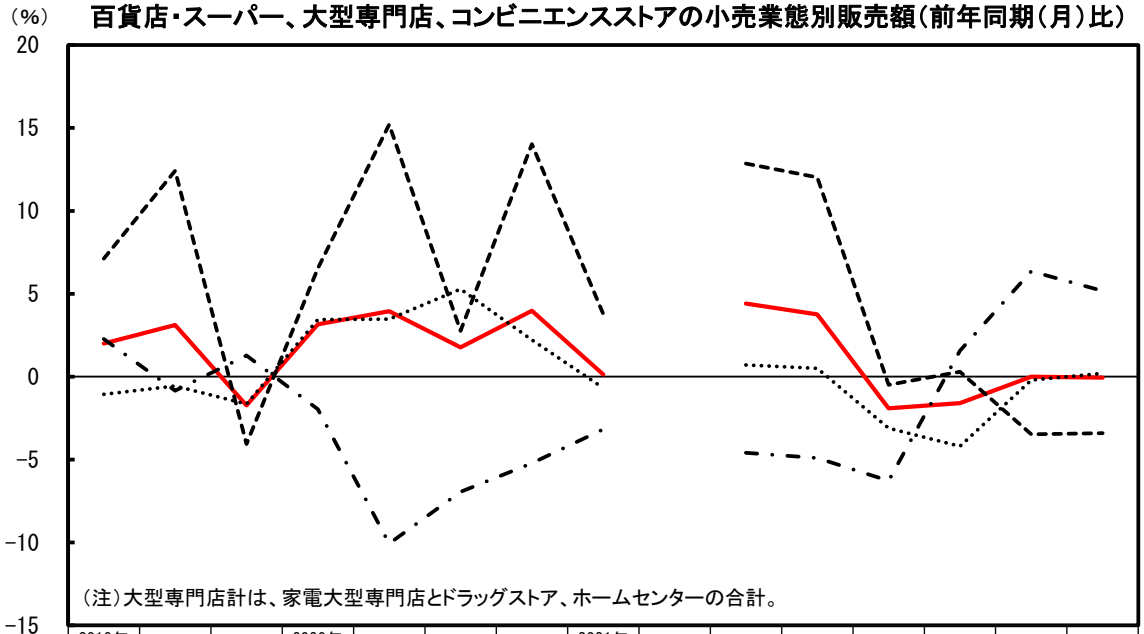
	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	7-9（見通し）
生産・営業用設備DI	0	▲ 12	▲ 12	▲ 4	▲ 4	▲ 7	▲ 4	▲ 2	▲ 2	0	4
雇用人員DI	▲ 50	▲ 65	▲ 70	▲ 68	▲ 71	▲ 38	▲ 40	▲ 45	▲ 50	▲ 43	▲ 45
【中小企業庁】従業員数DI	▲ 39.0	▲ 38.0	▲ 42.3	▲ 41.5	▲ 37.6	▲ 24.3	▲ 28.8	▲ 33.3	▲ 31.2	▲ 29.2	▲ 2.6

8.小売

現状分析①:6業態計では4か月連続で減少

- **「小売業6業態計売上高」**(21年5月)は45,594百万円、前年同月比－0.1%となり、**微減ではあるが、4か月連続で減少している。**
- 「百貨店・スーパー販売額(全店ベース＝店舗調整前、対象102店舗)」(5月)は、21,606百万円、同＋0.2%となり、**4か月ぶりの微増となった。**

百貨店・スーパー、大型専門店、コンビニエンスストアの小売業態別販売額(前年同期(月)比)

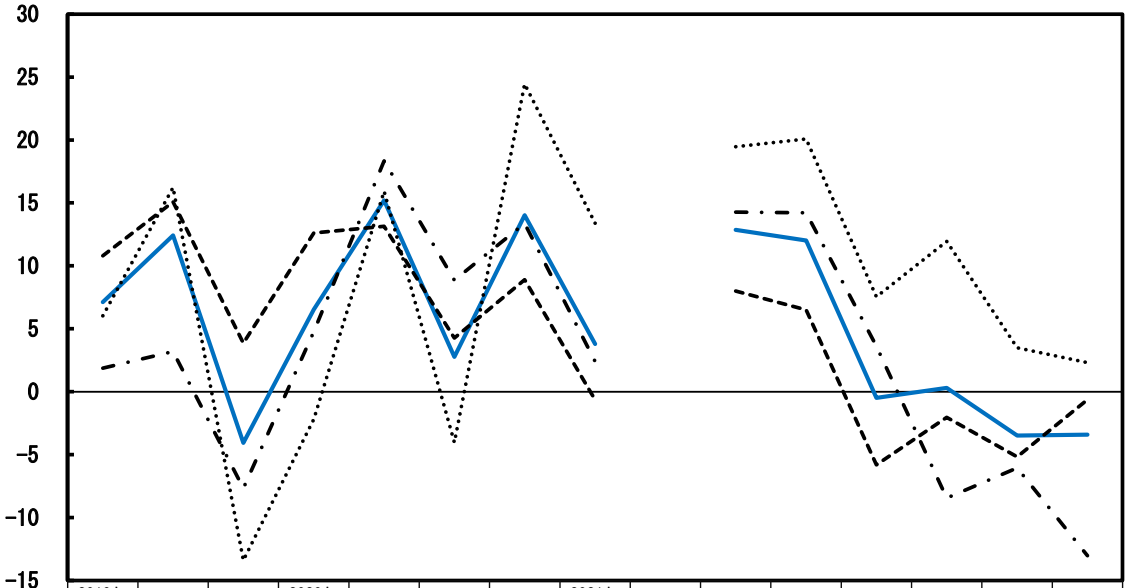


	2019年4-6月期	7-9月期	10-12月期	2020年1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	2021年1-3月期		2020年12月	2021年1月	2月	3月	4月	5月
小売業６業態計	2.0	3.1	-1.7	3.2	4.0	1.8	4.0	0.1		4.4	3.8	-1.9	-1.6	-0.01	-0.1
百貨店・スーパー(全店)	-1.1	-0.6	-1.7	3.4	3.5	5.3	2.2	-0.7		0.7	0.5	-3.1	-4.2	-0.2	0.2
大型専門店計	7.1	12.4	-4.1	6.5	15.2	2.8	14.0	3.8		12.9	12.0	-0.5	0.3	-3.5	-3.4
コンビニエンスストア	2.3	-0.8	1.3	-2.0	-10.1	-6.9	-5.2	-3.2		-4.6	-4.9	-6.3	1.6	6.4	5.2

現状分析②:「家電大型専門店」は引き続き堅調

・**大型専門店**では、「家電大型専門店」(全店ベース＝店舗調整前、21年5月、41店舗)は3,845百万円、前年同月比＋2.3%で8か月連続で増加しているものの、ウエイトの高い「ドラッグストア」(同、222店舗)は7,133百万円、同－0.6%、「ホームセンター」(同、63店舗)は3,748百万円、同－13.0%とマイナスとなったため、大型専門店計では2か月連続で減少している(順に、同－3.5%、同－3.4%)。一方、「コンビニエンスストア」(同、558店舗)は9,262百万円、同＋5.2%となり、3か月連続で増加している。

大型専門店の業態別販売額の推移(前年同期(月)比)

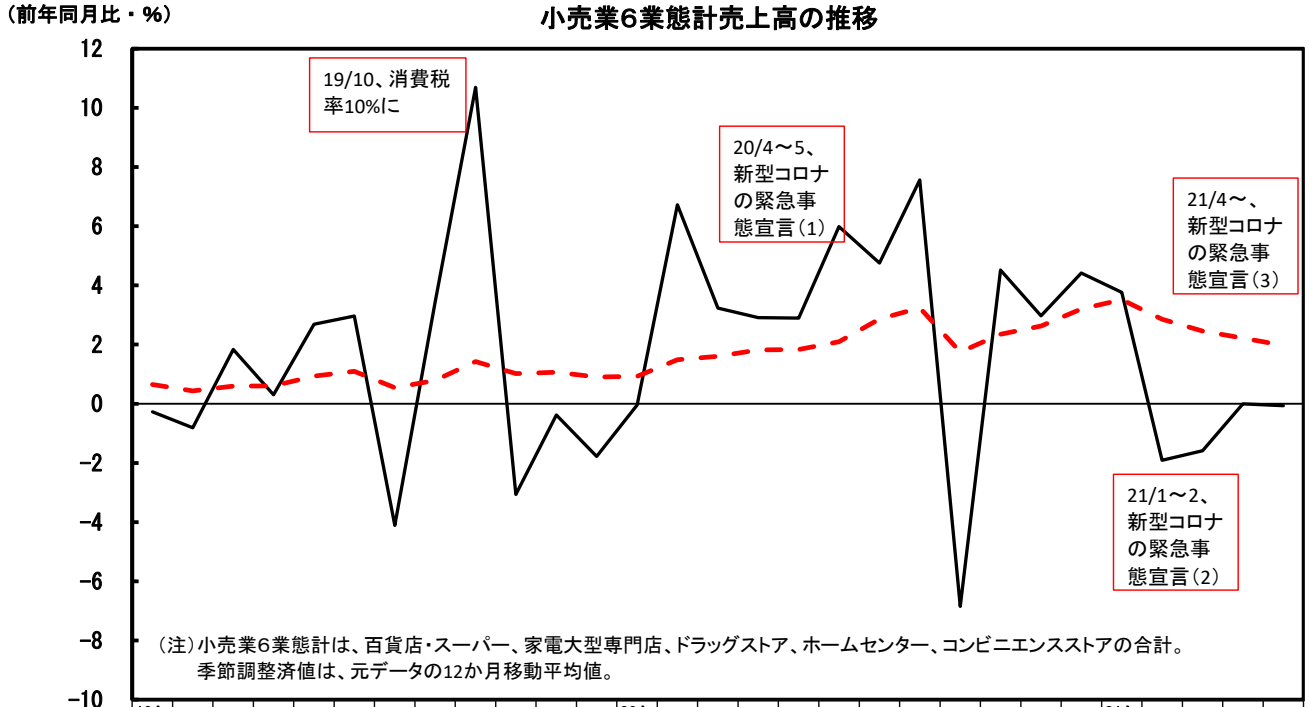


	2019年4-6月期	7-9月期	10-12月期	2020年1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	2021年1-3月期		2020年12月	2021年1月	2月	3月	4月	5月
大型専門店計	7.1	12.4	-4.1	6.5	15.2	2.8	14.0	3.8		12.9	12.0	-0.5	0.3	-3.5	-3.4
家電大型専門店販売額	6.0	16.2	-13.4	-2.2	15.9	-4.0	24.4	13.4		19.5	20.1	7.5	11.9	3.5	2.3
ドラッグストア販売額	10.8	15.1	3.9	12.6	13.1	4.3	8.9	-0.6		8.0	6.5	-5.8	-2.0	-5.2	-0.6
ホームセンター販売額	1.9	3.2	-7.7	4.8	18.3	8.9	13.4	2.4		14.3	14.2	3.6	-8.4	-6.1	-13.0

現状分析③：季節要素を排除すると、引き続き堅調に推移

- 19年10月の消費増率引き上げや新型コロナ感染症拡大に対する「緊急事態宣言」発出に伴う売上減少といった季節要素を排除した**季節調整済値をみると、緩やかな増加傾向が続いている。**
- これは、「新しい生活様式」に関連した商品やサービスの販売を中心に、**引き続き堅調に推移**しているためとみられる。

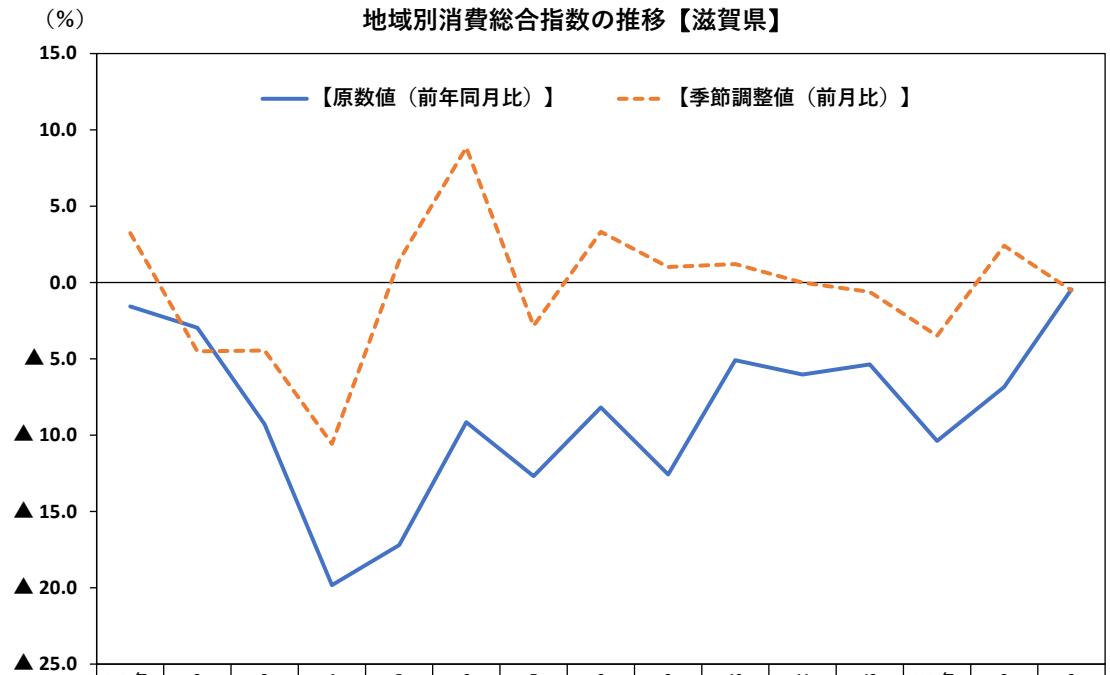
小売業6業態計売上高の推移



	19年1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	20年1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	21年1	2	3	4	5
原数値	-0.3	-0.8	1.8	0.3	2.7	3.0	-4.1	3.4	10.7	-3.1	-0.4	-1.8	0.0	6.7	3.2	2.9	2.9	6.0	4.8	7.6	-6.8	4.5	3.0	4.4	3.8	-1.9	-1.6	-0.01	-0.1
季節調整済値	0.6	0.4	0.6	0.6	0.9	1.1	0.5	0.8	1.4	1.0	1.1	0.9	0.9	1.5	1.6	1.8	1.8	2.1	2.9	3.2	1.8	2.4	2.6	3.2	3.5	2.9	2.5	2.2	2.0

現状分析④：地域別消費総合指数は緩やかに上昇

・消費支出の総合的な動向を把握するための指数である**「地域別消費総合指数」**をみると、原数値は依然、マイナスではあるものの、**20年4月（前年同月比▲19.8%）を底にして緩やかに上昇している。季節調整値は、一進一退で推移している。**



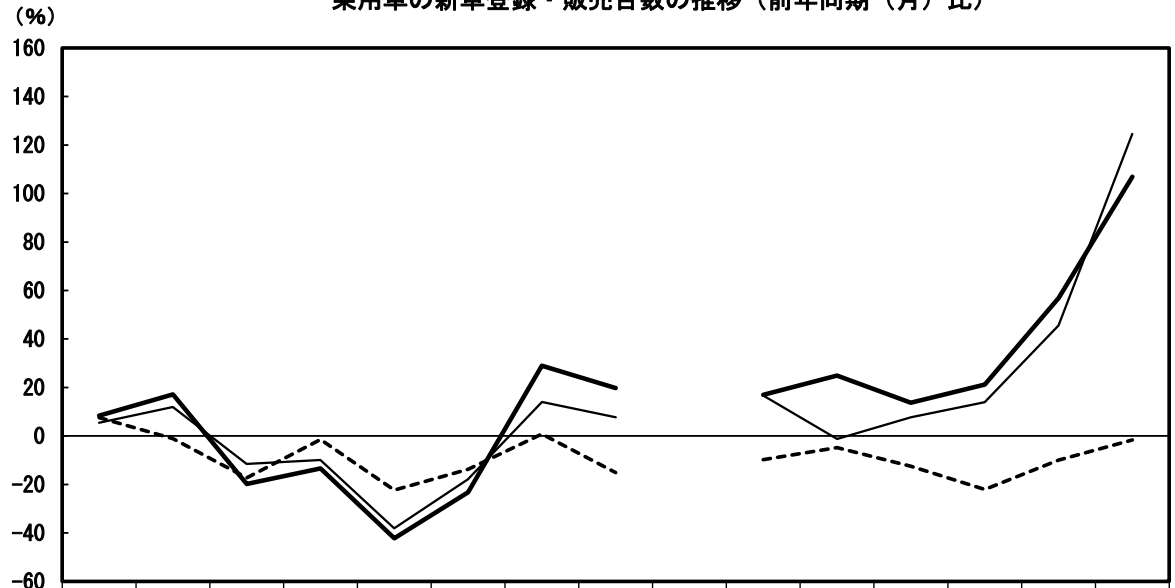
	2020年1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	2021年1	2	3
【原数値（前年同月比）】	▲1.6	▲3.0	▲9.3	▲19.8	▲17.2	▲9.1	▲12.7	▲8.2	▲12.6	▲5.1	▲6.0	▲5.4	▲10.4	▲6.8	▲0.4
【季節調整値（前月比）】	3.2	▲4.5	▲4.5	▲10.6	1.4	8.8	▲2.8	3.3	1.0	1.2	▲0.0	▲0.6	▲3.5	2.4	▲0.5

（資料）内閣府「地域別支出総合指数（ＲＤＥＩ）」

現状分析⑤:「乗用車」と「軽乗用車」の登録・販売台数は大幅に増加

- **「乗用車新車登録台数(登録ナンバー別)」**(21年5月)は、「小型乗用車(5ナンバー)」が7か月連続で減少しているが(839台、前年同月比－1.6%)、「普通乗用車(3ナンバー車)」が8か月連続で大幅増加しているため(1,440台、同＋106.9%)、**2車種合計では2か月連続の大幅増加となった**(2,279台、同＋47.1%)。
- **「軽乗用車」**も4か月連続かつ大幅に増加している(1,644台、同＋124.6%)。

乗用車の新車登録・販売台数の推移（前年同期（月）比）



	2019年4-6月期	7-9月期	10-12月期	2020年1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	2021年1-3月期		2020年12月	2021年1月	2月	3月	4月	5月
普通乗用車	8.3	17.1	-19.8	-13.4	-42.2	-23.2	29.0	19.7		17.0	24.9	13.7	21.2	56.9	106.9
小型乗用車	7.6	-1.1	-17.3	-1.5	-22.4	-13.7	0.8	-15.1		-9.7	-4.8	-12.5	-22.0	-10.0	-1.6
軽乗用車	5.4	12.0	-11.6	-9.9	-38.1	-17.8	14.0	7.7		16.7	-1.2	7.7	13.9	45.5	124.6

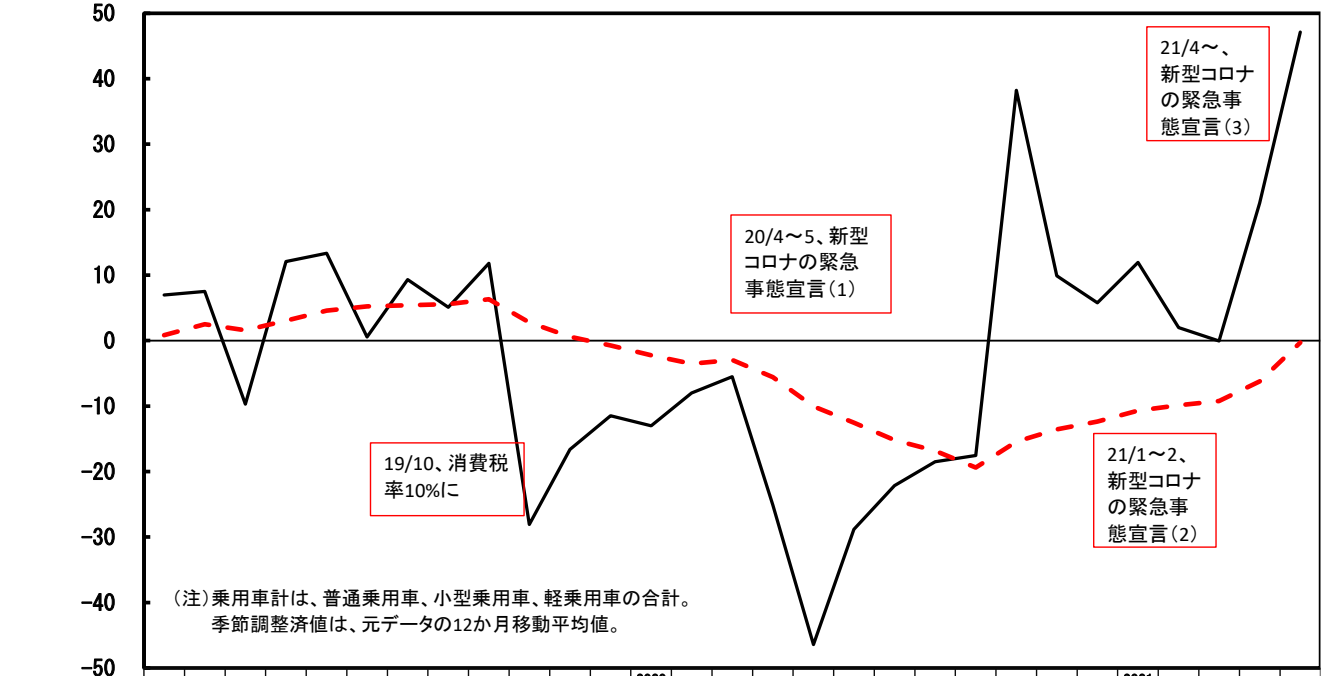
8.小売

現状分析⑥：季節要素を排除すると、緩やかに上昇

・季節要素を排除した**季節調整済値をみると、昨年9月（－19.4%）を底にして、緩やかに上昇し、プラス一歩手前の水準まで回復してきた。**

（前年同月比・%）

乗用車の新車登録・販売台数（乗用車計）の推移

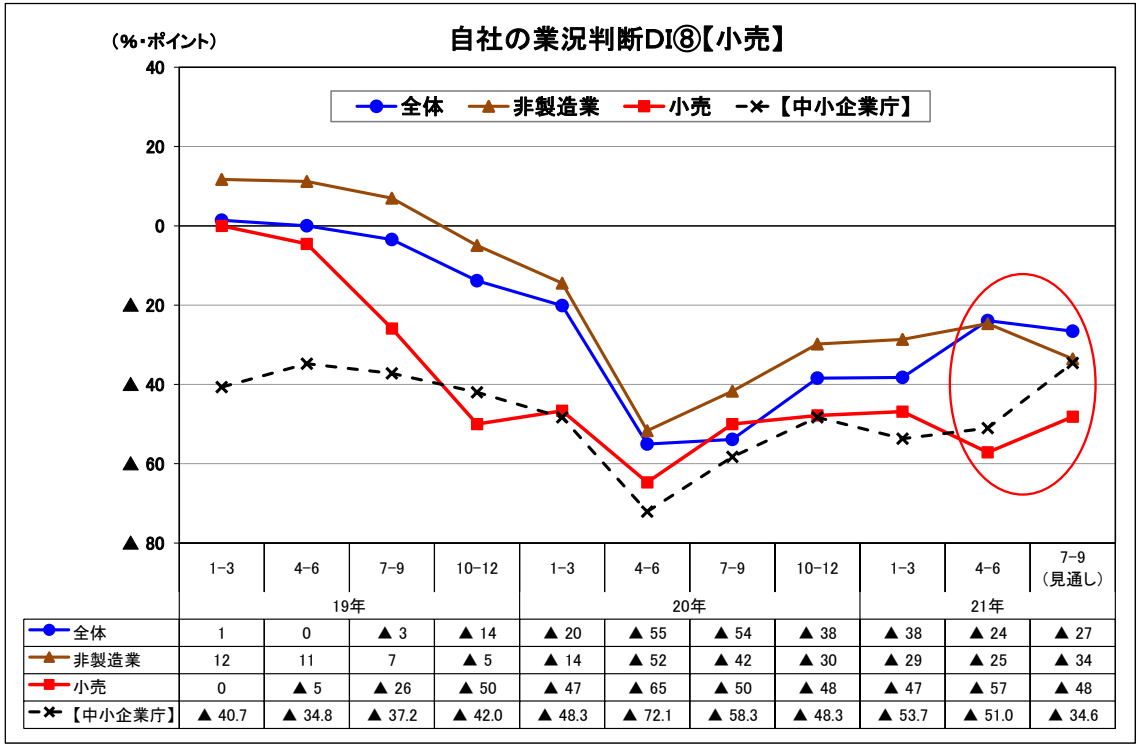


	19年1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2021年1月	2月	3月	4月	5月
原数値	7.0	7.5	-9.7	12.1	13.3	0.6	9.3	5.1	11.8	-28.1	-16.6	-11.5	-13.0	-8.0	-5.5	-25.1	-46.4	-28.8	-22.2	-18.5	-17.5	38.2	9.9	5.8	11.9	2.0	-0.1	21.0	47.1
季節調整値	0.8	2.5	1.6	3.0	4.6	5.2	5.4	5.6	6.3	2.8	0.6	-0.8	-2.2	-3.5	-2.9	-5.6	-10.0	-12.5	-15.2	-16.8	-19.4	-15.4	-13.6	-12.4	-10.7	-9.9	-9.2	-6.2	-0.3

8.小売

アンケート調査分析①：自社の業況判断DI

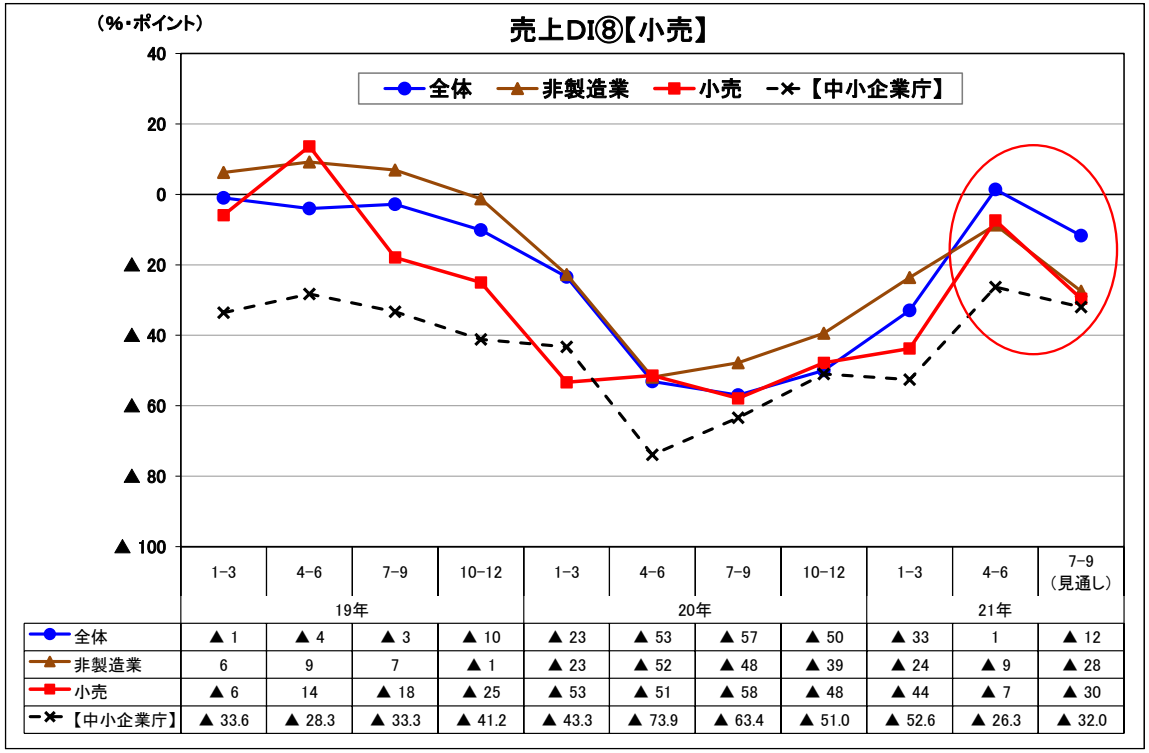
- 今期（21年4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」の中の「小売」（n=28）は**▲57となり、前期（1－3月期、▲47）に比べ低下し、水準も低い。**
- 中小企業庁の「中小企業景況調査」の中の「小売業」（n=4,427）は▲51.0となり、低水準の横ばいで推移している。水準は県内企業のほうが低い。
- 来期（7－9月期）の見通しをみると、**県内企業はやや上昇（▲48）**、中小企業景況調査でも上昇の見通し（▲34.6）。



	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9（見通し）
全体	1	0	▲3	▲14	▲20	▲55	▲54	▲38	▲38	▲24	▲27
非製造業	12	11	7	▲5	▲14	▲52	▲42	▲30	▲29	▲25	▲34
小売	0	▲5	▲26	▲50	▲47	▲65	▲50	▲48	▲47	▲57	▲48
【中小企業庁】	▲40.7	▲34.8	▲37.2	▲42.0	▲48.3	▲72.1	▲58.3	▲48.3	▲53.7	▲51.0	▲34.6

アンケート調査分析②：売上DI

- 今期（4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**▲7となり、前期（1－3月期、▲44）に比べ、大きく上昇した。**
- 中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲26.3となり、これも上昇したが、引き続き低水準。なお、水準は県内企業のほうが高い。
- 来期（7－9月期）の見通しをみると、**県内企業は再び低下（▲30）、**中小企業景況調査でもやや低下の見込み（▲32.0）。

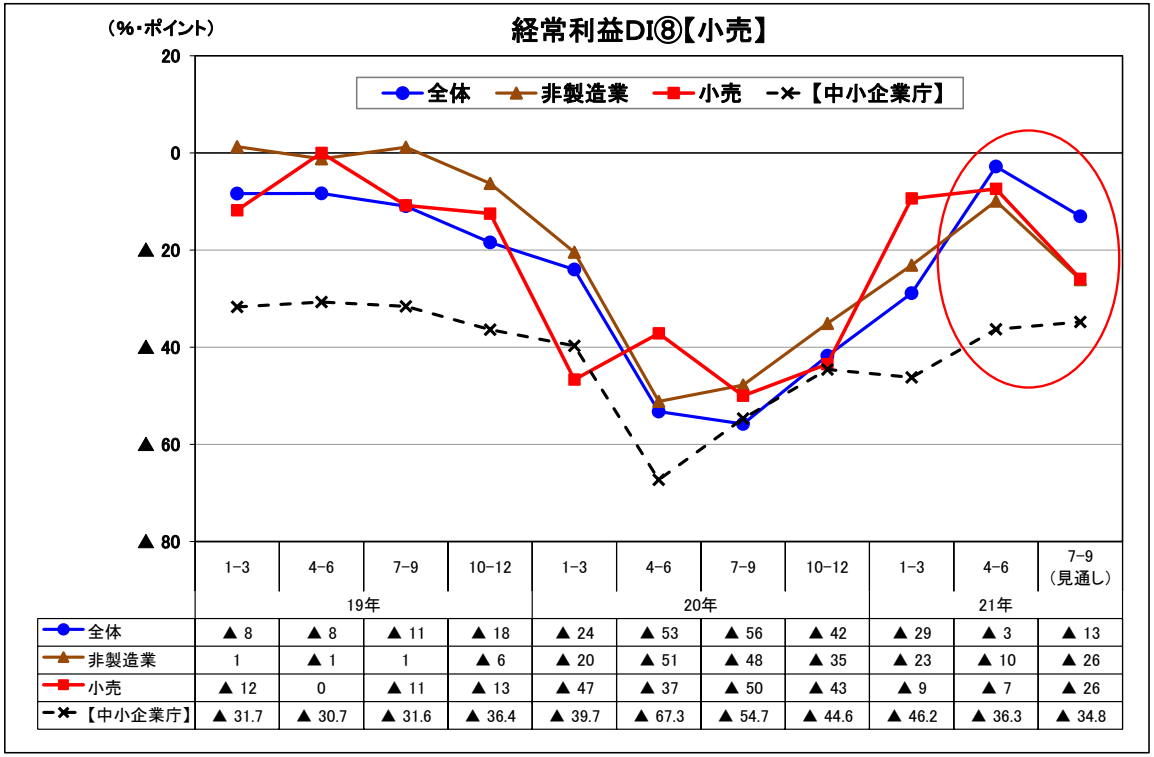


	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9（見通し）
全体	▲ 1	▲ 4	▲ 3	▲ 10	▲ 23	▲ 53	▲ 57	▲ 50	▲ 33	1	▲ 12
非製造業	6	9	7	▲ 1	▲ 23	▲ 52	▲ 48	▲ 39	▲ 24	▲ 9	▲ 28
小売	▲ 6	14	▲ 18	▲ 25	▲ 53	▲ 51	▲ 58	▲ 48	▲ 44	▲ 7	▲ 30
【中小企業庁】	▲ 33.6	▲ 28.3	▲ 33.3	▲ 41.2	▲ 43.3	▲ 73.9	▲ 63.4	▲ 51.0	▲ 52.6	▲ 26.3	▲ 32.0

8.小売

アンケート調査分析③:経常利益DI

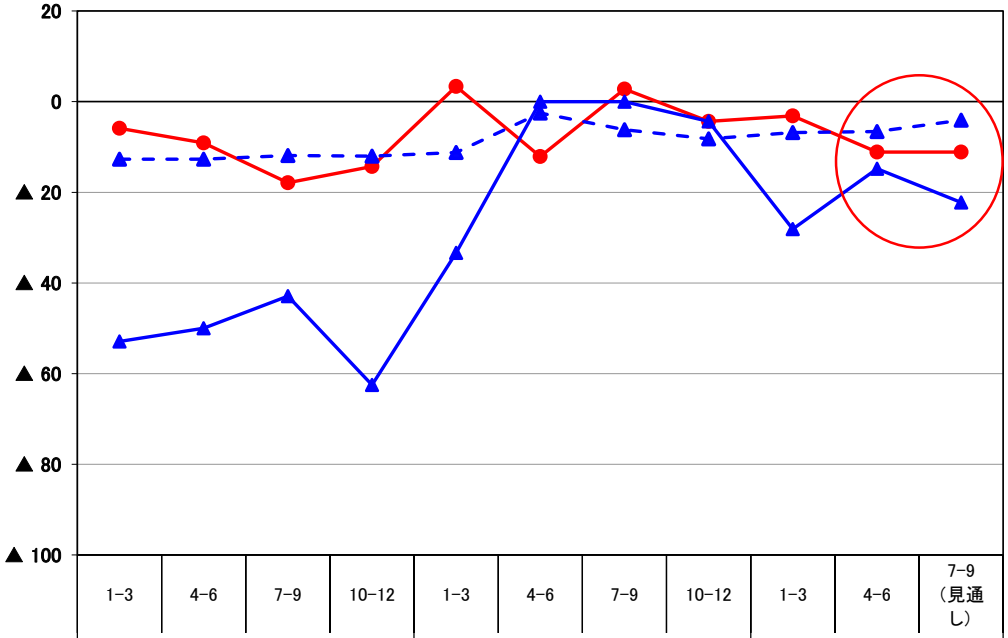
- 今期(4－6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**▲7となり、前期(▲9)に比べ横ばいで推移している。**
- 中小企業庁の「中小企業景況調査」でも▲36.3となり、やや上昇している。水準は県内企業のほうが高い。
- 来期(7－9月期)の見通しをみると、**県内企業は再び低下するも(▲26)**、中小企業景況調査ではやや上昇(▲34.8)。



	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9 (見通し)
全体	▲ 8	▲ 8	▲ 11	▲ 18	▲ 24	▲ 53	▲ 56	▲ 42	▲ 29	▲ 3	▲ 13
非製造業	1	▲ 1	1	▲ 6	▲ 20	▲ 51	▲ 48	▲ 35	▲ 23	▲ 10	▲ 26
小売	▲ 12	0	▲ 11	▲ 13	▲ 47	▲ 37	▲ 50	▲ 43	▲ 9	▲ 7	▲ 26
【中小企業庁】	▲ 31.7	▲ 30.7	▲ 31.6	▲ 36.4	▲ 39.7	▲ 67.3	▲ 54.7	▲ 44.6	▲ 46.2	▲ 36.3	▲ 34.8

アンケート調査分析④：設備・雇用関連DI

- **「生産・営業用設備DI」**の今期（4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**▲11となり、不足感が強まっている。**来期（7－9期）の見通しをみると、県内企業は▲11となり、不足感が続く見込み。
- **「雇用人員DI」**の今期（4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**▲15となり、不足感がやや弱まっている。**中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲6.6、これも不足感がみられる。来期（7－9月期）の見通しをみると、**県内企業の不足感はやや強まり（▲22）、**中小企業景況調査では不足感がやや弱まる見込み（▲4.1）。



	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	7-9（見通し）
生産・営業用設備DI	▲ 6	▲ 9	▲ 18	▲ 14	3	▲ 12	3	▲ 4	▲ 3	▲ 11	▲ 11
雇用人員DI	▲ 53	▲ 50	▲ 43	▲ 63	▲ 33	0	0	▲ 4	▲ 28	▲ 15	▲ 22
【中小企業庁】従業員数DI	▲ 12.7	▲ 12.7	▲ 11.9	▲ 12.0	▲ 11.2	▲ 2.5	▲ 6.2	▲ 8.2	▲ 6.8	▲ 6.6	▲ 4.1

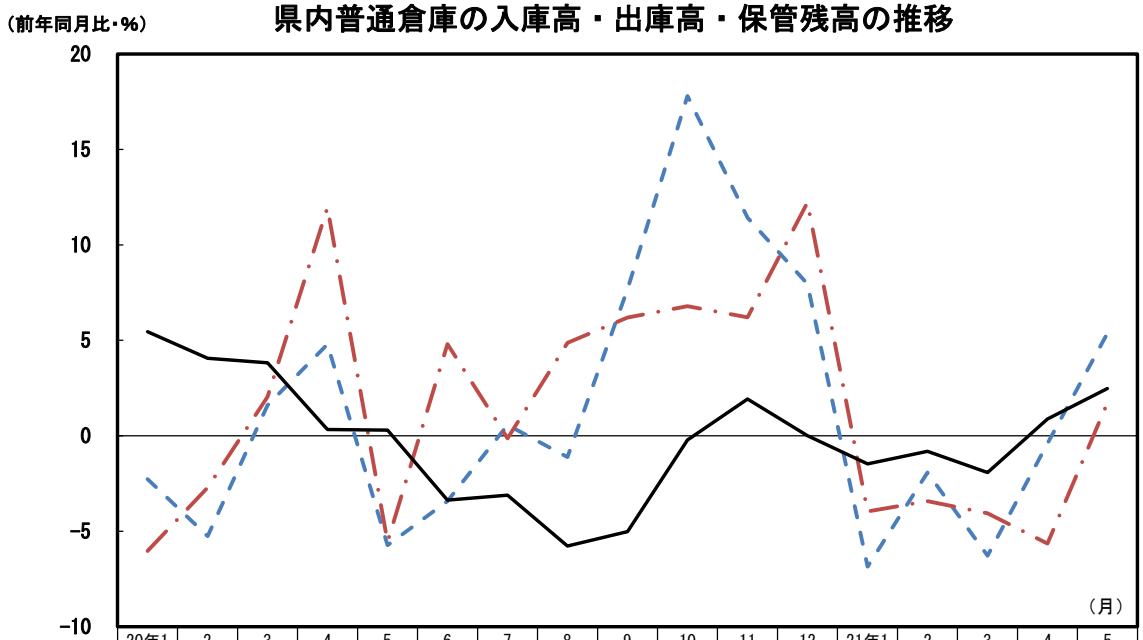
9.運輸・通信

現状分析①：普通倉庫の「保管残高」は2か月連続で前年比プラス

・滋賀県倉庫協会に加入の会員企業における普通倉庫の営業データによると、「入庫高」は21年1月（前年同月比－6.9%）以降、前年を下回っていたが、5月は5か月ぶりに増加した（同＋5.4%）。「出庫高」も同様に5月は5か月ぶりに増加した（同＋1.7%）。

・この結果、**「保管残高」**は1月（同－1.5%）から3月（同－1.9%）はマイナスとなったが、4月、5月は**2か月連続でプラスとなっている**（順に、同＋0.9%、同＋2.5%）。

県内普通倉庫の入庫高・出庫高・保管残高の推移

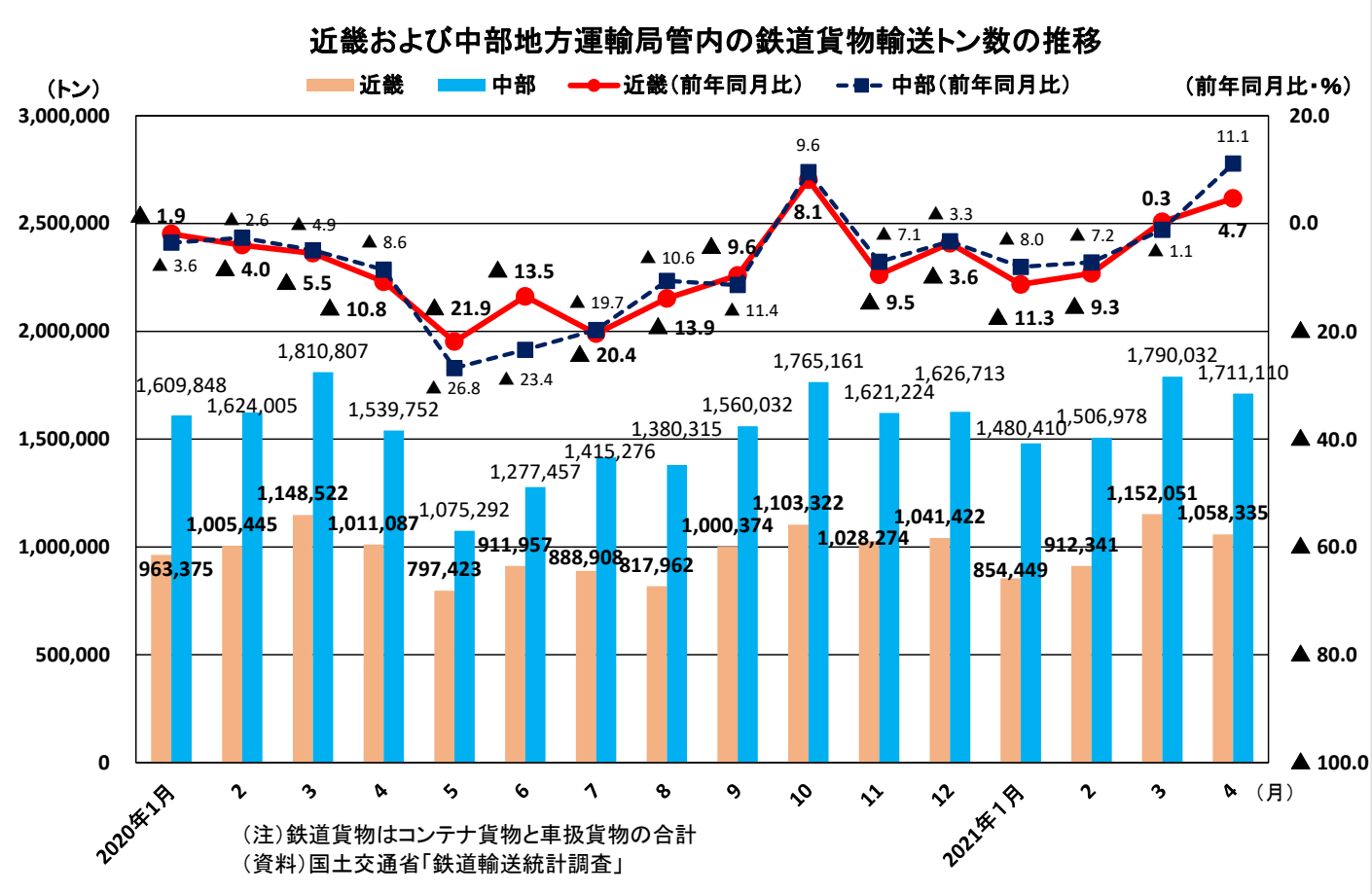


	20年1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	21年1	2	3	4	5
入庫高・トン	-2.3	-5.3	1.6	4.8	-5.7	-3.4	0.6	-1.1	7.7	17.8	11.4	8.0	-6.9	-1.9	-6.3	-0.4	5.4
出庫高・トン	-6.0	-2.7	2.0	12.0	-5.6	4.8	-0.1	4.9	6.2	6.8	6.2	12.2	-4.0	-3.4	-4.1	-5.7	1.7
保管残高・トン	5.5	4.1	3.8	0.3	0.3	-3.4	-3.1	-5.8	-5.0	-0.2	1.9	0.0	-1.5	-0.8	-1.9	0.9	2.5

（資料）滋賀県倉庫協会

現状分析②:「鉄道貨物」は緩やかな回復傾向で、ともに前年比プラス

・近畿地方および中部地域のコンテナ貨物と車扱(しゃあつかい)貨物の合計である**「鉄道貨物」は、緩やかな回復傾向がみられ、直近の4月はともに前年比プラスとなった**(近畿:同+4.7%、中部:同+11.1%)。

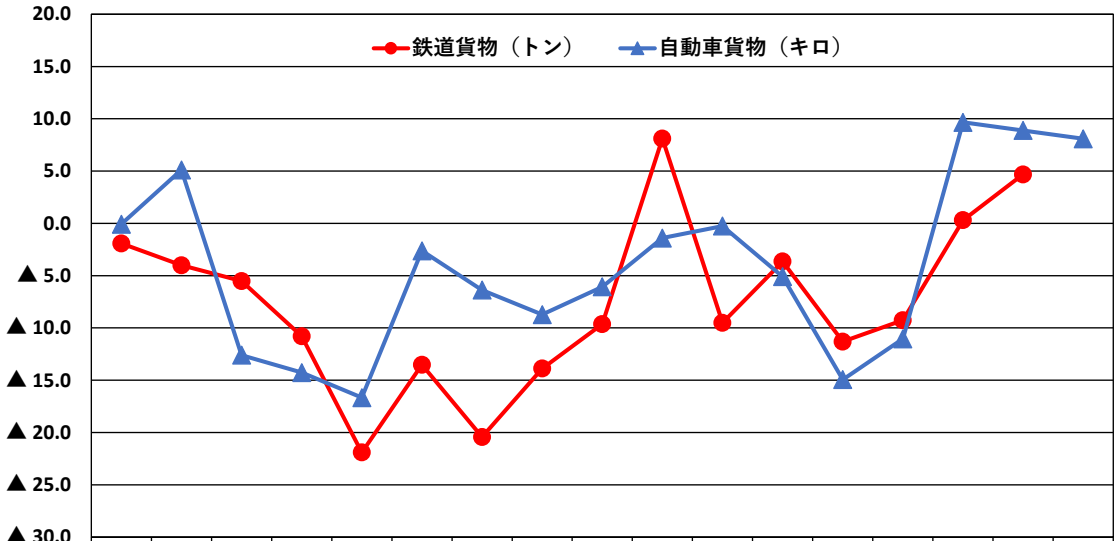


現状分析③:「自動車貨物」は3月以降前年比プラスで回復傾向

・近畿地方の「自動車貨物」の走行キロ数は、3月以降、前年比プラスが続き、回復傾向がみられる(3月:同＋9.7%、4月:同＋8.9%、5月:同＋8.1%)。

近畿地方運輸局管内の鉄道貨物輸送トン数と自動車貨物走行キロ数の推移

（前年同月比・%）



	2020年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2021年1月	2月	3月	4月	5月
鉄道貨物（トン）	▲ 1.9	▲ 4.0	▲ 5.5	▲ 10.8	▲ 21.9	▲ 13.5	▲ 20.4	▲ 13.9	▲ 9.6	8.1	▲ 9.5	▲ 3.6	▲ 11.3	▲ 9.3	0.3	4.7	
自動車貨物（キロ）	▲ 0.1	5.1	▲ 12.6	▲ 14.3	▲ 16.7	▲ 2.6	▲ 6.4	▲ 8.7	▲ 6.1	▲ 1.4	▲ 0.3	▲ 5.1	▲ 14.9	▲ 11.0	9.7	8.9	8.1

（注）鉄道貨物はコンテナ貨物と車扱貨物の合計。自動車貨物は営業用と自家用の合計。

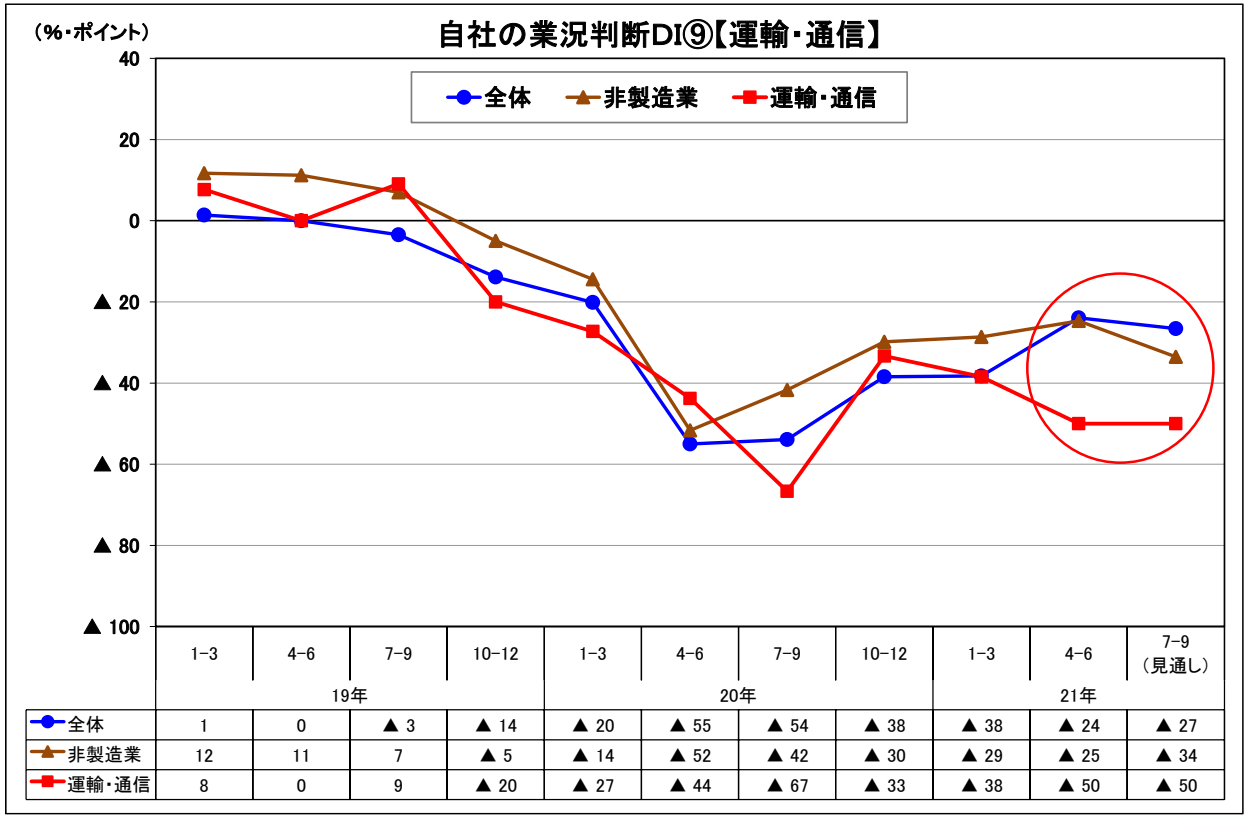
（資料）国土交通省「鉄道輸送統計調査」「自動車燃料消費量調査」

9.運輸・通信

アンケート調査分析①：自社の業況判断DI

・今期（21年4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」の中の「運輸・通信」（n=8）は**▲50となり、前期（1－3月期、▲38）に比べ大幅に低下し、再び悪化した。**

・来期（7－9月期）の見通しをみると、**県内企業は横ばい（▲50）で、非製造業（▲34）、全体（▲27）の水準を大きく下回る見込み。**



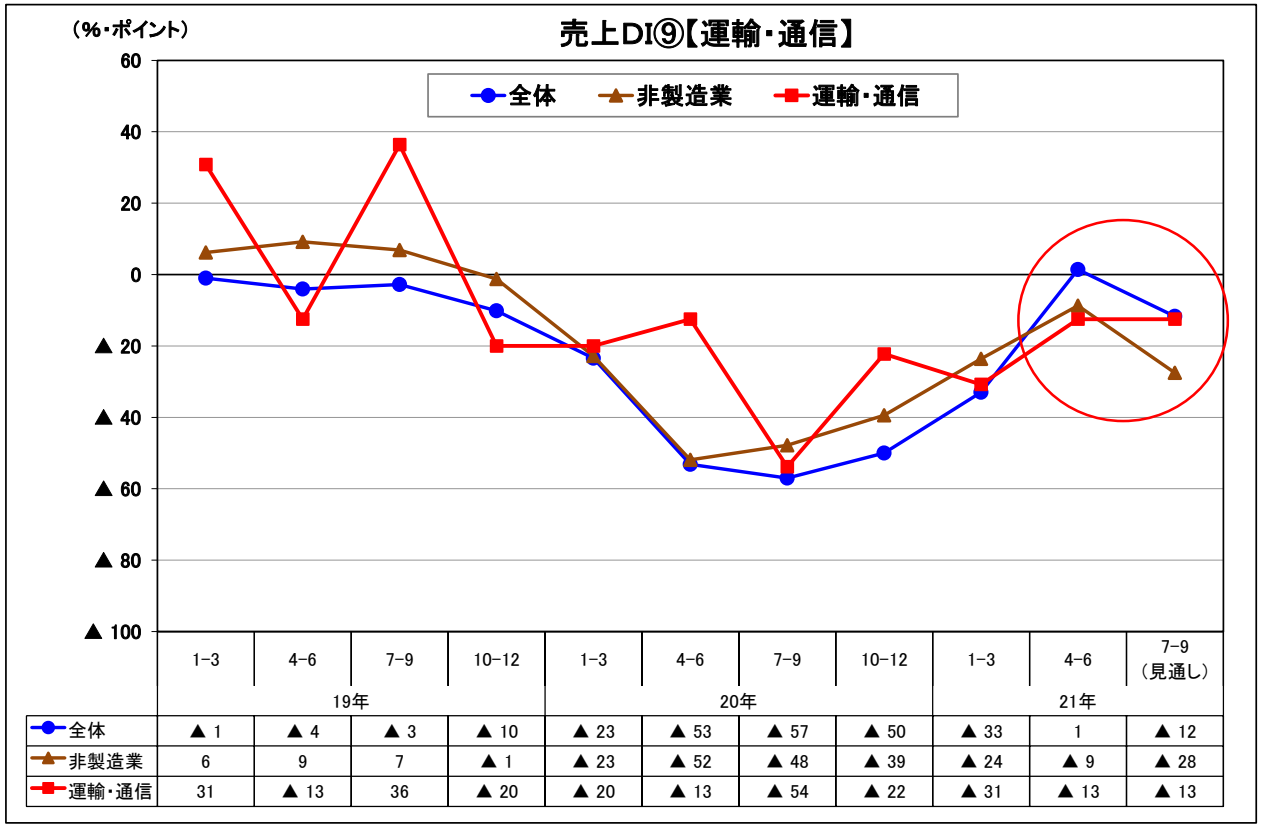
	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9（見通し）
全体	1	0	▲ 3	▲ 14	▲ 20	▲ 55	▲ 54	▲ 38	▲ 38	▲ 24	▲ 27
非製造業	12	11	7	▲ 5	▲ 14	▲ 52	▲ 42	▲ 30	▲ 29	▲ 25	▲ 34
運輸・通信	8	0	9	▲ 20	▲ 27	▲ 44	▲ 67	▲ 33	▲ 38	▲ 50	▲ 50

9.運輸・通信

アンケート調査分析②：売上DI

・今期（4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**▲13となり、前期（1－3月期、▲31）に比べ大幅に上昇したものの、水準は依然低い。**

・来期（7－9月期）の見通しをみると、**県内企業は横ばい（▲13）で、非製造業（▲28）の水準を上回る見込み。**



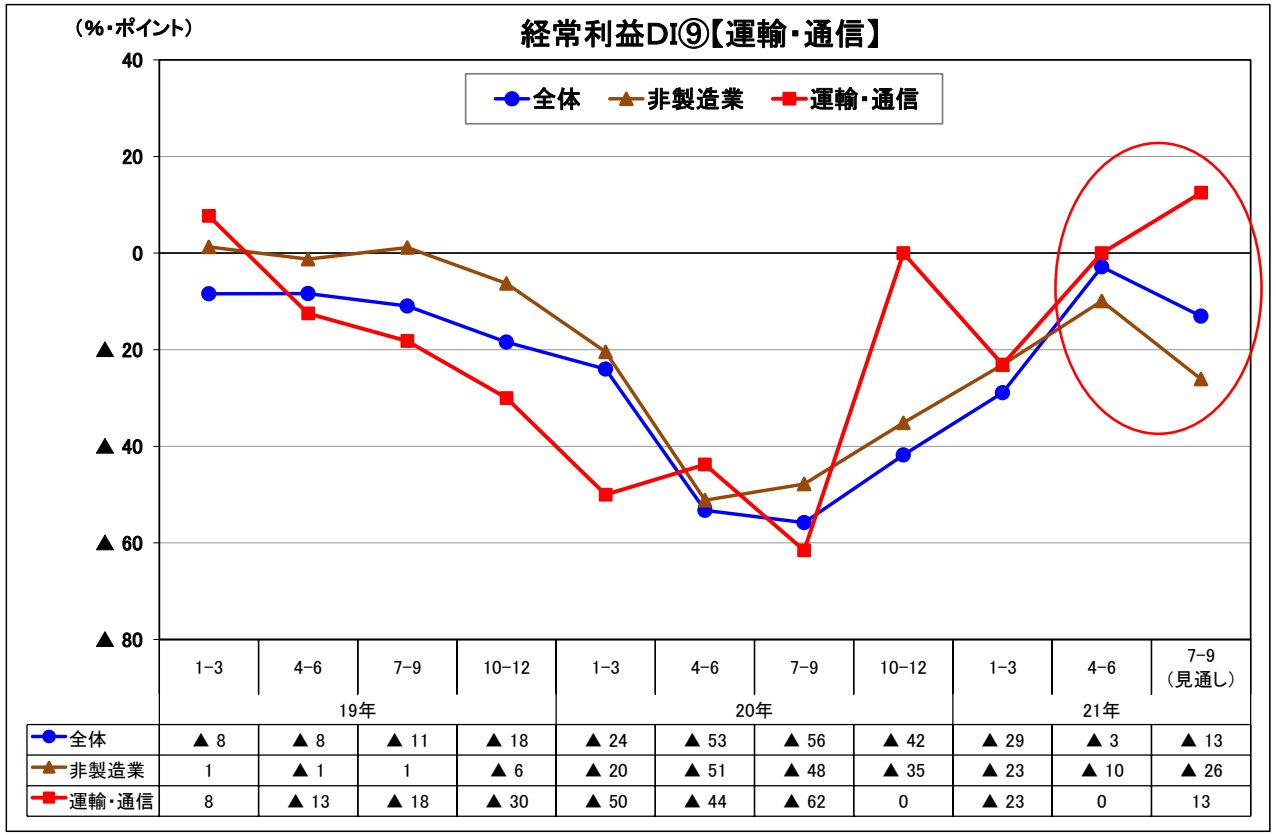
	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9（見通し）
全体	▲ 1	▲ 4	▲ 3	▲ 10	▲ 23	▲ 53	▲ 57	▲ 50	▲ 33	1	▲ 12
非製造業	6	9	7	▲ 1	▲ 23	▲ 52	▲ 48	▲ 39	▲ 24	▲ 9	▲ 28
運輸・通信	31	▲ 13	36	▲ 20	▲ 20	▲ 13	▲ 54	▲ 22	▲ 31	▲ 13	▲ 13

9.運輸・通信

アンケート調査分析③：経常利益DI

・今期（4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」では0（ゼロ）となり、前期（1－3月期、▲23）に比べ大幅に上昇し、もちあい水準となった。

・来期（7－9月期）の見通しをみると、県内企業は2四半期連続で上昇し（13）、非製造業（▲26）、全体（▲13）の水準を大きく上回る見通し。



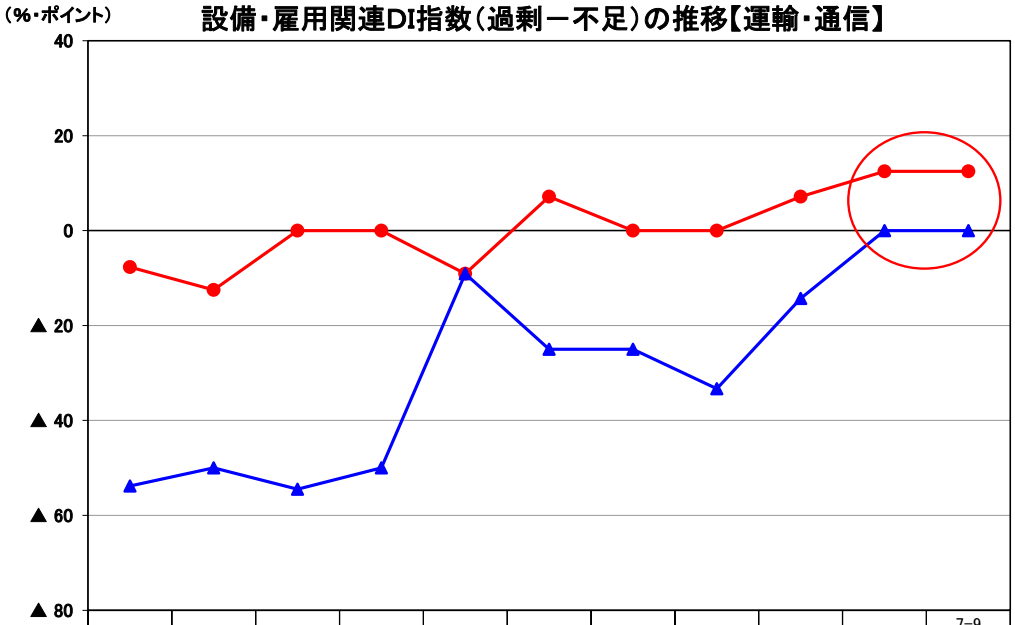
	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9（見通し）
全体	▲ 8	▲ 8	▲ 11	▲ 18	▲ 24	▲ 53	▲ 56	▲ 42	▲ 29	▲ 3	▲ 13
非製造業	1	▲ 1	1	▲ 6	▲ 20	▲ 51	▲ 48	▲ 35	▲ 23	▲ 10	▲ 26
運輸・通信	8	▲ 13	▲ 18	▲ 30	▲ 50	▲ 44	▲ 62	0	▲ 23	0	13

9.運輸・通信

アンケート調査分析④：設備・雇用関連DI

・「生産・営業用設備DI」の今期（4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」では13となり、前期（1－3月期、7）に比べ過剰感が一層、強まっている。来期（7－9月期）の見通しは横ばい（13）で、強い過剰感が続く見通し。

・「雇用人員DI」の今期（4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」では0（ゼロ）となり、前期（1－3月期、▲14）に比べ、不足感がなくなり適正となっている。来期（7－9月期）の見通しをみると、県内企業は横ばい（0）で、過不足感なく適正が続く見込み。



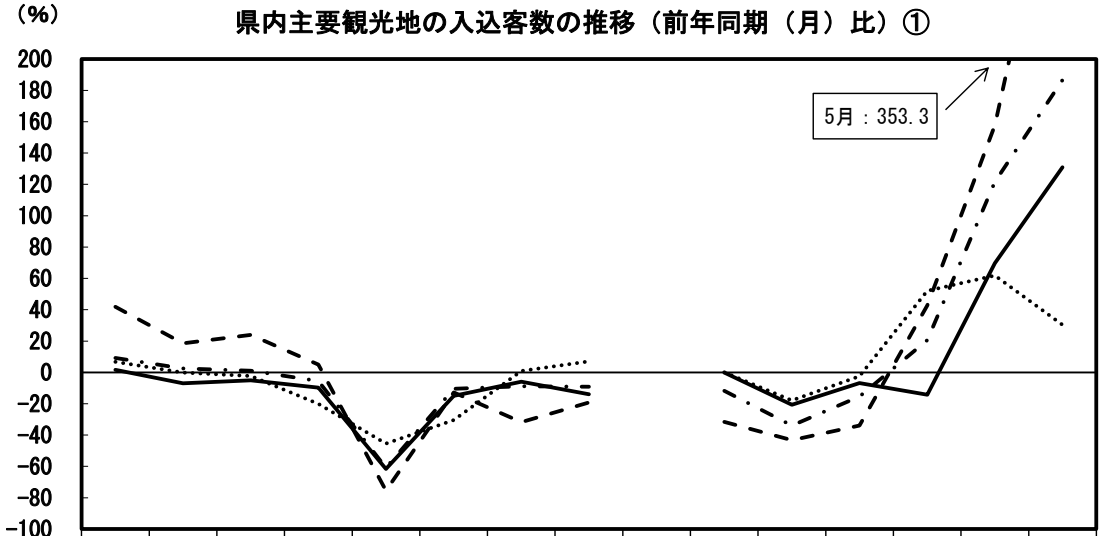
	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9（見通し）
生産・営業用設備DI	▲ 8	▲ 13	0	0	▲ 9	7	0	0	7	13	13
雇用人員DI	▲ 54	▲ 50	▲ 55	▲ 50	▲ 9	▲ 25	▲ 25	▲ 33	▲ 14	0	0

10.サービス

現状分析①：外出自粛の前年比は大幅増加するも、一昨年に比べると依然、厳しい

・最近の**「県内主要観光地の入込客数」**は、昨年4～5月の「緊急事態宣言」の外出自粛により、前年同期を大幅に上回っているものの、一昨年の同期に比べると4地域とも下回り、**依然、厳しい状況が続いているとみられる。**

県内主要観光地の入込客数の推移（前年同期（月）比）①



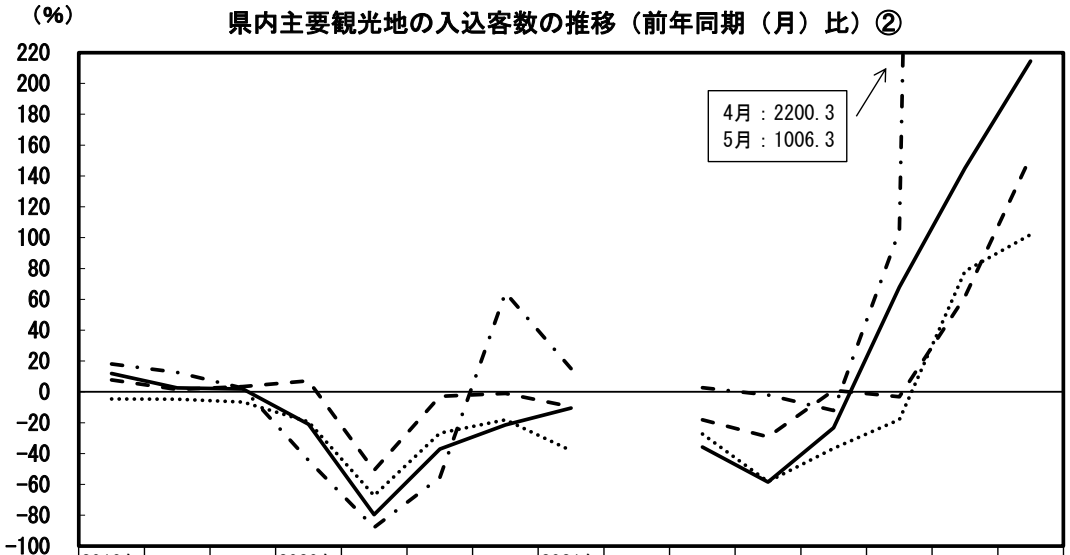
	2019年4-6月期	7-9月期	10-12月期	2020年1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	2021年1-3月期		2020年12月	2021年1月	2月	3月	4月	5月
①大津地域小計（6か所）	1.6	-7.0	-5.1	-9.7	-61.7	-14.9	-6.0	-14.0		-0.1	-20.7	-6.8	-14.2	69.7	130.9
②南部地域小計（4か所）	6.8	-0.1	-2.3	-20.0	-45.4	-30.4	1.0	7.0		0.1	-17.9	-2.5	52.0	61.9	30.4
③甲賀地域小計（3か所）	41.9	18.6	23.9	5.0	-75.5	-12.8	-31.8	-19.2		-31.5	-43.2	-33.9	42.8	157.8	353.3
④東近江地域小計（8か所）	9.1	2.5	1.0	-5.5	-60.9	-10.5	-8.9	-9.2		-11.7	-33.9	-15.4	20.6	121.6	186.7

10.サービス

現状分析②:「シネコン」も伸び悩み

- **3地域**とも昨年4～5月の「緊急事態宣言」の外出自粛により、前年同期を大幅に上回っているものの、一昨年の同期に比べるとすべて下回り、**依然、厳しい状況が続いているとみられる。**
- **「主要3シネコン」も上記の影響がみられ、一昨年同期との比較では伸び悩んでいる。**

県内主要観光地の入込客数の推移（前年同期（月）比）②

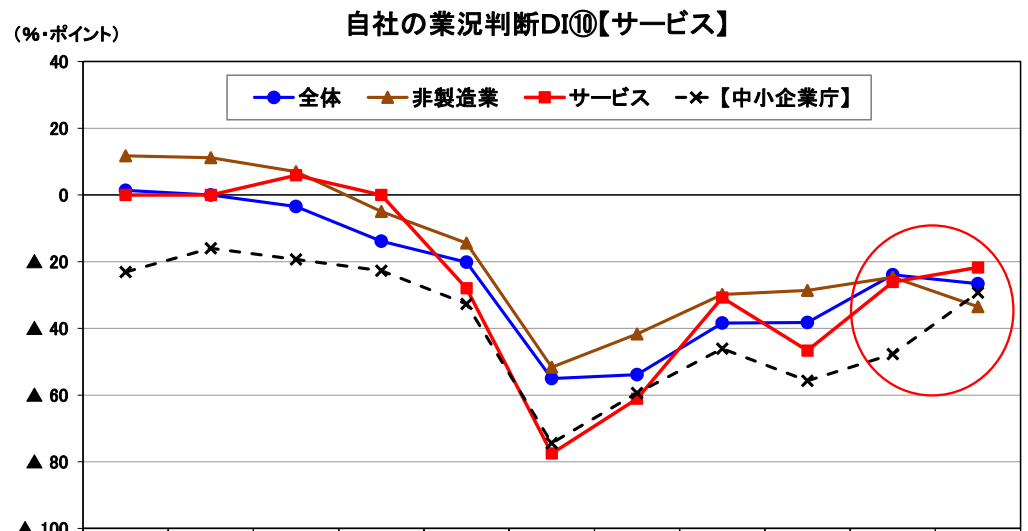


	2019年4-6月期	7-9月期	10-12月期	2020年1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	2021年1-3月期		2020年12月	2021年1月	2月	3月	4月	5月
⑤湖東地域小計（3か所）	11.9	2.5	1.9	-21.0	-79.6	-37.1	-21.4	-10.6		-35.7	-58.5	-23.3	67.9	145.1	214.4
⑥湖北地域小計（5か所）	-4.6	-4.8	-6.6	-19.5	-67.2	-26.7	-18.1	-38.1		-27.4	-58.2	-36.7	-17.9	78.2	101.9
⑦湖西地域小計（4か所）	7.8	1.5	3.4	7.2	-50.9	-2.9	-1.0	-9.6		-18.1	-29.2	1.0	-3.2	61.8	152.5
主要3シネマコンプレックス	18.1	12.7	2.5	-44.5	-87.9	-55.4	64.4	15.0		2.8	-2.1	-12.1	104.5	2200.3	1006.3

10.サービス

アンケート調査分析①：自社の業況判断DI

- 今期（21年4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」の中の「サービス」（n=23）は**▲26となり、前期（1－3月期、▲47）に比べると上昇したものの、依然水準は低い。**
- 中小企業庁の「中小企業景況調査」の中の「サービス」（n=5,879）は▲47.7となり、これも1－3月期（▲55.7）に比べると上昇しているが低水準。なお、水準は県内企業のほうが高い。
- 来期（7－9月期）の見通しをみると、**県内企業、中小企業景況調査ともに上昇するも、引き続き低水準（順に▲22、▲29.3）。**

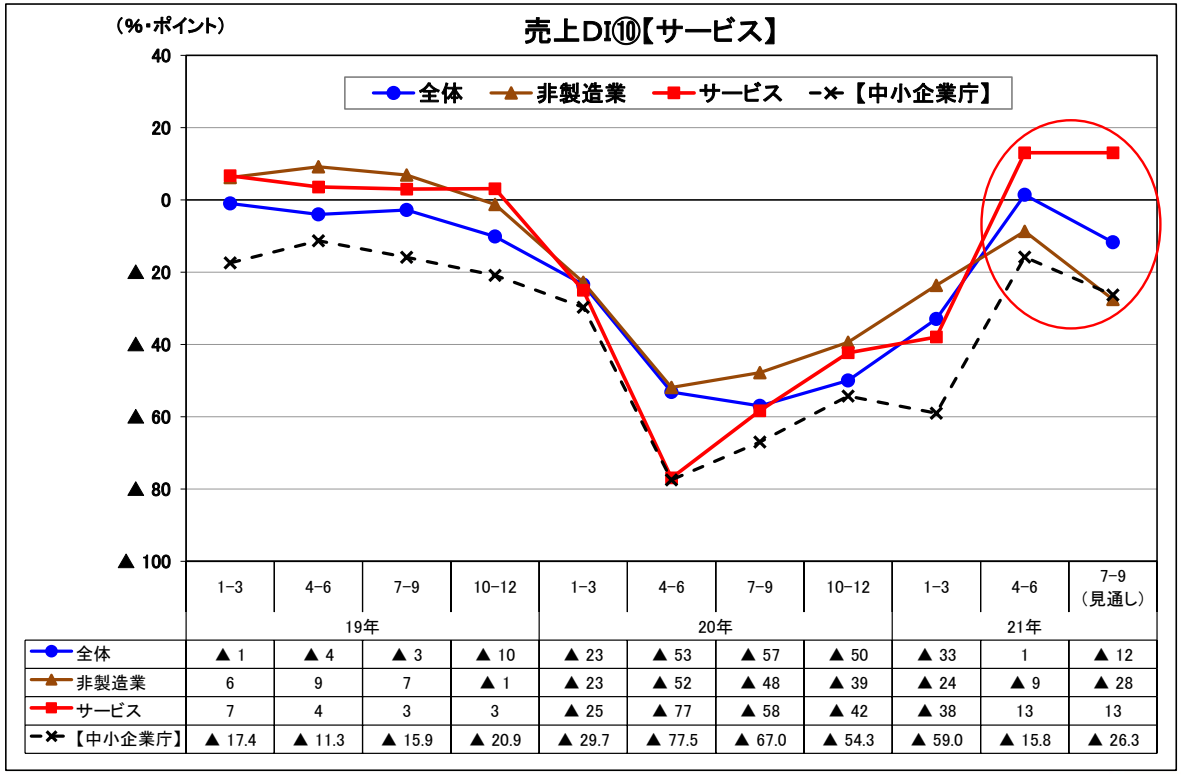


	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9（見通し）
全体	1	0	▲ 3	▲ 14	▲ 20	▲ 55	▲ 54	▲ 38	▲ 38	▲ 24	▲ 27
非製造業	12	11	7	▲ 5	▲ 14	▲ 52	▲ 42	▲ 30	▲ 29	▲ 25	▲ 34
サービス	0	0	6	0	▲ 28	▲ 78	▲ 61	▲ 31	▲ 47	▲ 26	▲ 22
【中小企業庁】	▲ 23.1	▲ 16.0	▲ 19.3	▲ 22.7	▲ 32.7	▲ 74.4	▲ 59.4	▲ 46.1	▲ 55.7	▲ 47.7	▲ 29.3

10.サービス

アンケート調査分析②：売上DI

- 今期（4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**13となり、前期（1－3月期、▲38）に比べ大幅に上昇し、6四半期ぶりのプラス水準となった。**
- 中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲15.8となり、これも前期（1－3月期、▲59.0）に比べ上昇したものの、引き続きマイナス水準。なお、水準は県内企業のほうが高い。
- 来期（7－9月期）の見通しをみると、**県内企業は横ばい（13）**、一方、中小企業景況調査では再び低下する見込み（▲26.3）。

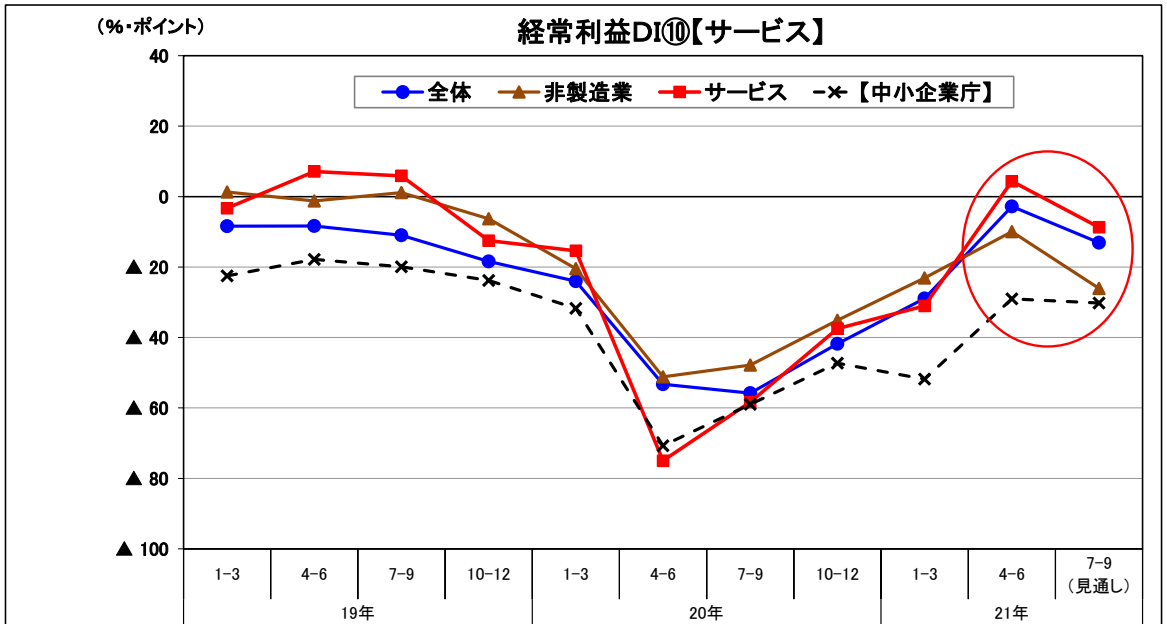


	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9（見通し）
全体	▲ 1	▲ 4	▲ 3	▲ 10	▲ 23	▲ 53	▲ 57	▲ 50	▲ 33	1	▲ 12
非製造業	6	9	7	▲ 1	▲ 23	▲ 52	▲ 48	▲ 39	▲ 24	▲ 9	▲ 28
サービス	7	4	3	3	▲ 25	▲ 77	▲ 58	▲ 42	▲ 38	13	13
【中小企業庁】	▲ 17.4	▲ 11.3	▲ 15.9	▲ 20.9	▲ 29.7	▲ 77.5	▲ 67.0	▲ 54.3	▲ 59.0	▲ 15.8	▲ 26.3

10.サービス

アンケート調査分析③：経常利益DI

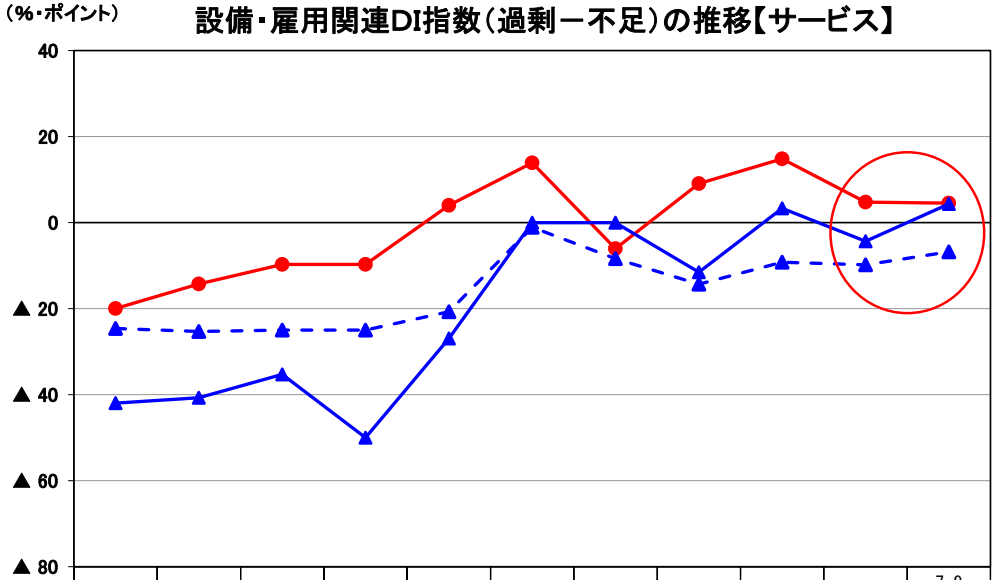
- 今期（4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**4となり、前期（1－3月期、▲31）に比べ大幅に上昇し、7四半期ぶりのプラス水準となった。**
- 中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲29.0となり、これも前期（1－3月期、▲51.8）に比べ上昇したものの、引き続きマイナス水準。なお、水準は県内企業のほうが高い。
- 来期（7－9月期）の見通しをみると、**県内企業は再び低下し、マイナス水準に戻る見込み（▲9）。**中小企業景況調査では横ばいで推移する見込み（▲30.2）。



	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9（見通し）
全体	▲ 8	▲ 8	▲ 11	▲ 18	▲ 24	▲ 53	▲ 56	▲ 42	▲ 29	▲ 3	▲ 13
非製造業	1	▲ 1	1	▲ 6	▲ 20	▲ 51	▲ 48	▲ 35	▲ 23	▲ 10	▲ 26
サービス	▲ 3	7	6	▲ 13	▲ 15	▲ 75	▲ 58	▲ 38	▲ 31	4	▲ 9
【中小企業庁】	▲ 22.5	▲ 17.8	▲ 19.9	▲ 23.8	▲ 31.7	▲ 70.7	▲ 59.0	▲ 47.3	▲ 51.8	▲ 29.0	▲ 30.2

アンケート調査分析④：設備・雇用関連DI

- 「生産・営業用設備DI」の今期（4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」では5となり、3四半期連続での過剰感となっている。ただ、前期（1－3月期、15）に比べると、過剰感はやや弱まった。
- 「雇用人員DI」の今期（4－6月期）をみると、弊社の「県内企業動向調査」では▲4なり、再び不足感が出てきた。中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲9.8となり、引き続き不足感がみられる。来期（7－9月期）の見通しをみると、県内企業では再び過剰感（4）、中小企業景況調査では引き続き不足感（▲6.8）がみられる見込み。



	19年 1-3	19年 4-6	19年 7-9	19年 10-12	20年 1-3	20年 4-6	20年 7-9	20年 10-12	21年 1-3	21年 4-6	21年 7-9（見通し）
生産・営業用設備DI	▲ 20	▲ 14	▲ 10	▲ 10	4	14	▲ 6	9	15	5	5
雇用人員DI	▲ 42	▲ 41	▲ 35	▲ 50	▲ 27	0	0	▲ 12	3	▲ 4	4
【中小企業庁】従業員数DI	▲ 24.6	▲ 25.3	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 20.7	▲ 1.1	▲ 8.4	▲ 14.3	▲ 9.2	▲ 9.8	▲ 6.8

【参考データ】「滋賀県内企業動向調査」（2021年4-6月期）

①業況判断DI（良い－悪い）

①業況判断DI（良い－悪い）

DI

年	19年				20年				21年			回答数(n)	業種
期	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	4－6月期	
	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	見通し		
全体	1	0	▲ 3	▲ 14	▲ 20	▲ 55	▲ 54	▲ 38	▲ 38	▲ 24	▲ 27	284	全体
製造業	▲ 11	▲ 13	▲ 16	▲ 24	▲ 28	▲ 59	▲ 69	▲ 49	▲ 51	▲ 23	▲ 17	122	製造業
非製造業	12	11	7	▲ 5	▲ 14	▲ 52	▲ 42	▲ 30	▲ 29	▲ 25	▲ 34	162	非製造業
全体	1	0	▲ 3	▲ 14	▲ 20	▲ 55	▲ 54	▲ 38	▲ 38	▲ 24	▲ 27	284	全体
製造業	▲ 11	▲ 13	▲ 16	▲ 24	▲ 28	▲ 59	▲ 69	▲ 49	▲ 51	▲ 23	▲ 17	122	製造業
繊維	▲ 46	▲ 37	▲ 31	▲ 57	▲ 27	▲ 90	▲ 76	▲ 81	▲ 85	▲ 62	▲ 69	13	繊維
木材・木製品	▲ 63	▲ 25	▲ 33	▲ 13	▲ 14	▲ 100	▲ 57	▲ 100	▲ 43	▲ 33	▲ 17	6	木材・木製品
紙・パルプ	▲ 33	50	▲ 40	50	100	0	0	0	0	0	0	1	紙・パルプ
化学	▲ 17	25	▲ 36	▲ 25	14	▲ 40	▲ 83	▲ 50	▲ 78	▲ 14	▲ 14	7	化学
石油・石炭	0	0	0	0	▲ 100	0	▲ 75	0	0	0	0	0	石油・石炭
窯業・土石	0	▲ 25	20	▲ 25	▲ 17	▲ 71	▲ 71	▲ 50	▲ 60	▲ 40	▲ 20	5	窯業・土石
鉄鋼	50	25	▲ 33	0	100	0	0	0	▲ 50	▲ 33	▲ 33	3	鉄鋼
非鉄金属	100	0	50	▲ 33	▲ 100	0	▲ 43	0	33	100	100	2	非鉄金属
食料品	▲ 29	▲ 23	▲ 11	▲ 33	▲ 55	▲ 69	▲ 92	▲ 56	▲ 67	▲ 85	▲ 75	13	食料品
金属製品	▲ 5	0	▲ 11	▲ 18	▲ 38	▲ 82	▲ 92	▲ 19	▲ 55	▲ 20	▲ 7	15	金属製品
一般機械	50	0	33	8	38	▲ 47	▲ 15	▲ 40	▲ 33	▲ 18	▲ 45	11	一般機械
電気機械	▲ 18	▲ 9	▲ 31	▲ 25	▲ 50	▲ 36	▲ 50	▲ 45	▲ 55	0	0	10	電気機械
輸送用機械	75	▲ 67	▲ 33	▲ 20	▲ 25	▲ 100	▲ 60	▲ 25	▲ 20	0	100	3	輸送用機械
精密機械	▲ 25	▲ 60	▲ 43	▲ 50	▲ 100	▲ 33	▲ 100	▲ 100	▲ 67	0	0	3	精密機械
その他の製造	▲ 4	▲ 12	▲ 12	▲ 32	▲ 52	▲ 47	▲ 71	▲ 52	▲ 38	0	7	30	その他の製造
非製造業	12	11	7	▲ 5	▲ 14	▲ 52	▲ 42	▲ 30	▲ 29	▲ 25	▲ 34	162	非製造業
建設	30	25	29	15	19	▲ 33	▲ 26	▲ 13	▲ 15	▲ 6	▲ 33	51	建設業
不動産	▲ 8	27	▲ 20	27	22	▲ 38	▲ 6	▲ 7	▲ 7	23	15	13	不動産
卸売	17	7	9	▲ 7	▲ 26	▲ 54	▲ 41	▲ 55	▲ 43	▲ 44	▲ 60	25	卸売
小売	0	▲ 5	▲ 26	▲ 50	▲ 47	▲ 65	▲ 50	▲ 48	▲ 47	▲ 57	▲ 48	28	小売
運輸・通信	8	0	9	▲ 20	▲ 27	▲ 44	▲ 67	▲ 33	▲ 38	▲ 50	▲ 50	8	運輸・通信
電気・ガス	0	0	0	▲ 50	▲ 20	▲ 50	▲ 75	▲ 40	20	0	0	2	電気・ガス
サービス	0	0	6	0	▲ 28	▲ 78	▲ 61	▲ 31	▲ 47	▲ 26	▲ 22	23	サービス
リース	0	0	0	0	100	0	0	0	0	0	0	0	リース
その他非製造	▲ 25	0	0	▲ 36	▲ 45	▲ 36	▲ 40	▲ 27	▲ 14	▲ 25	▲ 17	12	その他非製造

【参考データ】「滋賀県内企業動向調査」（2021年4-6月期）

業況判断DI（「良い」のフリーアンサー）

【製造業】

「良い」　（かなり良い＋やや良い）

業種	事象
繊維	昨年の緊急事態宣言時と比較すると、まだ持ちこたえている。
化学	世界的な樹脂材料不足の懸念により、客先から先行受注があり、売上は急増した。 2020年9月以降、受注は回復している。
食料品	新型コロナの影響で、安価で仕入が出来るため。
金属製品	受注量（売上）回復傾向。 現在は半導体不足によるメーカーの生産調整が入っており、今後は改善を見込む。
電気機械	生産設備の増産による、需要の高まりがあるため。 自動車産業の回復の影響で、売上が前年対比約60％増加。
その他の製造業	昨年は新型コロナの影響で大手メーカーの生産量が落ち込んだが、現在は回復した。 自動車のEV化で、今後需要が多く見込まれる。 海外子会社向けの受注が多く、原材料輸出が増加。 新型コロナの影響が一部あるが、なんとかカバーできている。 半導体需要の景気がよく、その関連事業の売上が25％程度増加した。 工場の稼働率が回復基調にあり、売上が増加している。 売上目標に対して順調に進捗しており、利益も出ている。

【参考データ】「滋賀県内企業動向調査」（2021年4-6月期）

業況判断DI（「良い」のフリーアンサー）

【非製造業】

「良い」　（かなり良い＋やや良い）

業種	事象
建設	今期は利益の取れる工事を多く受注できた。 大型受注工事が重なり売上が増加した。 売上が15％増加。 受注量が回復した。 新型コロナの影響で企業設備投資が減少したが、今年の4月以降はやや持ち直した。 手持工事の利益状況および今後予定にて。
不動産	新型コロナの影響は、今の所は無い。 3月から5月前半にかけて、新規入居者が増加した。
卸売	売上高は、前年対比50％増加。 新型コロナの影響で、売上は昨年対比10％は増加した。
小売	前年より売上は増加しているが、売上水準は2年前と同程度。 売上は前年より2％増加しているが、営業利益は1％減少している。 4月は売上高が前年対比100.5％、5月は98％にて推移している。
サービス	売上および利益が、昨年度と比較して増加した。
その他の非製造業	今年は新型コロナの影響を受けておらず、売れ行きは順調。 受注（点検後の補修、新規取付、修理）が一気に増えてきた。

【参考データ】「滋賀県内企業動向調査」（2021年4-6月期）

業況判断DI（「悪い」のフリーアンサー）

【製造業】

「悪い」　（かなり悪い＋やや悪い）

業種	事象
繊維	新型コロナの影響で、売上が50～60%に減少。2021年4月より上向いてきたが、大幅増加は見込めない。
木材・木製品	新型コロナの影響で、売上が10%程度減少予想。 木材価格の高騰と資材不足のため、住宅販売が低迷。
化学	新型コロナの影響で、全体の売上が例年に比べ15%減少している。 半導体不足により、自動車関連の受注の見通しが不透明。 前期に取得した製造機械の減価償却費が、経営を圧迫している状況。
食料品	新型コロナの影響で、2021年4月の売上は2019年対比で92%と厳しい。 新型コロナの影響で、売上が30%減少した。 飲食部門の売上が、80%減少した。
金属製品	新型コロナの影響で、売上が20%減少した。 自動車関係受注が一時なくなり、売上が約10%減少した。 米中貿易摩擦に新型コロナの影響が加わり、売上減少。 新型コロナの影響は落ち着きつつあるが、半導体供給不足の影響は先が見えない。
一般機械	新型コロナの影響が続き、売上は前年対比で25%減少。 新型コロナの影響で、売上が約5%減少した。
電気機械	2020年4月に新工場増設により売上増加予定であったが、コロナ禍により厳しい状況。 新型コロナの影響で、設備投資が減少している。
その他の製造業	原材料が値上がりしたため、製造原価コストが増加した。 緊急事態宣言で得意先が打撃を受けたため、必然と影響がある。宣言時以外は何とかプラスで推移できている。

【参考データ】「滋賀県内企業動向調査」（2021年4-6月期）

業況判断DI（「悪い」のフリーアンサー）

【非製造業】

「悪い」　（かなり悪い＋やや悪い）

業種	事象
建設	新型コロナの影響で、売上が10％減少。 人員削減のため、アパートやマンションの空き部屋が多くなった。 官公庁の工事発注は堅調も、民間部門では新型コロナの影響で二極化が鮮明。 新型コロナとオリンピックの影響で、首都圏の仕事量が70％減少。 資材（木材）の入手が困難になっている。 リフォーム需要はあるが、新築需要は落ちてきている。
卸売	引き続き、新型コロナの影響が続いており、売上は2019年対比で20％減少。 新型コロナの影響で、飲食店や宿泊業者からの発注が減少。 売上は昨年対比では95％だが、コロナ前と比較すると70％程度である。 木材の品不足と仕入価格の上昇により、売上は減少。 新型コロナの影響で、産業用の売上が50％減少した。
小売	新型コロナの影響で、イベントが減少。売上は30～40％ダウンとなる。 新型コロナの影響で、輸入が出来ず、入荷が止まっている。 新型コロナの影響で、緊急事態宣言地域は、休業・時短営業を余儀なくされている。 新型コロナの影響で、売上は2019年対比で60％程度。 新型コロナの影響で、百貨店等が営業休止しているため、売上が減少した。 仕入価格が上昇しており、売上価格に反映しきれていない。
運輸・通信	物流の減少によるもの。 近隣府県の緊急事態宣言発出に伴い、通常通りに営業できていない。
サービス	新型コロナの影響で、飲食の売上が40％減少した。 新型コロナの影響で、観光客が激減した。 新型コロナの影響で、大型バスを利用したお客さまが、ほぼゼロに近い。 新型コロナの影響で、休業店舗多数。昨年よりは売上は回復も、例年の40％程度。
その他の非製造業	在庫量が減少気味で、入庫量も減少気味である。 緊急事態宣言を受けて、5月から売上が急落した。 新型コロナの影響が長引くと思われる。 人材不足により、受注に結びつかない。

【参考データ】「滋賀県内企業動向調査」(2021年4-6月期)

②売上高DI(増加－減少)

②売上高DI(増加－減少)

DI

年	19年				20年				21年			回答数(n)	業種
期	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	4－6月期	
	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	見通し		
全体	▲ 1	▲ 4	▲ 3	▲ 10	▲ 23	▲ 53	▲ 57	▲ 50	▲ 33	1	▲ 12	284	全体
製造業	▲ 10	▲ 20	▲ 14	▲ 21	▲ 24	▲ 55	▲ 68	▲ 63	▲ 46	15	9	123	製造業
非製造業	6	9	7	▲ 1	▲ 23	▲ 52	▲ 48	▲ 39	▲ 24	▲ 9	▲ 28	161	非製造業
全体	▲ 1	▲ 4	▲ 3	▲ 10	▲ 23	▲ 53	▲ 57	▲ 50	▲ 33	1	▲ 12	284	全体
製造業	▲ 10	▲ 20	▲ 14	▲ 21	▲ 24	▲ 55	▲ 68	▲ 63	▲ 46	15	9	123	製造業
繊維	▲ 32	▲ 21	▲ 25	▲ 22	▲ 20	▲ 73	▲ 82	▲ 75	▲ 65	8	▲ 8	13	繊維
木材・木製品	0	▲ 38	▲ 83	▲ 38	▲ 14	▲ 86	▲ 57	▲ 100	▲ 71	▲ 33	▲ 17	6	木材・木製品
紙・パルプ	▲ 33	50	40	25	67	67	0	33	0	0	0	1	紙・パルプ
化学	14	33	▲ 27	25	0	▲ 30	▲ 83	▲ 75	▲ 44	43	57	7	化学
石油・石炭	0	0	0	0	▲ 100	0	▲ 100	0	0	0	0	0	石油・石炭
窯業・土石	0	▲ 25	0	0	▲ 33	▲ 57	▲ 86	▲ 38	▲ 40	▲ 20	0	5	窯業・土石
鉄鋼	100	25	▲ 33	▲ 100	100	0	▲ 100	0	▲ 50	67	33	3	鉄鋼
非鉄金属	100	▲ 100	▲ 100	▲ 100	▲ 100	▲ 25	▲ 57	▲ 100	0	100	100	2	非鉄金属
食料品	▲ 50	▲ 50	▲ 6	▲ 45	▲ 64	▲ 69	▲ 85	▲ 75	▲ 58	23	17	13	食料品
金属製品	16	▲ 16	▲ 11	▲ 35	▲ 38	▲ 77	▲ 71	▲ 71	▲ 65	27	20	15	金属製品
一般機械	0	0	25	8	13	▲ 33	▲ 46	▲ 70	▲ 47	▲ 18	▲ 27	11	一般機械
電気機械	▲ 45	▲ 27	▲ 15	▲ 36	▲ 50	▲ 36	▲ 70	▲ 55	▲ 8	▲ 10	0	10	電気機械
輸送用機械	50	▲ 67	▲ 33	▲ 20	0	▲ 100	▲ 20	▲ 100	▲ 80	100	33	3	輸送用機械
精密機械	▲ 25	▲ 60	▲ 57	▲ 50	▲ 100	▲ 83	▲ 100	▲ 100	▲ 67	33	100	3	精密機械
その他の製造	▲ 8	▲ 20	▲ 4	▲ 14	▲ 16	▲ 47	▲ 61	▲ 45	▲ 25	16	0	31	その他の製造
非製造業	6	9	7	▲ 1	▲ 23	▲ 52	▲ 48	▲ 39	▲ 24	▲ 9	▲ 28	161	非製造業
建設	9	8	9	▲ 6	▲ 14	▲ 44	▲ 50	▲ 32	▲ 14	▲ 22	▲ 59	51	建設業
不動産	8	▲ 13	▲ 10	27	0	▲ 23	▲ 18	▲ 27	▲ 7	31	8	13	不動産
卸売	4	27	26	24	▲ 12	▲ 61	▲ 31	▲ 59	▲ 32	▲ 24	▲ 25	25	卸売
小売	▲ 6	14	▲ 18	▲ 25	▲ 53	▲ 51	▲ 58	▲ 48	▲ 44	▲ 7	▲ 30	27	小売
運輸・通信	31	▲ 13	36	▲ 20	▲ 20	▲ 13	▲ 54	▲ 22	▲ 31	▲ 13	▲ 13	8	運輸・通信
電気・ガス	▲ 100	0	0	▲ 50	▲ 40	▲ 75	▲ 75	▲ 50	0	0	0	2	電気・ガス
サービス	7	4	3	3	▲ 25	▲ 77	▲ 58	▲ 42	▲ 38	13	13	23	サービス
リース	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	リース
その他非製造	0	33	20	▲ 21	▲ 27	▲ 57	▲ 40	▲ 27	8	▲ 8	▲ 25	12	その他非製造

【参考データ】「滋賀県内企業動向調査」(2021年4-6月期)

③経常利益DI(増加－減少)

③経常利益DI(増加－減少)

DI

年	19年				20年				21年			回答数(n)	業種
期	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	4－6月期	
	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	見通し		
全体	▲ 8	▲ 8	▲ 11	▲ 18	▲ 24	▲ 53	▲ 56	▲ 42	▲ 29	▲ 3	▲ 13	284	全体
製造業	▲ 20	▲ 17	▲ 25	▲ 33	▲ 29	▲ 56	▲ 66	▲ 50	▲ 37	7	4	123	製造業
非製造業	1	▲ 1	1	▲ 6	▲ 20	▲ 51	▲ 48	▲ 35	▲ 23	▲ 10	▲ 26	161	非製造業
全体	▲ 8	▲ 8	▲ 11	▲ 18	▲ 24	▲ 53	▲ 56	▲ 42	▲ 29	▲ 3	▲ 13	284	全体
製造業	▲ 20	▲ 17	▲ 25	▲ 33	▲ 29	▲ 56	▲ 66	▲ 50	▲ 37	7	4	123	製造業
繊維	▲ 32	▲ 32	▲ 38	▲ 43	▲ 27	▲ 82	▲ 81	▲ 88	▲ 75	▲ 8	▲ 15	13	繊維
木材・木製品	▲ 50	▲ 50	▲ 83	▲ 50	▲ 29	▲ 86	▲ 57	▲ 100	▲ 71	▲ 17	0	6	木材・木製品
紙・パルプ	▲ 67	50	▲ 20	0	67	67	50	▲ 33	50	0	▲ 100	1	紙・パルプ
化学	▲ 14	44	▲ 55	▲ 50	29	▲ 10	▲ 75	0	22	43	43	7	化学
石油・石炭	0	0	0	0	▲ 100	0	▲ 100	0	0	0	0	0	石油・石炭
窯業・土石	▲ 50	▲ 50	0	13	▲ 17	▲ 43	▲ 71	▲ 63	▲ 40	▲ 20	0	5	窯業・土石
鉄鋼	50	0	▲ 100	▲ 100	100	0	0	0	▲ 50	33	33	3	鉄鋼
非鉄金属	50	0	▲ 100	▲ 100	▲ 100	0	▲ 57	▲ 100	67	50	100	2	非鉄金属
食料品	▲ 36	▲ 15	▲ 6	▲ 33	▲ 55	▲ 69	▲ 92	▲ 44	▲ 58	▲ 8	▲ 8	13	食料品
金属製品	0	▲ 16	▲ 11	▲ 24	▲ 43	▲ 73	▲ 71	▲ 57	▲ 70	27	13	15	金属製品
一般機械	0	8	0	▲ 8	13	▲ 33	▲ 38	▲ 40	▲ 27	▲ 18	▲ 27	11	一般機械
電気機械	▲ 46	▲ 9	▲ 15	▲ 27	▲ 42	▲ 43	▲ 60	▲ 45	▲ 8	0	10	10	電気機械
輸送用機械	50	▲ 67	▲ 67	▲ 80	▲ 75	▲ 100	▲ 40	0	0	100	33	3	輸送用機械
精密機械	▲ 25	▲ 60	▲ 71	▲ 50	▲ 100	▲ 83	▲ 100	▲ 100	▲ 67	0	33	3	精密機械
その他の製造	▲ 13	▲ 24	▲ 8	▲ 32	▲ 36	▲ 58	▲ 61	▲ 39	▲ 25	6	3	31	その他の製造
非製造業	1	▲ 1	1	▲ 6	▲ 20	▲ 51	▲ 48	▲ 35	▲ 23	▲ 10	▲ 26	161	非製造業
建設	7	0	▲ 2	▲ 13	▲ 4	▲ 47	▲ 52	▲ 42	▲ 28	▲ 22	▲ 45	51	建設業
不動産	8	▲ 20	▲ 10	20	0	▲ 31	▲ 24	▲ 20	▲ 20	23	15	13	不動産
卸売	4	0	22	21	▲ 26	▲ 58	▲ 34	▲ 48	▲ 26	▲ 8	▲ 36	25	卸売
小売	▲ 12	0	▲ 11	▲ 13	▲ 47	▲ 37	▲ 50	▲ 43	▲ 9	▲ 7	▲ 26	27	小売
運輸・通信	8	▲ 13	▲ 18	▲ 30	▲ 50	▲ 44	▲ 62	0	▲ 23	0	13	8	運輸・通信
電気・ガス	0	0	0	0	▲ 20	▲ 75	▲ 50	▲ 40	▲ 40	▲ 50	▲ 50	2	電気・ガス
サービス	▲ 3	7	6	▲ 13	▲ 15	▲ 75	▲ 58	▲ 38	▲ 31	4	▲ 9	23	サービス
リース	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	リース
その他非製造	▲ 25	0	22	▲ 23	▲ 18	▲ 36	▲ 40	9	▲ 7	▲ 33	▲ 25	12	その他非製造

【参考データ】「滋賀県内企業動向調査」（2021年4-6月期）

④生産・営業用設備DI（過剰－不足）

④生産・営業用設備DI（過剰－不足）
生産・営業用設備DI
DI

年	19年				20年				21年			回答数（n）4－6月期	業種
期	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9		
	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	見通し		
全体	▲ 7	▲ 6	▲ 9	▲ 6	2	5	5	5	2	2	2	274	全体
製造業	▲ 7	▲ 1	▲ 8	▲ 4	5	12	13	12	5	4	2	123	製造業
非製造業	▲ 7	▲ 11	▲ 9	▲ 7	▲ 1	0	▲ 2	▲ 1	1	1	2	151	非製造業
全体	▲ 7	▲ 6	▲ 9	▲ 6	2	5	5	5	2	2	2	274	全体
製造業	▲ 7	▲ 1	▲ 8	▲ 4	5	12	13	12	5	4	2	123	製造業
繊維	9	16	13	14	13	23	18	13	20	15	15	13	繊維
木材・木製品	0	▲ 13	▲ 17	▲ 38	0	▲ 14	▲ 14	0	▲ 14	0	0	6	木材・木製品
紙・パルプ	33	0	▲ 20	▲ 25	▲ 33	0	0	▲ 33	0	0	0	1	紙・パルプ
化学	▲ 14	▲ 11	▲ 18	▲ 11	0	10	42	38	11	▲ 29	0	7	化学
石油・石炭	0	0	0	0	100	0	25	0	0	0	0	0	石油・石炭
窯業・土石	17	25	0	▲ 13	0	14	14	13	0	0	0	5	窯業・土石
鉄鋼	▲ 50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	鉄鋼
非鉄金属	▲ 50	0	0	0	0	▲ 25	0	0	0	▲ 50	▲ 50	2	非鉄金属
食料品	▲ 22	▲ 8	▲ 22	22	0	25	25	7	25	15	15	13	食料品
金属製品	▲ 11	0	▲ 11	12	10	18	21	19	5	13	7	15	金属製品
一般機械	0	▲ 8	▲ 8	▲ 8	▲ 13	0	0	10	▲ 7	9	9	11	一般機械
電気機械	▲ 18	▲ 9	0	0	8	7	0	18	8	10	20	10	電気機械
輸送用機械	▲ 25	0	0	▲ 40	0	50	0	0	20	0	▲ 67	3	輸送用機械
精密機械	25	20	0	0	0	0	33	0	▲ 33	0	0	3	精密機械
その他の製造	▲ 16	▲ 4	▲ 12	▲ 11	8	14	7	10	▲ 3	0	▲ 6	31	その他の製造
非製造業	▲ 7	▲ 11	▲ 9	▲ 7	▲ 1	▲ 0	▲ 2	▲ 1	1	1	2	151	非製造業
建設	0	▲ 12	▲ 12	▲ 4	▲ 4	▲ 7	▲ 4	▲ 2	▲ 2	0	4	47	建設業
不動産	▲ 9	▲ 15	▲ 13	0	0	▲ 8	0	▲ 14	▲ 14	0	0	11	不動産
卸売	▲ 13	▲ 7	0	▲ 10	3	6	4	3	0	4	4	25	卸売
小売	▲ 6	▲ 9	▲ 18	▲ 14	3	▲ 12	3	▲ 4	▲ 3	▲ 11	▲ 11	27	小売
運輸・通信	▲ 8	▲ 13	0	0	▲ 9	7	0	0	7	13	13	8	運輸・通信
電気・ガス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	電気・ガス
サービス	▲ 20	▲ 14	▲ 10	▲ 10	4	14	▲ 6	9	15	5	5	21	サービス
リース	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	リース
その他非製造	13	▲ 17	0	0	▲ 11	0	▲ 13	0	0	10	10	10	その他非製造

【参考データ】「滋賀県内企業動向調査」（2021年4-6月期）

⑤雇用人員DI（過剰－不足）

⑤雇用人員DI（過剰－不足）
雇用人員DI
DI

年	19年				20年				21年			回答数（n）4－6月期	業種
期	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9		
	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	見通し		
全体	▲ 37	▲ 32	▲ 37	▲ 33	▲ 25	▲ 1	1	▲ 8	▲ 15	▲ 14	▲ 14	284	全体
製造業	▲ 27	▲ 21	▲ 26	▲ 17	▲ 11	13	15	7	0	▲ 3	▲ 6	123	製造業
非製造業	▲ 45	▲ 42	▲ 46	▲ 47	▲ 35	▲ 11	▲ 12	▲ 20	▲ 26	▲ 23	▲ 21	161	非製造業
全体	▲ 37	▲ 32	▲ 37	▲ 33	▲ 25	▲ 1	1	▲ 8	▲ 15	▲ 14	▲ 14	284	全体
製造業	▲ 27	▲ 21	▲ 26	▲ 17	▲ 11	13	15	7	0	▲ 3	▲ 6	123	製造業
繊維	▲ 5	▲ 11	▲ 6	▲ 14	0	18	6	19	15	15	15	13	繊維
木材・木製品	▲ 38	▲ 38	▲ 17	▲ 13	▲ 29	0	14	0	0	▲ 17	0	6	木材・木製品
紙・パルプ	0	50	20	▲ 25	▲ 33	▲ 33	50	0	0	0	0	1	紙・パルプ
化学	0	▲ 33	▲ 46	▲ 33	▲ 14	0	42	25	0	▲ 14	0	7	化学
石油・石炭	0	0	0	0	0	0	▲ 50	0	0	0	0	0	石油・石炭
窯業・土石	▲ 33	0	0	0	0	▲ 14	0	25	0	0	0	5	窯業・土石
鉄鋼	▲ 100	▲ 75	▲ 67	0	0	▲ 100	0	0	50	▲ 67	▲ 67	3	鉄鋼
非鉄金属	▲ 50	0	▲ 50	▲ 33	▲ 100	▲ 50	14	0	▲ 67	▲ 50	▲ 50	2	非鉄金属
食料品	▲ 29	▲ 31	▲ 39	▲ 11	0	31	33	0	25	38	38	13	食料品
金属製品	▲ 42	0	▲ 17	▲ 12	▲ 5	32	38	▲ 10	5	▲ 7	▲ 13	15	金属製品
一般機械	▲ 20	▲ 25	▲ 17	0	▲ 13	11	▲ 8	0	▲ 20	▲ 9	▲ 18	11	一般機械
電気機械	▲ 36	▲ 18	▲ 46	▲ 18	▲ 17	0	0	18	0	▲ 20	▲ 20	10	電気機械
輸送用機械	▲ 50	▲ 67	▲ 33	▲ 80	▲ 25	75	▲ 20	0	0	0	▲ 33	3	輸送用機械
精密機械	▲ 25	▲ 20	▲ 29	17	0	0	33	50	▲ 33	▲ 33	▲ 33	3	精密機械
その他の製造	▲ 28	▲ 24	▲ 31	▲ 25	▲ 16	17	15	3	▲ 6	▲ 3	▲ 10	31	その他の製造
非製造業	▲ 45	▲ 42	▲ 46	▲ 47	▲ 35	▲ 11	▲ 12	▲ 20	▲ 26	▲ 23	▲ 21	161	非製造業
建設	▲ 50	▲ 65	▲ 70	▲ 68	▲ 71	▲ 38	▲ 40	▲ 45	▲ 50	▲ 43	▲ 45	51	建設業
不動産	▲ 18	▲ 20	▲ 10	▲ 9	22	8	▲ 6	▲ 13	▲ 20	▲ 8	8	13	不動産
卸売	▲ 50	▲ 17	▲ 35	▲ 28	▲ 18	3	0	▲ 3	▲ 14	▲ 12	▲ 4	25	卸売
小売	▲ 53	▲ 50	▲ 43	▲ 63	▲ 33	0	0	▲ 4	▲ 28	▲ 15	▲ 22	27	小売
運輸・通信	▲ 54	▲ 50	▲ 55	▲ 50	▲ 9	▲ 25	▲ 25	▲ 33	▲ 14	0	0	8	運輸・通信
電気・ガス	▲ 50	▲ 33	▲ 33	0	▲ 20	▲ 25	▲ 25	▲ 20	▲ 20	▲ 100	▲ 100	2	電気・ガス
サービス	▲ 42	▲ 41	▲ 35	▲ 50	▲ 27	0	0	▲ 12	3	▲ 4	4	23	サービス
リース	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	リース
その他非製造	▲ 13	0	▲ 20	▲ 22	▲ 9	0	30	0	▲ 23	▲ 33	▲ 33	12	その他非製造

⑥【中小企業】業況判断DI（良い－悪い）

①業況判断DI（良い－悪い）

【中小企業庁】

DI

年		直近の回答企業数	19年				20年				21年		
期			1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9
			現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	見通し
全体		18,245	▲ 25.0	▲ 20.2	▲ 23.5	▲ 26.9	▲ 36.3	▲ 68.1	▲ 57.2	▲ 45.4	▲ 49.1	▲ 42.3	▲ 25.5
製造業		4,467	▲ 22.0	▲ 19.8	▲ 26.1	▲ 28.3	▲ 41.0	▲ 71.2	▲ 66.3	▲ 53.5	▲ 49.4	▲ 37.9	▲ 14.6
非製造業		13,778	▲ 26.0	▲ 20.3	▲ 22.6	▲ 26.4	▲ 34.7	▲ 67.1	▲ 54.3	▲ 43.0	▲ 48.9	▲ 43.8	▲ 28.9
全体		18,245	▲ 25.0	▲ 20.2	▲ 23.5	▲ 26.9	▲ 36.3	▲ 68.1	▲ 57.2	▲ 45.4	▲ 49.1	▲ 42.3	▲ 25.5
	製造業	4,467	▲ 22.0	▲ 19.8	▲ 26.1	▲ 28.3	▲ 41.0	▲ 71.2	▲ 66.3	▲ 53.5	▲ 49.4	▲ 37.9	▲ 14.6
	繊維工業	409	▲ 28.4	▲ 21.8	▲ 31.3	▲ 39.4	▲ 46.7	▲ 78.7	▲ 69.9	▲ 65.3	▲ 65.0	▲ 59.1	▲ 33.1
	化学	73	▲ 6.7	2.8	▲ 5.6	▲ 16.6	▲ 26.8	▲ 49.9	▲ 46.4	▲ 45.6	▲ 38.0	▲ 23.3	▲ 8.4
	食料品	939	▲ 29.5	▲ 16.6	▲ 28.6	▲ 26.2	▲ 40.8	▲ 75.9	▲ 60.3	▲ 41.3	▲ 57.6	▲ 45.8	▲ 15.9
	金属製品	474	▲ 9.5	▲ 20.3	▲ 21.5	▲ 25.3	▲ 38.1	▲ 62.2	▲ 66.7	▲ 57.7	▲ 39.3	▲ 23.4	▲ 3.8
	機械器具	564	▲ 6.5	▲ 17.7	▲ 21.2	▲ 30.2	▲ 42.8	▲ 69.6	▲ 70.5	▲ 62.0	▲ 46.8	▲ 34.7	▲ 7.6
	電気・情報通信機械器具・電子部品	181	▲ 22.9	▲ 31.9	▲ 27.1	▲ 26.1	▲ 41.5	▲ 64.5	▲ 68.6	▲ 48.8	▲ 35.8	▲ 31.5	▲ 12.2
	非製造業	13,778	▲ 26.0	▲ 20.3	▲ 22.6	▲ 26.4	▲ 34.7	▲ 67.1	▲ 54.3	▲ 43.0	▲ 48.9	▲ 43.8	▲ 28.9
	建設業	2,354	▲ 3.8	▲ 0.8	0.1	▲ 1.9	▲ 9.2	▲ 35.8	▲ 28.5	▲ 20.1	▲ 20.8	▲ 19.3	▲ 22.1
	小売業	4,427	▲ 40.7	▲ 34.8	▲ 37.2	▲ 42.0	▲ 48.3	▲ 72.1	▲ 58.3	▲ 48.3	▲ 53.7	▲ 51.0	▲ 34.6
	サービス	5,879	▲ 23.1	▲ 16.0	▲ 19.3	▲ 22.7	▲ 32.7	▲ 74.4	▲ 59.4	▲ 46.1	▲ 55.7	▲ 47.7	▲ 29.3

⑦【中小企業】売上高DI(増加－減少)

②売上高DI(増加－減少)

【中小企業庁】

DI

年	19年				20年				21年		
期	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9
	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	見通し
全体	▲ 19.7	▲ 15.8	▲ 19.9	▲ 26.1	▲ 34.0	▲ 70.5	▲ 62.8	▲ 51.6	▲ 50.0	▲ 17.2	▲ 23.5
製造業	▲ 16.9	▲ 14.3	▲ 20.2	▲ 26.9	▲ 39.5	▲ 72.7	▲ 68.7	▲ 59.9	▲ 48.9	▲ 10.7	▲ 10.8
非製造業	▲ 20.6	▲ 16.3	▲ 19.8	▲ 25.9	▲ 32.0	▲ 69.8	▲ 60.9	▲ 48.9	▲ 50.3	▲ 19.4	▲ 27.5
全体	▲ 19.7	▲ 15.8	▲ 19.9	▲ 26.1	▲ 34.0	▲ 70.5	▲ 62.8	▲ 51.6	▲ 50.0	▲ 17.2	▲ 23.5
製造業	▲ 16.9	▲ 14.3	▲ 20.2	▲ 26.9	▲ 39.5	▲ 72.7	▲ 68.7	▲ 59.9	▲ 48.9	▲ 10.7	▲ 10.8
繊維工業	▲ 18.8	▲ 14.9	▲ 23.2	▲ 32.5	▲ 42.1	▲ 79.3	▲ 70.8	▲ 67.1	▲ 63.9	▲ 28.8	▲ 25.1
化学	▲ 2.7	11.3	▲ 11.3	▲ 19.4	▲ 28.1	▲ 63.1	▲ 48.5	▲ 48.5	▲ 31.0	▲ 1.4	4.2
食料品	▲ 23.7	▲ 12.1	▲ 21.5	▲ 24.8	▲ 37.3	▲ 77.9	▲ 62.3	▲ 50.3	▲ 54.8	▲ 8.6	▲ 12.9
金属製品	▲ 9.7	▲ 16.6	▲ 16.4	▲ 29.5	▲ 39.7	▲ 66.4	▲ 71.2	▲ 65.7	▲ 43.1	▲ 2.3	▲ 2.3
機械器具	▲ 9.3	▲ 21.0	▲ 26.7	▲ 36.7	▲ 45.6	▲ 67.5	▲ 70.3	▲ 63.8	▲ 45.4	▲ 11.3	▲ 3.9
電気・情報通信機械器具・電子部品	▲ 18.1	▲ 26.4	▲ 26.5	▲ 28.6	▲ 38.9	▲ 62.2	▲ 65.0	▲ 49.8	▲ 38.3	▲ 16.1	▲ 8.3
非製造業	▲ 20.6	▲ 16.3	▲ 19.8	▲ 25.9	▲ 32.0	▲ 69.8	▲ 60.9	▲ 48.9	▲ 50.3	▲ 19.4	▲ 27.5
建設業	▲ 4.4	▲ 4.7	▲ 2.7	▲ 5.9	▲ 13.3	▲ 41.2	▲ 38.1	▲ 29.0	▲ 24.9	▲ 18.6	▲ 26.0
小売業	▲ 33.6	▲ 28.3	▲ 33.3	▲ 41.2	▲ 43.3	▲ 73.9	▲ 63.4	▲ 51.0	▲ 52.6	▲ 26.3	▲ 32.0
サービス	▲ 17.4	▲ 11.3	▲ 15.9	▲ 20.9	▲ 29.7	▲ 77.5	▲ 67.0	▲ 54.3	▲ 59.0	▲ 15.8	▲ 26.3

⑧【中小企業】経常利益DI(増加－減少)

③経常利益DI(好転－悪化)

【中小企業庁】

DI

年	19年				20年				21年		
期	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9
	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	見通し
全体	▲ 23.4	▲ 20.7	▲ 21.9	▲ 26.2	▲ 32.9	▲ 64.1	▲ 55.4	▲ 45.2	▲ 43.8	▲ 27.2	▲ 27.6
製造業	▲ 22.7	▲ 20.0	▲ 21.9	▲ 26.8	▲ 36.2	▲ 65.9	▲ 62.3	▲ 51.9	▲ 42.9	▲ 20.9	▲ 19.7
非製造業	▲ 23.7	▲ 21.0	▲ 21.9	▲ 26.1	▲ 31.8	▲ 63.5	▲ 53.3	▲ 43.1	▲ 44.0	▲ 29.3	▲ 30.1
全体	▲ 23.4	▲ 20.7	▲ 21.9	▲ 26.2	▲ 32.9	▲ 64.1	▲ 55.4	▲ 45.2	▲ 43.8	▲ 27.2	▲ 27.6
製造業	▲ 22.7	▲ 20.0	▲ 21.9	▲ 26.8	▲ 36.2	▲ 65.9	▲ 62.3	▲ 51.9	▲ 42.9	▲ 20.9	▲ 19.7
繊維工業	▲ 23.8	▲ 20.1	▲ 23.8	▲ 30.0	▲ 35.1	▲ 69.4	▲ 63.0	▲ 57.6	▲ 53.9	▲ 33.9	▲ 31.2
化学	▲ 1.3	1.4	▲ 8.5	▲ 18.1	▲ 31.0	▲ 53.0	▲ 52.2	▲ 41.1	▲ 25.3	▲ 4.1	▲ 5.5
食料品	▲ 26.5	▲ 19.7	▲ 24.7	▲ 27.4	▲ 35.0	▲ 71.4	▲ 56.6	▲ 43.4	▲ 45.3	▲ 26.2	▲ 21.8
金属製品	▲ 14.4	▲ 19.1	▲ 17.3	▲ 26.6	▲ 33.4	▲ 58.7	▲ 63.5	▲ 55.9	▲ 35.6	▲ 11.5	▲ 8.4
機械器具	▲ 12.6	▲ 19.1	▲ 23.0	▲ 33.0	▲ 42.7	▲ 62.6	▲ 66.0	▲ 60.4	▲ 45.3	▲ 21.7	▲ 14.9
電気・情報通信機械器具・電子部品	▲ 25.4	▲ 26.9	▲ 25.5	▲ 24.6	▲ 38.7	▲ 59.6	▲ 60.6	▲ 49.0	▲ 35.8	▲ 21.1	▲ 17.3
非製造業	▲ 23.7	▲ 21.0	▲ 21.9	▲ 26.1	▲ 31.8	▲ 63.5	▲ 53.3	▲ 43.1	▲ 44.0	▲ 29.3	▲ 30.1
建設業	▲ 11.9	▲ 9.4	▲ 9.0	▲ 11.2	▲ 15.2	▲ 37.2	▲ 32.9	▲ 28.1	▲ 22.7	▲ 21.7	▲ 26.3
小売業	▲ 31.7	▲ 30.7	▲ 31.6	▲ 36.4	▲ 39.7	▲ 67.3	▲ 54.7	▲ 44.6	▲ 46.2	▲ 36.3	▲ 34.8
サービス	▲ 22.5	▲ 17.8	▲ 19.9	▲ 23.8	▲ 31.7	▲ 70.7	▲ 59.0	▲ 47.3	▲ 51.8	▲ 29.0	▲ 30.2

⑨【中小企業】生産設備DI(過剰－不足)

④生産設備DI(過剰－不足)

【中小企業庁】生産設備DI

DI

年	19年				20年				21年	
期	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6
	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在
全体	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
製造業	▲ 5.1	▲ 5.2	▲ 3.9	▲ 3.2	▲ 1.1	8.2	7.3	4.8	1.1	▲ 1.0
非製造業							－	－	－	－
全体	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
製造業	▲ 5.1	▲ 5.2	▲ 3.9	▲ 3.2	▲ 1.1	8.2	7.3	4.8	1.1	▲ 1.0
繊維工業	▲ 2.8	▲ 5.0	▲ 0.5	▲ 0.5	2.8	13.7	13.4	14.5	10.5	12.5
化学	▲ 13.5	▲ 7.1	▲ 4.3	▲ 9.9	0.0	▲ 1.4	8.8	0.0	▲ 4.3	▲ 4.1
食料品	▲ 6.2	▲ 7.7	▲ 8.9	▲ 8.4	▲ 6.4	3.4	▲ 1.6	▲ 4.8	▲ 2.0	▲ 4.8
金属製品	▲ 5.3	▲ 8.3	▲ 4.8	▲ 1.4	1.2	12.9	11.8	8.7	1.8	▲ 5.5
機械器具	▲ 8.6	▲ 6.4	▲ 5.4	▲ 2.2	▲ 0.5	10.7	10.3	8.5	▲ 0.2	▲ 3.0
電気・情報通信機械器具・電子部品	0.6	1.6	4.2	3.8	3.8	7.3	13.3	8.7	2.2	5.6
非製造業							－	－	－	－
建設業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
小売業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
サービス	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

⑩【中小企業】従業員数DI(過剰－不足)

⑤従業員数DI(過剰－不足)

【中小企業庁】従業員数DI

DI

年	19年				20年				21年		
期	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9
	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	見通し
全体	▲ 22.5	▲ 21.6	▲ 21.7	▲ 21.4	▲ 18.1	▲ 1.1	▲ 6.6	▲ 10.9	▲ 9.8	▲ 10.5	▲ 4.5
製造業	▲ 21.4	▲ 18.3	▲ 17.5	▲ 15.7	▲ 11.9	10.8	5.2	0.2	▲ 3.7	▲ 7.0	▲ 3.2
非製造業	▲ 22.8	▲ 22.7	▲ 23.2	▲ 23.3	▲ 20.2	▲ 5.1	▲ 10.5	▲ 14.6	▲ 11.8	▲ 11.8	▲ 4.9
全体	▲ 22.5	▲ 21.6	▲ 21.7	▲ 21.4	▲ 18.1	▲ 1.1	▲ 6.6	▲ 10.9	▲ 9.8	▲ 10.5	▲ 4.5
製造業	▲ 21.4	▲ 18.3	▲ 17.5	▲ 15.7	▲ 11.9	10.8	5.2	0.2	▲ 3.7	▲ 7.0	▲ 3.2
繊維工業	▲ 19.8	▲ 20.0	▲ 19.7	▲ 12.8	▲ 13.2	14.9	9.6	6.7	3.3	2.0	▲ 9.7
化学	▲ 21.9	▲ 12.7	▲ 16.6	▲ 11.2	▲ 7.0	2.9	8.7	7.3	1.4	0.0	2.8
食料品	▲ 21.7	▲ 21.0	▲ 22.0	▲ 20.8	▲ 15.6	7.4	▲ 3.7	▲ 10.8	▲ 3.6	▲ 7.2	▲ 4.0
金属製品	▲ 26.4	▲ 24.4	▲ 20.8	▲ 16.9	▲ 12.9	11.9	6.8	▲ 0.2	▲ 10.5	▲ 13.0	0.9
機械器具	▲ 28.5	▲ 20.0	▲ 17.8	▲ 16.3	▲ 12.5	10.8	9.7	5.5	▲ 7.9	▲ 12.2	▲ 2.0
電気・情報通信機械器具・電子部品	▲ 9.4	▲ 6.4	▲ 6.8	▲ 4.3	▲ 3.7	16.9	15.0	11.3	3.3	▲ 2.2	5.1
非製造業	▲ 22.8	▲ 22.7	▲ 23.2	▲ 23.3	▲ 20.2	▲ 5.1	▲ 10.5	▲ 14.6	▲ 11.8	▲ 11.8	▲ 4.9
建設業	▲ 39.0	▲ 38.0	▲ 42.3	▲ 41.5	▲ 37.6	▲ 24.3	▲ 28.8	▲ 33.3	▲ 31.2	▲ 29.2	▲ 2.6
小売業	▲ 12.7	▲ 12.7	▲ 11.9	▲ 12.0	▲ 11.2	▲ 2.5	▲ 6.2	▲ 8.2	▲ 6.8	▲ 6.6	▲ 4.1
サービス	▲ 24.6	▲ 25.3	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 20.7	▲ 1.1	▲ 8.4	▲ 14.3	▲ 9.2	▲ 9.8	▲ 6.8